

さくいん／著作権など

あ	お手入れ.....9	プレイリスト.....38
か	ガイドチャンネル.....19	プログラムナビ.....28、36
	外部入力自動録画 (EXT LINK).....26	プログレッシブ.....35
	画質選択.....34	設定.....12
	コマ送り/コマ戻し.....30	接続.....57
さ	再生する.....32	対応テレビ.....38
	静止画.....28	プロテクト (書き込み禁止).....10
	番組.....38	カード.....10
	プレイリスト.....32	カートリッジ.....48
	SD動画.....24、51	ディスク.....36
	残量に合わせて録画する.....13	番組.....40
	(ぴったり録画).....24、51	別売品.....15
	残量を確認する.....20	編集.....40
	市外局番チャンネル一覧.....51	静止画.....36
	時刻合わせ.....52	番組.....38
	視聴制限.....26	プレイリスト.....42
	自動更新録画 (オートリニューアル).....29	SD動画.....29
	自動CM早送り.....22	ポジションメモリー.....15
	終了時刻を指定して録画する.....40	ホームターミナル.....35
消去.....30、36、48	マーカー.....30	マニユアルスキップ.....57
静止画.....38	用語解説.....27	予約の確認・変更・取消し.....10
番組.....33、43	リージョン番号.....34	リピート再生.....55
仕様.....52	リモコンモード.....27	リリーフ (代替)録画.....22
初期設定.....29	録画する.....23	録画制限.....24
スキップ.....29	録画中に再生する.....23	追っかけ再生/同時録画再生/タイムワープ.....23
スロー再生.....32	録画モード (画質と録画時間).....44	ワンタッチダビング.....16
静止画.....35	BSアンテナ設定.....14	BSデジタル放送.....16
カード.....51	BS電源.....15	CATV.....14、26
操作状態の確認 (情報表示).....50	CSデジタル放送.....57	DPOF.....47
タイトル入力.....40	DV入力自動録画.....10	DVD-R.....13、46
静止画のフォルダ.....48	DVD-R.....32、57	JPEG.....31、57
ディスク.....38	MP3.....22、57	MPEG4.....57
プレイリスト.....25、26、36	PBC付ビデオCD.....10、32	PCカード.....10、32
番組.....43	SDカード.....22、32	SD動画.....32、57
SD動画.....24	TIFF.....32、57	
タイムワープ.....44、46		
ダビング.....18		
チャンネル設定.....19		
チャンネルの微調整.....48		
ディスク管理.....34		
ディスクの再生方法 (画面設定).....12		
テレビと接続.....55		
テレビを本機のリモコンで操作する.....29		
早送り/早戻し (サーチ).....29		
早見再生.....48、57		
ファイナライズ.....40		
フォーマット.....48		
カード.....40		
HDD/DVD-RAM.....48		

DVD関連情報は、当社ホームページをご覧ください。  
<http://panasonic.jp/dvd/index.html>

- ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
  - この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用はマクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペーパービューでの使用に制限されます。この製品を分解したり、改造することも禁じられています。
  - Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
  - ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
  - 「DTS」および「DTS デジタルアウト」はDTS社の商標です。
  - MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびTHOMSON multimediaからライセンスを受けています。
  - SDロゴは商標です。
  - Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.
  - 本機がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。
  - この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。
  - あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録画補償金が含まれております。
- お問合せ先: (社)私的録画補償金管理協会  
☎ 03-3560-3107 (代)

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

PRINTED WITH SOYINK<sup>TM</sup>

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

愛情点検		長年ご使用のDVD ビデオレコーダーの点検を！	
	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"><li>●煙が出たり、異常なおいや音がする</li><li>●映像や音が出ないことがある</li><li>●正常に動作しないことがある</li><li>●商品に破損した部分がある</li><li>●その他の異常や故障がある</li></ul>	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年	月	日	販売店名	☎ ( ) -
品番	DMR-E100H				

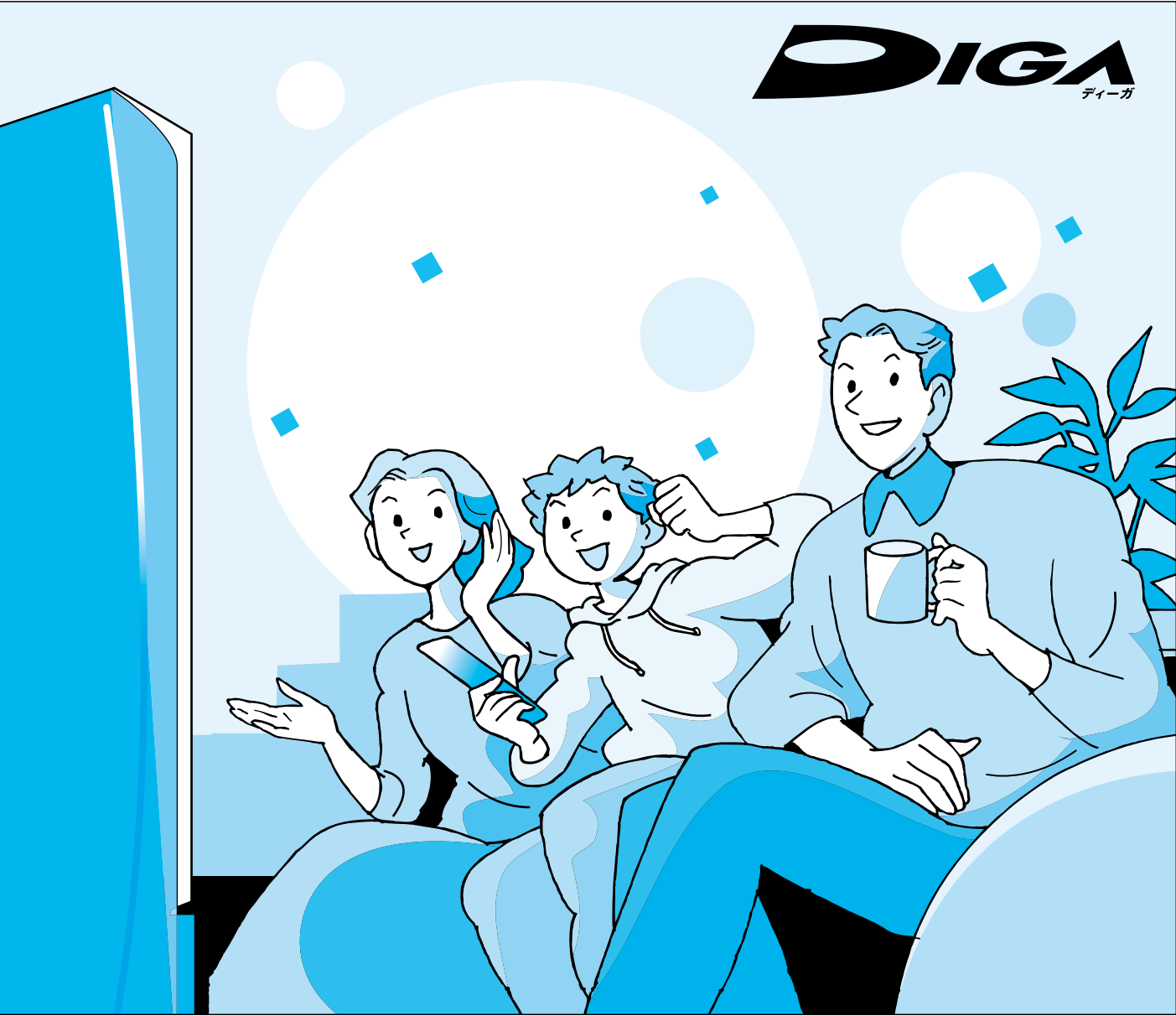
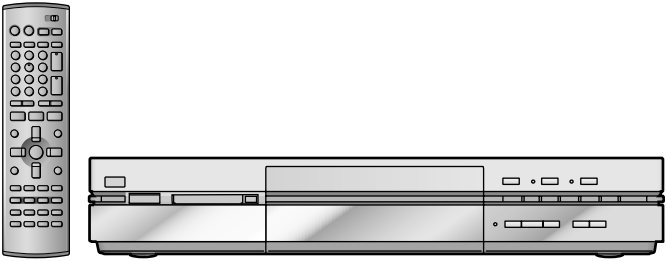
松下電器産業株式会社 ネットワーク事業グループ

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

Panasonic<sup>®</sup>

DVD ビデオレコーダー  
取扱説明書

品番 DMR-E100H



本機の機能向上などのサポートを受ける場合に必要ですので、必ずユーザー登録をお願いいたします。インターネットまたは郵送での登録が可能です。詳しくは、同梱の「ユーザー登録カード」をご覧ください。

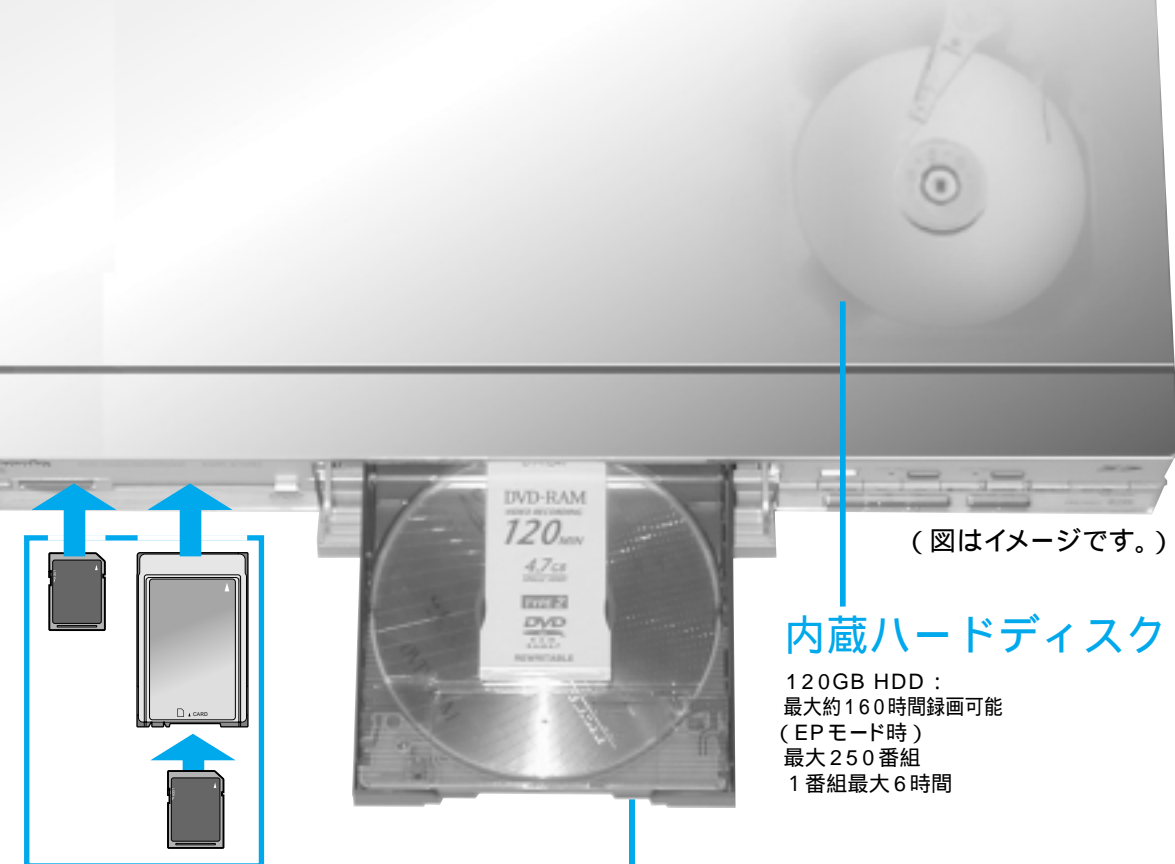
このたびは、DVDビデオレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

- ご使用前に「安全上のご注意」(P.6~7ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



上手に使って上手に節電



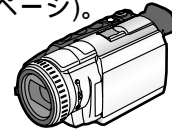
(図はイメージです。)

## 内蔵ハードディスク

120GB HDD :  
最大約160時間録画可能  
(EPモード時)  
最大250番組  
1番組最大6時間

楽しさひろがる  
便利な機能  
いろいろ...

デジタルビデオカメラからの  
**DV入力自動録画**  
プレイリストも自動で作  
成するので、シーン作成  
の手間が省けます(☞  
47ページ)。



ハードディスク  
**HDD内蔵  
だから...**

**DVD-R(最大)  
24倍速記録**  
(EPモード時)

高速記録対応のDVD-  
Rを使えば、HDDか  
らDVD-Rへ最大24  
倍速の高速記録がで  
きます(EPモードで録画  
した、音声Dolby  
Digitalの番組)。  
HDDに録りためた番  
組も、すばやくDVD-  
Rに残せます。

## 録画・再生・ダビング (複製)できるディスク

**DVD-RAM** (12 cm / 8 cm)  
最大約12時間録画可能  
(両面ディスクで  
EPモード時。  
両面への連続録画は  
できません)  
最大99番組  
1番組最大6時間

## 再生できるディスク

**DVDオーディオ** (12 cm / 8 cm)  
**DVDビデオ**  
**音楽CD (MP3<sup>6</sup>)**  
**ビデオCD**

## 使えないディスク

2.6GB/5.2GB  
DVD-RAM(12 cm)  
3.95GB/4.7GB  
DVD-R for Authoring  
本機以外の機器で記録し、ファイナライズされて  
いないDVD-R  
PAL方式で記録されたディスク  
リージョン番号「2」以外の DVDビデオ  
DVD-ROM DVD-RW +RW  
CD-ROM CDV CD-G  
Photo-CD CVD SVCD  
SACD MV-Disc PD など



## ダビング(複製)・再生 できるカード

**SDメモリーカード** 1 2 3  
SDカードスロットに  
直接入れられます。

**マルチメディアカード** 1 2  
PCカードスロット  
にアダプター  
(TYPE のPCカー  
ドアダプター)経由  
で入れられます。

**コンパクトフラッシュ** 1  
**スマートメディア** 1  
**メモリースティック** 1  
**xDピクチャーカード** 1  
**マイクロドライブ** 1

**ATA Flash  
メモリーカード** 1  
PCカードスロット  
に直接入れられます。

**モバイル  
ハードディスク** 4

- 1 静止画(JPEG、TIFF)の複製、編集、再生ができます。
- 2 SD動画のダビング、編集、再生ができます  
[SD動画(MPEG2)はダビングのみできます]
- 3 miniSD™カードを本機で使用する場合は、専用の  
miniSD™アダプターに必ず装着してご使用ください。
- 4 SDメディアストレージ(別売)で記録したもの。  
静止画(JPEG、TIFF)の複製と再生、SD動画  
(MPEG4)のHDDやDVD-RAMへのダビング(複製)  
と再生、SD動画(MPEG2)はダビングのみできます。
- 5 「1~4x高速対応」のディスクに対応しています。
- 6 録音後、ファイナライズされた音楽用CD-R、  
CD-RWが再生できます。

## 追っかけ再生

録画中の番組を  
頭から見たい



## 同時録画再生

録画中に  
昨日の番組を見たい



## タイムワープ

録画や再生中に  
好きなところから見たい



## SD動画(MPEG4)を ダビング、編集、再生できます

HDDに番組を録画するときにSD動画(MPEG4)でも同時  
に録画できます(☞ 22ページ)。SDカードにダビング  
(☞ 44ページ)すると、当社製ビデオカメラ(SD動画対  
応機器)などで見ることができます。  
今後発売される当社製ビデオカメラなどで録画したSD動画  
(MPEG2)も本機にダビング(☞ 44ページ)できます。

デジタルカメラなどの

## 静止画(JPEG、TIFF)を 複製、編集、再生できます

大容量のHDDやDVD-RAMに複製できます  
(☞ 40ページ)。  
テレビの大画面で再生できます(☞ 32ページ)。  
家庭用プリンターや写真店で自動プリントする  
ためのDPOF設定ができます(☞ 40ページ)。

# すぐ録る! 見る! 残す!

(DVDに簡単保存!)

録画は...  
(くわしくは☞ 22ページ)

チャンネル  
を選んで  
チャンネル  
を選んで

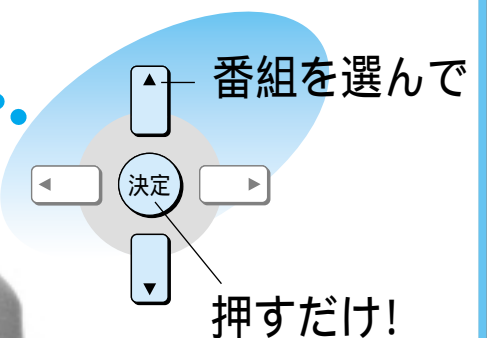
再生は...  
(くわしくは☞ 28ページ)

プログラムナビ  
を押して

番組を選んで

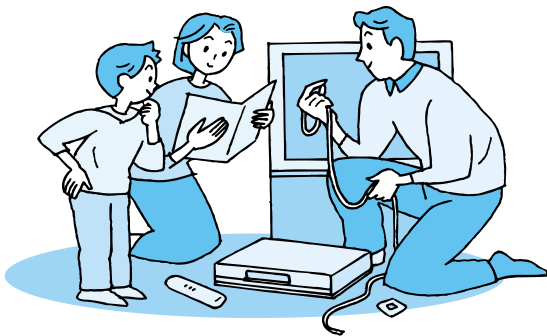
押すだけ!

録画  
押すだけ!





まず 確認と接続・設定



確認を

- 安全上のご注意 ..... 6
- 各部のはたらき ..... 8
- 付属品 ..... 8
- お手入れ ..... 9
- HDDの取扱い ..... 9
- 本機で使えるディスクとカード ... 10

準備① 接続する

- テレビ・ビデオと接続する ..... 12
- 別売品 ..... 13
- BSデジタルまたはCSチューナーと接続する ... 14
- ホームターミナルと接続する ... 15
- アンプと接続する ..... 15

準備②③ 設定する

- BSアンテナを設定する ..... 16
- 受信チャンネル/テレビを設定する ... 18
- 市外局番チャンネル一覧 ..... 20

さあ 使ってみよう



録る

追っかけ再生

すぐ録画

- 録画する ..... 22
- ぴったり録画 ..... 24
- 追っかけ再生 ..... 24
- 同時録画再生 ..... 24
- タイムワープ ..... 24

予約録画

- Gコードを使って予約録画 ..... 25
- Gコードを使わずに予約録画 ... 26
- 予約の確認・変更・取消し ..... 27

見る

- 録画した番組などを再生する ..... 28
- 再生中の便利な使い方 ..... 29 ~ 31
- SD動画(MPEG4)や  
静止画(JPEG、TIFF)を再生する ... 32
- ディスクの再生方法を設定する ... 34

作る

- 番組を編集する(プログラムナビ)... 36
- プレイリストを作成/再生/編集する ... 38
- 静止画(JPEG、TIFF)を編集する... 40
- SD動画(MPEG4)を編集する ... 42

ダビング

- HDDやDVD、カードから  
ダビング(複製)する ..... 44
- ビデオなどからダビングする ... 46

便利機能

- ディスク管理 ..... 48
- タイトル入力 ..... 50
- 情報表示/時刻合わせ ..... 51
- 初期設定を変える ..... 52
- リモコンの設定 ..... 55

もし 困ったとき



必要なとき

- 主な仕様 ..... 56
- 用語解説 ..... 57
- プログレッシブ対応テレビのご紹介 ..... 57
- Q & A ..... 58
- エラーメッセージ ..... 59

故障かな!?

- 故障かな!? ..... 60
- 保証とアフターサービス ..... 62
- さくいん ..... 裏表紙
- 著作権など ..... 裏表紙

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット  
シンボル  
マーク

本機の使用上、万一何らかの不具合により、録画や編集ができなかった場合(データ)の保証や損失、直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

確認

接続

設定

録る

見る

作る

ダビング

便利機能

必要  
なとき

故障  
かな!?

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



**警告**

## 電源コードについて

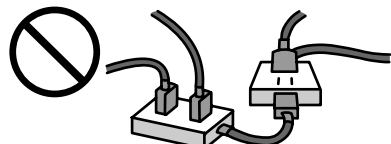
### 電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。



傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

### コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

### ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

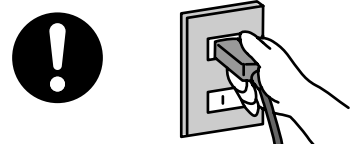
感電の原因になります。

### 電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

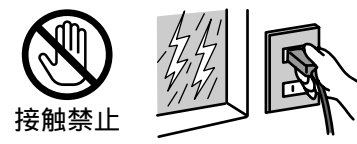
### 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

## 雷について

### 雷が鳴ったら、アンテナ線や機器、電源プラグに触れない



接触禁止

感電の原因になります。

## ご使用について

### 機器内部に金属物を入れたり、水をかけたりぬらしたりしない



ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。特にお子様にはご注意ください。

### 分解、改造をしない



内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。内部の点検や修理は、販売店へご相談ください。

### メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込む恐れがあります。

万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

## もし異常が起きたら

### 異常があったときは、電源プラグを抜く



機器内部に金属や水、異物が入ったとき、煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

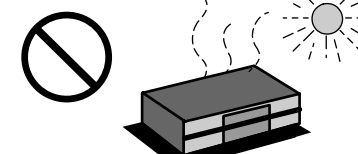
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。販売店にご相談ください。



**注意**

## 設置・接続について

### 異常に温度が高くなる場所に置かない



機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

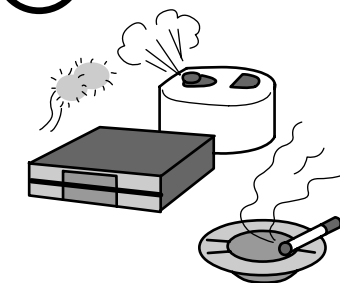
### 屋外アンテナの設置・工事は自分でしない



強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因になることがあります。

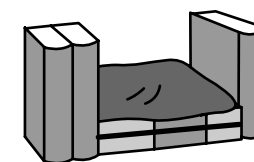
設置・工事は販売店にご相談ください。

### 油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多い場所に置かない



電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。たばこのけむりなども機器の故障の原因になることがあります。

### 放熱を妨げない



内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になることがあります。後面の内部冷却ファンをふさがないでください。

### 不安定な場所に設置しない



上に大きなもの、重いものを載せない  
高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

## ご使用について

### 長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

### ディスプレイに指を入れ、はさまれないように注意する

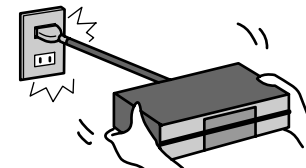


指に注意

閉まるときにははさまれて、けがの原因になることがあります。特にお子様にはご注意ください。

## 持ち運びについて

### コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

## 乾電池について

### 電池は誤った使い方をしない



⊕と⊖は逆に入れない  
新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない  
乾電池は充電しない  
加熱・分解したり、水や火の中へ入れたりしない  
ネックレスなどの金属物といっしょにしない  
被覆のはがれた電池は使用しない  
乾電池の代用として充電式電池を使用しない

長期間使用しないときは、取り出しておいてください。取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になることがあります。万一液もれが起きたら、販売店にご相談ください。液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

確認

安全上のご注意

7

RQT6985

6

RQT6985





# 本機で使えるディスクとカード

ハードディスクは  
HDD

ディスクや関連機器の互換性、SD動画対応機器、カードなどの情報は、当社のホームページをご覧ください。( <http://panasonic.jp/dvd/index.html> )  
DVDオーディオ、DVDビデオやビデオCDでは、ソフト制作者の意図などにより、本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。

種 類	特 長	ディスクの ロゴマーク	本書での マークの表示	本機でできること( :できる、×:できない )					ディスクの構成例/カードについて
				録 画	再 生	番組の消去や タイトルの作成	プレイリスト の作成	音声 切り換え	
<b>DVD-RAM</b> ・4.7GB(12 cm) ・2.8GB( 8 cm )	書き換えや編集ができるディスク。大容量( 9.4GB )の両面型もあります。 ・本機で録画したDVD-RAMは、互換性のない機器では再生できません。 ・本機との相性が確認済みの当社製ディスクをおすすめします。 ・録画される映像の横縦比は、元の映像に合わせて16:9または4:3で記録します。		RAM						番組 プレイリスト 
<b>DVD-R</b> ・4.7GB(12 cm)、1.4GB( 8 cm ) for General Ver. 2.0 ・4.7GB( 12 cm ) for General Ver. 2.0/ 4X- SPEED DVD-R Revision1.0	互換性と保存性の高い追記型の記録用ディスク( 書き換えはできません。 ) ・ファイナライズするとDVDビデオとして再生が可能です。 ・録画される映像の横縦比は、4:3になります。 ・当社製以外のDVD-Rは、記録状態により再生できないことがあります。 ・本機で録画したDVD-Rは、他の当社製DVDレコーダーで追記できない場合があります。 ・二重放送の音声は「主」か「副」のどちらかを記録します。「二重放送音声記録」( <a href="#">P.53</a> ページ ) で選択してください。		ファイナライズ前には DVD-R ファイナライズ後には DVD-V			( 消去しても 残量は増え ません。 )	×	×	番組 タイトル チャプター 
<b>DVD オーディオ</b>	高音質の音楽用ディスク ・本機では2チャンネル( ステレオ )で再生されます。		DVD-A	×		×	×		グループ トラック 
<b>DVDビデオ</b>	映画や音楽など、高画質の市販ソフト ・本機では右のマーク(リージョン番号)が 表示されたディスクを再生できます。 		DVD-V	×		×	×		タイトル チャプター 
<b>CD</b>	音楽や音声記録された市販ソフト		CD-DAフォーマット CD	×		×	×	×	トラック 
	MP3圧縮形式で音楽が記録されたCD-RやCD-RW	—	MP3フォーマット MP3	×		×	×	×	グループ トラック トータルトラック 
<b>ビデオCD(VCD)</b>	音楽や映像が記録された市販ソフト		VCDフォーマット VCD	×		×	×		トラック 
<b>SDカード</b>	静止画(JPEG、TIFF)やSD動画(MPEG4、MPEG2)が記録されたカード SDメモリーカード <sup>1 2</sup> マルチメディアカード <sup>1</sup> 1 ダビング(複製)、編集、再生ができます[ SD動画(MPEG2)はダビングのみできます ] 2 miniSD™カードを本機で使用する場合は、専用のminiSD™アダプターに必ず装着してご使用ください。		SD						カードの対応フォーマット:FAT12、FAT16 SDカードは当社製をおすすめします。 左記のカード以外は使用しないでください。 2 GBをこえるSDカードは使用できません。 カードは使用前に本機でフォーマットすることをおすすめします。( <a href="#">P.40、42</a> ページ ) パソコンでフォーマットすると使用できない場合があります。 他の機器で作成したファイルは本機で正しく表示されない(再生されない、画像やタイトルが正しくないなど)場合があります。本機で作成したファイルも他の機器で同様に正しく表示されない場合があります。 カードによっては一部使用できない場合があります。( 詳しくは当社ホームページをご覧ください。 )
<b>PCカード ( TYPE )</b>	静止画(JPEG、TIFF)やSD動画(MPEG4、MPEG2)が記録されたカード SDメモリーカード <sup>2 3</sup> マルチメディアカード <sup>3</sup> コンパクトフラッシュ <sup>3</sup> スマートメディア <sup>3</sup> メモリースティック <sup>3</sup> xDピクチャーカード <sup>3</sup> マイクロドライブ <sup>3</sup> ATA Flashメモリーカード <sup>3</sup> モバイルハードディスク[ SDメディアストレージ( 別売 )で記録したもの。 ] <sup>4</sup> 3 静止画の複製、編集、再生ができます。 4 静止画の複製と再生、SD動画(MPEG4)の再生とHDD、DVD-RAMへのダビング、SD動画(MPEG2)はダビングのみできます。		CARD	×			×	×	

## 静止画について

使用できるフォーマット：  
DCF準拠(デジタルカメラなどで記録したもの)  
DCF : Design rule for Camera File system[電子情報技術産業協会(JEITA)にて制定された統一規格]  
ファイル形式：JPEG、TIFF[非圧縮RGB(点順次)方式]  
画素数：320×240～6144×4096  
(サブサンプリングは、4:2:2または4:2:0)  
最大300フォルダ(上位フォルダ含む)と最大3000ファイルに対応しています。  
TIFF形式の静止画を表示する場合や、ファイル数やフォルダ数が多い場合、動作に時間がかかったり、対応できないことがあります。  
MOTION JPEGには対応していません。

## SD動画(MPEG4)について

使用できるフォーマット：SD VIDEO準拠(ASF形式)  
映像：MPEG4準拠 音声：G.726準拠(モノラル)  
最大ビットレート：64kbps～1050kbps  
平均ビットレート：60kbps～768kbps  
画素数：176×144(QCIF)、320×240(QVGA)  
フレームレート：6fps～15fps  
最大999ファイルに対応しています。

## MP3について

使用できるフォーマット：  
ISO9660 level 1とlevel 2(拡張フォーマットを除く)  
ビットレート：32kbps～320kbps  
サンプリング周波数：16kHz、22.05kHz、24kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz  
最大99グループと最大999トラックが再生できます。  
マルチセッションに対応しています。  
ID3タグやパケットライト方式には対応していません。  
記録状態によっては再生できないものがあります。

## プロテクト(DVD-RAM、カード)

記録内容を誤って消してしまわないように、書き込み禁止(プロテクト)を設定できます。

カートリッジ付ディスク

プロテクトを設定する(書き込み禁止)本機に入れると自動的に再生します。

SDカードなど

スイッチを「LOCK」側にする。(書き込み禁止)

## 使用上のお願い

持ちかた

汚れたときや、つゆがついたときは

RAM DVD-R

必ず専用のDVD-RAM/PDディスククリーナー ( [P.13](#) ページ )でふいてください。  
使いかたは、ディスククリーナーの説明書をお読みください。  
布やCD用クリーナーなどは、絶対に使わないでください。

DVD-A DVD-V CD VCD

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。  
推奨品：クリーニングクロス( [P.13](#) ページ )

## 取扱上のお願い

ディスク、カードの破損や、機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

ディスクにシールやラベルを貼らない  
(ディスクにそりが発生し、使用できない場合があります)  
鉛筆やボールペンなどで書き込みをしない  
レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない  
傷つき防止用のプロテクターなどは使わない  
カード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させない  
以下のディスクを使わない  
シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスク(レンタルディスクなど)  
そっていたり、割れたりひびが入っているディスク  
ハート型など、特殊な形のディスク

次のような場所に置かない  
直射日光の当たるところ  
湿気やほこりの多いところ  
暖房器具の熱が直接当たるところ  
静電気や電磁波が発生するところ

確認  
本機で使えるディスクとカード



# 準備 1 テレビ・ビデオと接続する

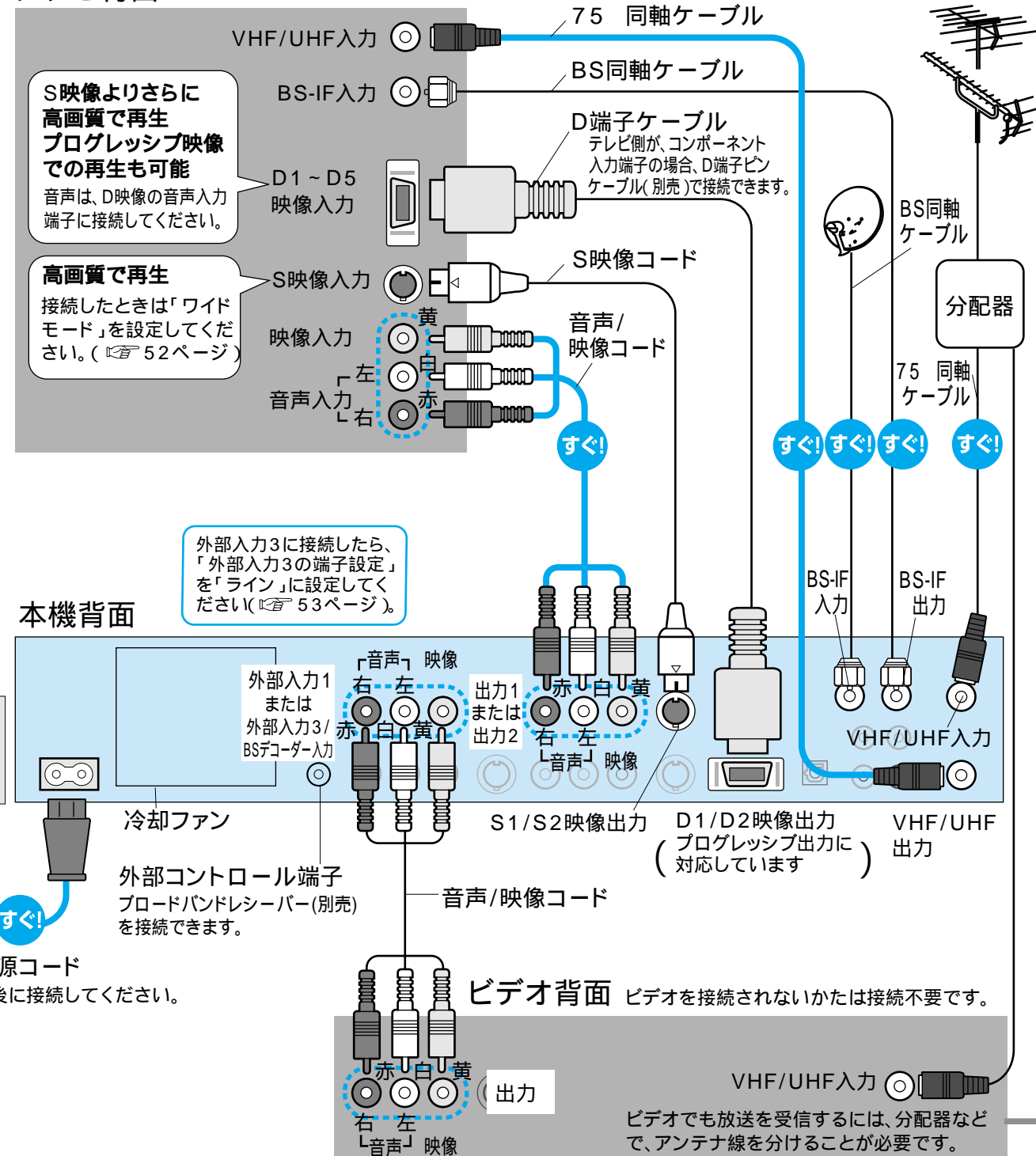


接続時は各機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。接続する各機器の説明書もご参照ください。

—— は付属品、  
—— は別売品を表しています。  
本機とテレビだけで楽しみたいかたは、**すぐ!** を接続してください。

アンテナプラグが本機のVHF/UHF端子と合わないときは、加工が必要です。販売店にご相談ください。VHF/UHF/BS出力が一つの端子の場合、BS・CS/UV分波器を接続し、本機にはVHF/UHF出力からの線とBSからの線を接続してください。

ハイビジョンテレビの場合は、DVDに対応した映像端子をお使いください。



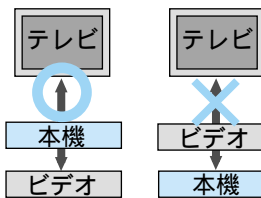
**設置時のお願い**  
後面の冷却ファンや側面の通風口をふさがない  
水平で、振動や衝撃が起こらない場所に設置する  
「つゆつき」が発生しにくい場所に設置する  
つゆつきとは...温度差が激しいため、冷たいコップの表面に水滴がついたりする現象。つゆつきは本機の故障の原因となります。  
下記の場合は、部屋の温度になじむまで、電源を切ったままにしておいてください。(約2~3時間)

「つゆつき」が発生しやすい状況  
梅雨の時期  
部屋の湿度が高いとき(湯気が立ち込めるなど)  
急激な温度変化が起きたとき(暖かい場所から寒い場所への移動、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど)

長期間使用しないときには  
節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

待機時の消費電力  
電源「切」時 約3.5 W<sup>1</sup>  
時刻表示点灯時 約4.1 W  
時刻表示消灯時 約0.7 W<sup>2</sup>  
1 VTRの省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す  
2 FLディマー(53ページ)を「オート」に設定した場合

**お願い**  
本機とテレビの間に、ビデオやセレクトターを経由させて接続しないでください。(ビデオ内蔵テレビと接続するときは、ビデオ側でなく、テレビ側の入力端子に接続してください。)



# 別売品

別売品のご紹介(2003年8月現在)

音声や映像を楽しむには

コード/ケーブル名	長さ	品番
音声コード	(0.5 m)	RP-CAP3G05
	(1.0 m)	RP-CAP3G10
	(1.5 m)	RP-CAP3G15
	(2.0 m)	RP-CAP3G20
	(3.0 m)	RP-CAP3G30
	(5.0 m)	RP-CAP3G50
	(10.0 m)	RP-CAP3G100
光デジタルケーブル	(1.0 m)	RP-CA2010A
	(2.0 m)	RP-CA2020A
	(3.0 m)	RP-CA2030A
映像コード	(0.5 m)	RP-CVP0G05
	(1.0 m)	RP-CVP0G10
	(1.5 m)	RP-CVP0G15
	(2.0 m)	RP-CVP0G20
	(3.0 m)	RP-CVP0G30
	(5.0 m)	RP-CVP0G50
	(10.0 m)	RP-CVP0G100
i.LINKケーブル (IEEE1394)	(1.5 m)	RP-CDE4G15
	(3.0 m)	RP-CDE4G30
S映像コード	(1.0 m)	RP-CVS0G10
	(2.0 m)	RP-CVS0G20
	(3.0 m)	RP-CVS0G30
	(5.0 m)	RP-CVS0G50
D端子ケーブル	(1.5 m)	RP-CVDG15
	(3.0 m)	RP-CVDG30
D端子ピンケーブル	(1.5 m)	RP-CVCDG15
	(3.0 m)	RP-CVCDG30

放送や通信を楽しむには

ブロードバンドレシーバー : DY-NET2  
75 同軸ケーブル: VUA7051 (1.4 m)  
BS同軸ケーブル: VW-KBS1  
75 アンテナプラグ: VSQ1035  
アンテナプラグ: VUA7050  
分波器: VUA7052F  
BS・CS/UV分波器: TY-6S7BCS

ホームシアターを楽しむには  
AVコントロールアンプ: SA-XR25  
スピーカーシステム: SB-TP55

ディスクに録画するには  
TYPE4カートリッジDVD-RAMディスク (9.4 GB:両面)  
: LM-AD240 (1枚)  
: LM-AD240P5 (5枚組)  
TYPE2カートリッジDVD-RAMディスク (4.7 GB:片面)  
: LM-AB120 (1枚)  
: LM-AB120P5 (5枚組)  
DVD-RAMディスク (4.7 GB:片面、カートリッジなし)  
: LM-AF120 (1枚)  
: LM-AF120K10 (10枚組)  
DVD-Rディスク (4.7 GB:片面、カートリッジなし)  
: LM-RF120 (1枚)  
: LM-RF120P5 (5枚組)  
: LM-RF120L (1枚、高速記録対応)  
: LM-RF120LW (1枚、高速記録対応、インクジェットプリンター対応)  
: LM-RF120LP5 (5枚組、高速記録対応)

カードで楽しむには

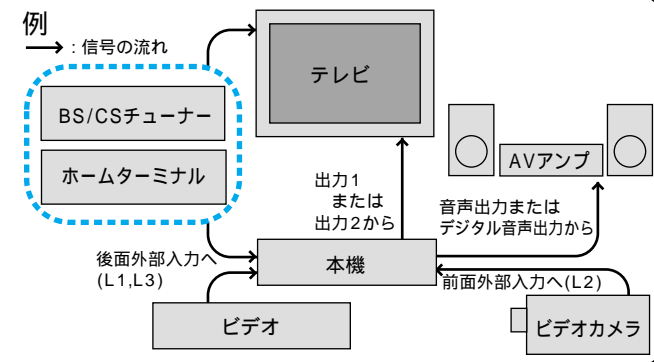
SDメモリーカード  
: RP-SDH512L1A (512MB)  
: RP-SDH256L1A (256MB)  
: RP-SD128BL1A (128MB)  
: RP-SD064BL1A (64MB)  
: RP-SD032BL1A (32MB)  
マルチメディアカード  
: VW-MMC16 (16MB)  
: VW-MMC8 (8MB)  
SDメディアストレージ (モバイルハードディスク内蔵): SV-PT1

お手入れには  
クリーニングクロス: VUA7091  
DVD-RAM/PDディスククリーナー: RFKZ0093  
: LF-K200DCJ1  
DVD-RAM/PDレンズクリーナー: JZSLFK123LC1

サービスルート扱いでご用意しています。

いろいろな機器との接続

ビデオの他、BS/CSチューナーやホームターミナルなど、お手持の機器との接続が可能です。本機の外部入力端子(L1、L2、L3)には、録画したい機器を3台まで接続できます。



接続



テレビ・ビデオと接続する/別売品

## BSデジタルまたはCSチューナーと接続する



接続時は各機器の電源を切り、  
電源プラグをコンセントから抜いてください。  
接続する各機器の説明書もご参照ください。

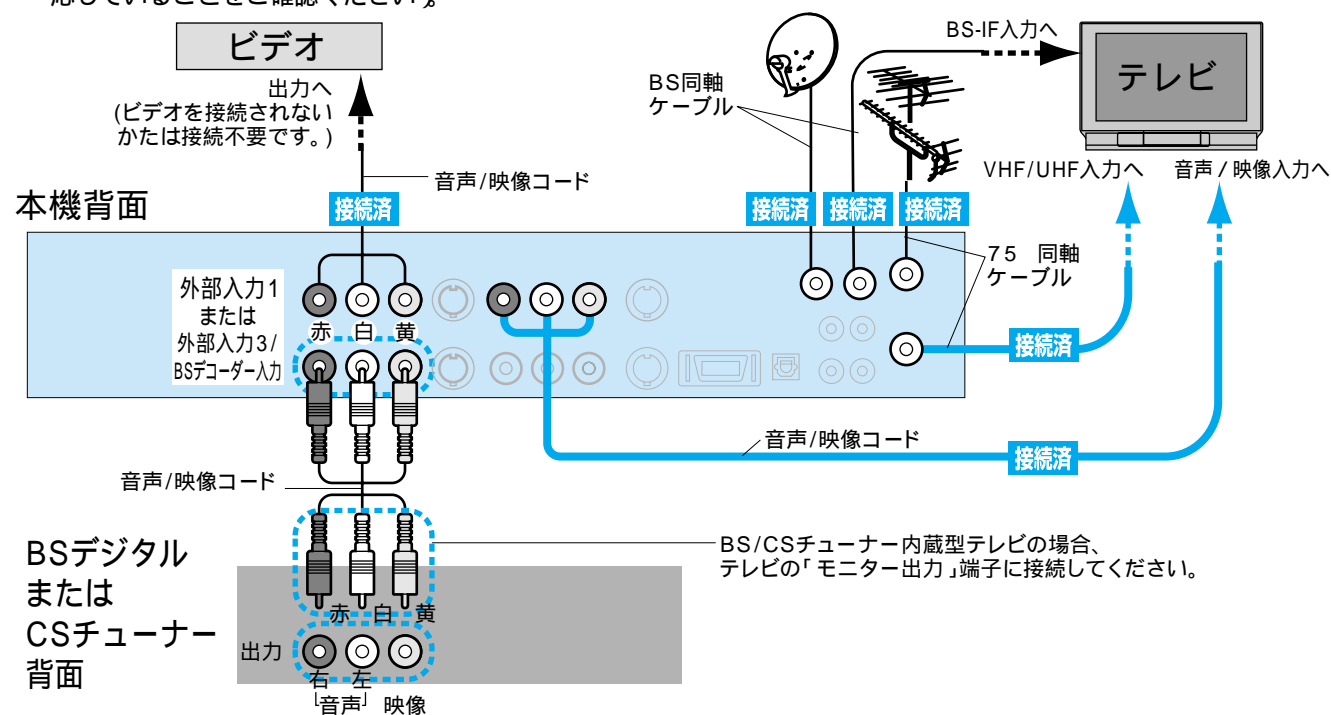
**接続済** は12ページのように接続してください。

外部入力3に接続したら、  
「外部入力3の端子設定」  
( 53ページ)を機器に合  
わせて、設定してください。  
外部入力1は、CSチューナーな  
どの放送開始に連動して本機で録  
画する「外部入力自動録画」( 26ページ)に対応しています。

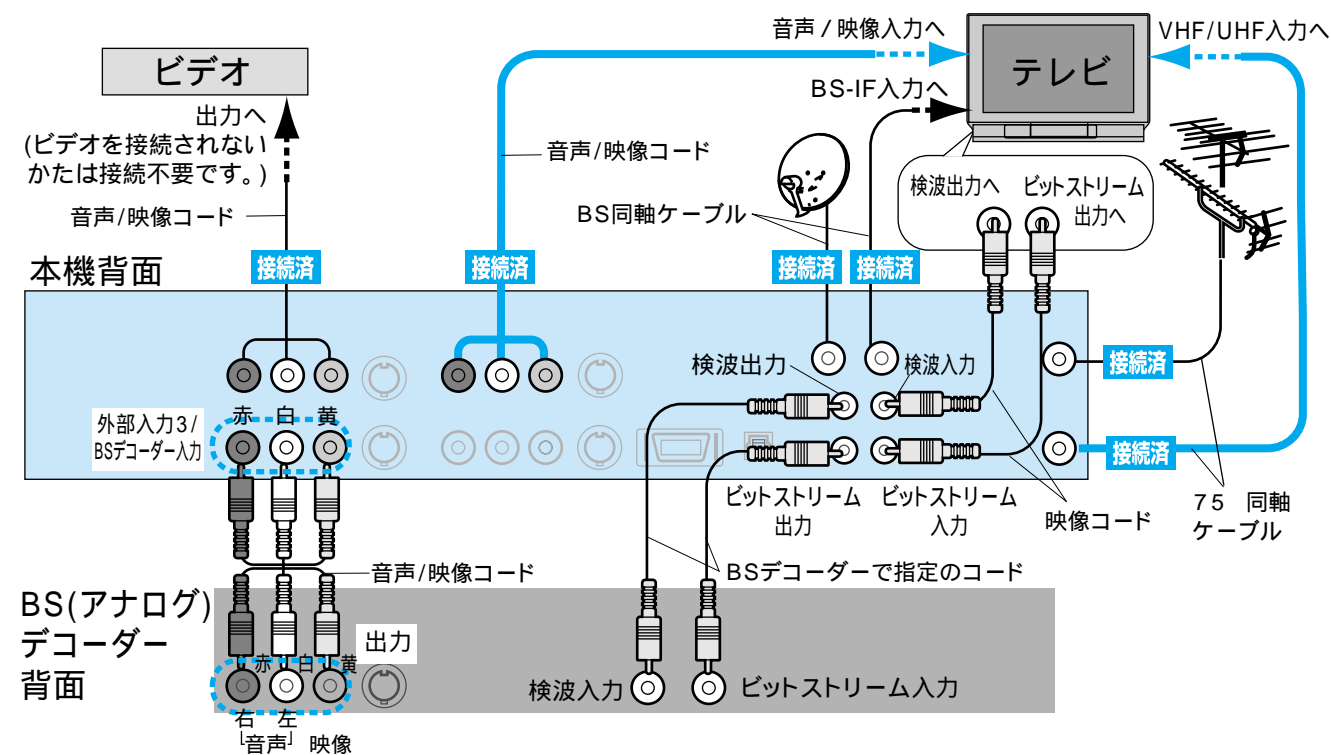
110度CSデジタル放送を見る場合は、販売店にご相談ください。

BSやCS放送を見るには、放送会社との受信契約が必要です。

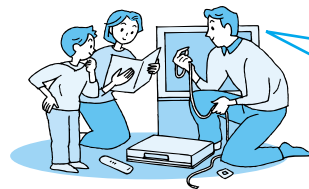
本機は、BSデジタルチューナーの「Irisシステム」に対応しています（チューナーの「Irisシステム」がDVDレコーダーに対応していることをご確認ください）。



## BS(アナログ)デコーダーと接続する




# ホームターミナルと接続する/アンプと接続する

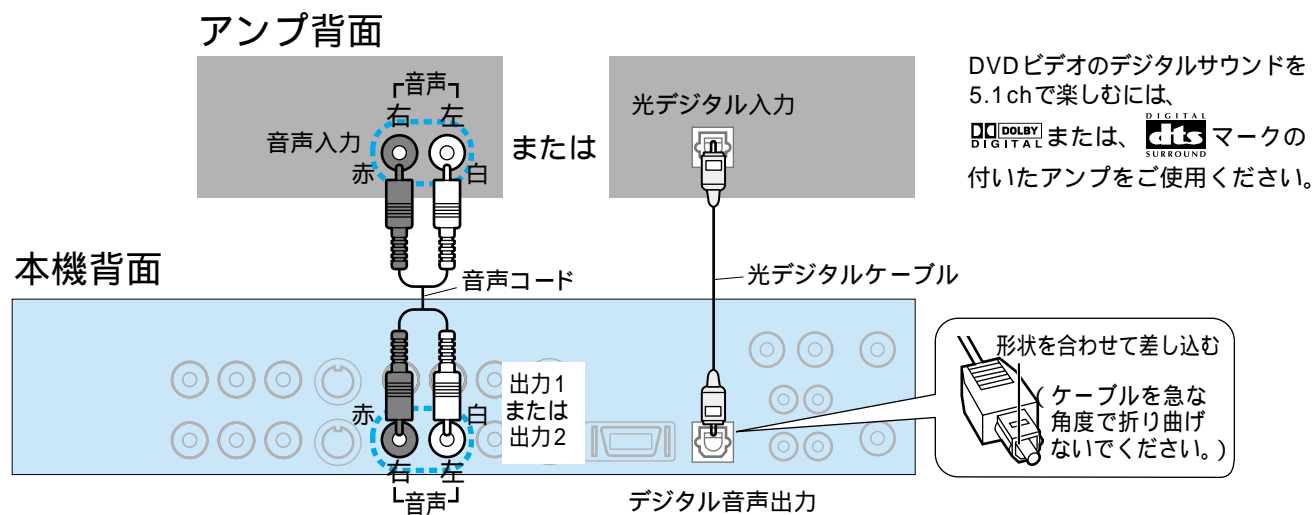
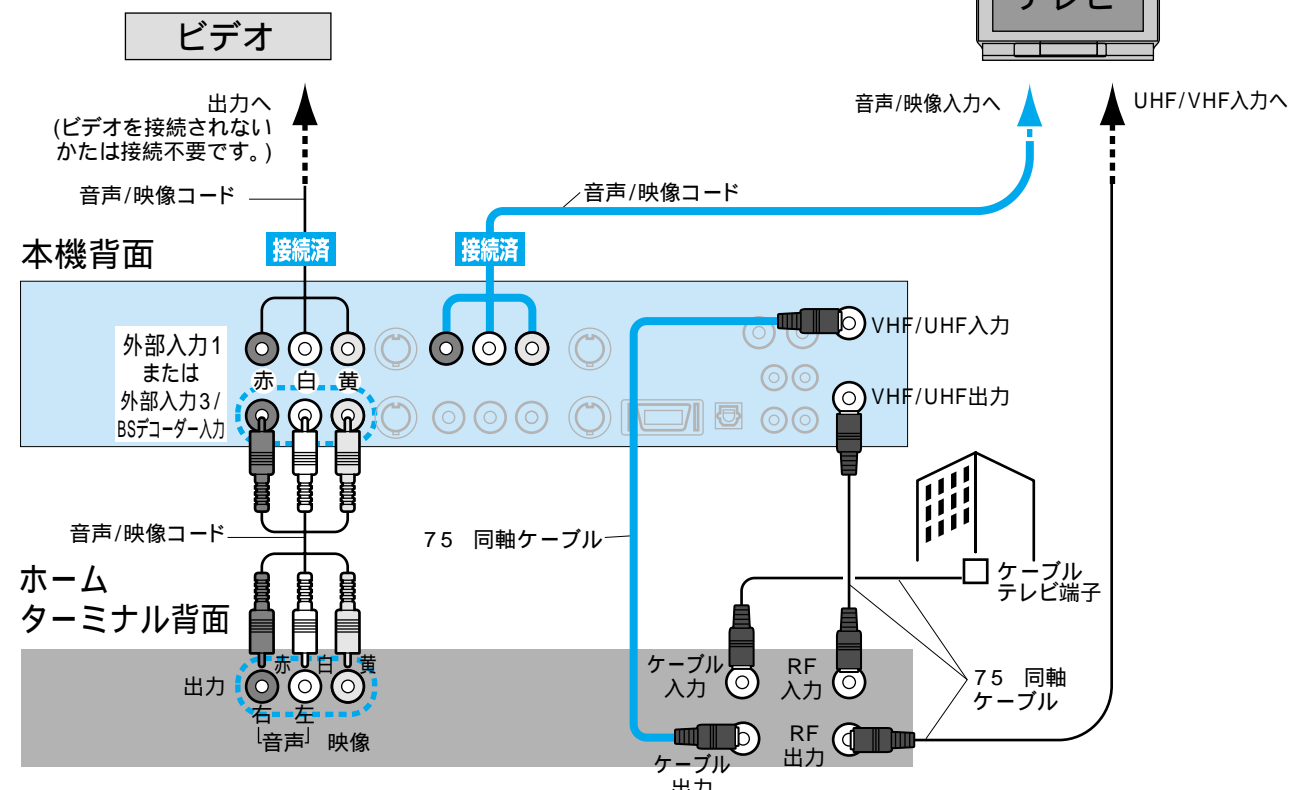


接続時は各機器の電源を切り、  
電源プラグをコンセントから抜いてください。  
接続する各機器の説明書もご参照ください。

**接続済** は12ページのように接続してください。

外部入力3に接続したら、  
本機の「外部入力3の端子  
設定」を「ライン」に設定  
してください。  
( 53ページ)。

ホームターミナルについては、CATV会社にご相談ください。  
(受信契約が必要です。)





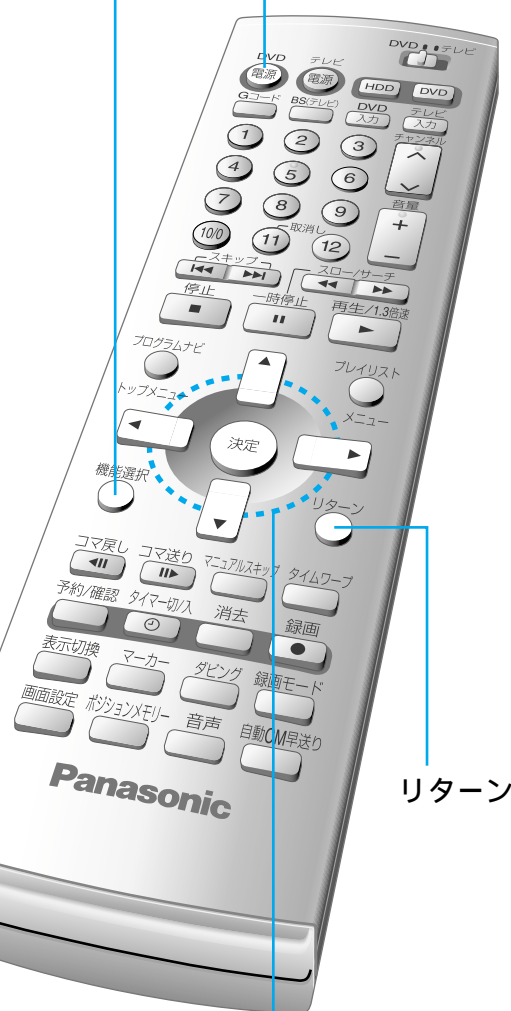
# 準備 2

## BSアンテナを設定する

BSアンテナを動作させるためには、接続に合わせた設定が必要です。BS放送を楽しまないかたは、この設定は不要です。準備 (18 ページ) を行ってください。

機能選択

電源 (DVD)



リターン

選択[▲▼◀▶] / 決定キー

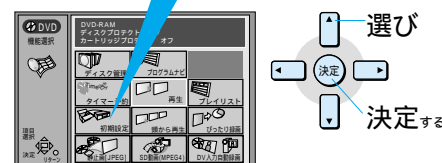
準備: テレビの電源を入れ、入力を、本機を接続した入力 (ビデオ1 など) に切り換える

電源 を押して、電源を入れる

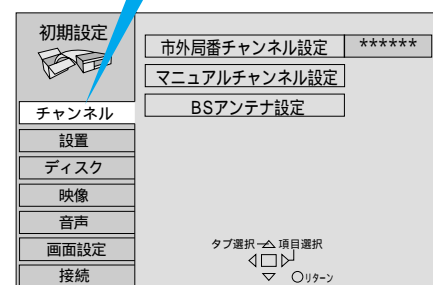
1 停止中  
機能選択



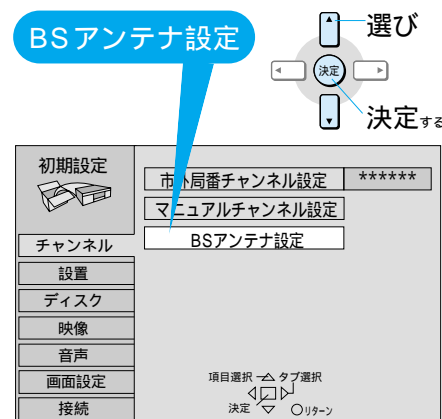
初期設定



2 チャンネル



3 BSアンテナ設定



設定を終了するには リターン を数回押す

BSアンテナの電源の設定と、アンテナレベルの確認をする

BS電源

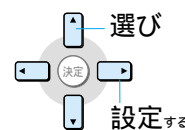
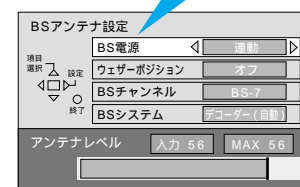
BSチャンネル

その他の項目を設定する

ウェザーポジション

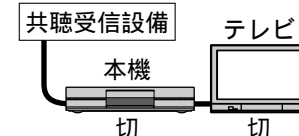
BSシステム

BS電源



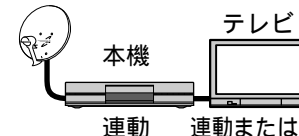
共聴受信 (マンションなど) のかた → 「切」

共聴受信設備で電源が供給されているため、本機からは電源を供給しません。



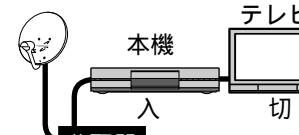
BSアンテナを本機に直接接続しているかた → 「連動」

本機でBSチャンネルを選んだときや、テレビが「連動」の場合のみ、本機から電源を供給します。

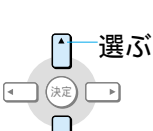
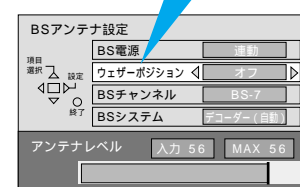


常に本機から電源を供給したいかた → 「入」

テレビやビデオなどの機器に関係なく、本機から電源を供給します。



設定したい項目



ウェザーポジション

“オン” にすると受信状態に合わせて画面上の細かいノイズをおさえます。

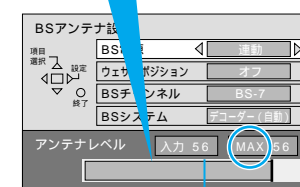
BSシステム

通常は“デコーダー (自動)” にしてください。

St.GIGA (セント・ギガ) の音声を楽しむ場合は “デコーダー (入)” に設定します。

BSチャンネル (WOWOW) の「独立音声」で行われている音声のみの有料放送です。本機では独立音声を聞くことはできません。デコーダー (別売) 側で音声を切り換えてください。

アンテナレベルを確認



40

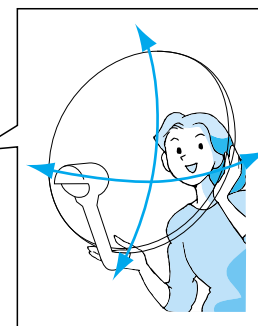
終了後  
リターン

初期設定画面  
に戻ります。

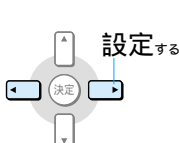
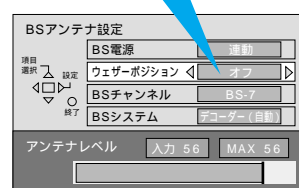
レベルは “40” 以上をめやすにし、最も高い値 (MAX) に近づけるようにアンテナの向きを調節してください。

レベルが “0” のときはBSアンテナの接続を確認してください。

[▲▼◀▶] で「BSチャンネル」を選ぶと、別のチャンネルのアンテナレベルを確認できます。



内容



終了後  
リターン

初期設定画面  
に戻ります。

BS放送の音声について

Aモード音声:

通常の番組の音声でテレビ番組と独立音声の両方が放送されます。

Bモード音声:

音楽番組などで、より高画質のテレビ音声のみが放送されます (受信時テレビ画面に “B” と表示)。

設定

BSアンテナを設定する

# 準備 3

## 受信チャンネル / テレビを設定する

お買い上げ時には、チャンネルが設定されていません。まずはチャンネルと接続するテレビのタイプを設定してください。引っ越しなどで、市外局番が変わったときも、設定を確認してください。

準備： テレビの電源を入れ、入力を、本機を接続した入力（ビデオ1など）に切り換える  
DVD電源を押して、電源を入れる  
[DVD/テレビ]を[DVD]にする

1 停止中  
機能選択

初期設定

2 チャンネル

初期設定  
市外局番チャンネル設定  
マニュアルチャンネル設定  
BSアンテナ設定

3 接続

初期設定  
接続するTV  
TVアスペクト(4:3)設定  
DVD-Video  
DVD-RAM  
外部入力3の端子設定  
BSデコーダー

ご使用のテレビがプログレッシブに対応していない4:3テレビの場合、この設定は不要です。

設定を終了するにはリターンを数回押す

チャンネルを設定する  
市外局番チャンネル設定  
マニュアルチャンネル設定

ワイドテレビやプログレッシブ対応テレビのとき  
テレビのタイプを設定する  
接続するTV

受信するチャンネルが多い地域では「Po」の13～20にもチャンネルが設定されますが、ガイドチャンネルが設定されません。（松山、新居浜の13CHを除く）  
「マニュアルチャンネル設定」で設定してください。

市外局番チャンネル設定  
お住まいの地域の市外局番を入力 20ページ  
オートサーチ終了後リターン

チャンネルの追加・削除、表示チャンネルの変更をしたいとき

マニュアルチャンネル設定  
変更したいPo  
VHF/UHF BS CATV 外部入力 拡張チャンネル  
（将来のシステムに対応するもので、現在は使用しない）の順に変わります。

受信状態が悪いとき  
映りが悪いPoを  
チャンネルポジション（変更はできません。）  
表示チャンネル  
テレビの画面や表示窓に表示する番号です。  
受信チャンネル  
新聞のテレビ欄などと同じチャンネル番号です。  
ガイドチャンネル  
Gコード予約に必要な番号です。「ー」の場合は、ガイドCHを入力してください。（20～21ページ）  
CATVでBS放送を受信するときのガイドチャンネル

放送局	ガイドCH	放送局	ガイドCH
BS 1	71	BS 9（ハイビジョン放送）	75
BS 3	72	BS 11（NHK衛星第二）	76
BS 5（WOWOW）	73	BS 13	77
BS 7（NHK衛星第一）	74	BS 15	78

本機ではハイビジョン放送は見られません

接続するTV  
接続するテレビタイプ  
4:3 標準テレビ  
16:9 ワイドテレビ  
インターレース(525)  
プログレッシブ(525P)  
インターレース(525)  
プログレッシブ(525P)

設定  
受信チャンネル / テレビを設定する



## 市外局番チャンネル一覧

新たに開局した放送局やCATV放送のガイドチャンネルについては、販売店やCATV会社にご確認ください。

**お知らせ**

市外局番がない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる「市外局番」を入力してください。  
ホームターミナルをお使いの場合は、CATV会社にご相談ください。  
市外局番「000000」で、チャンネル設定は買い上げ時の状態になります。

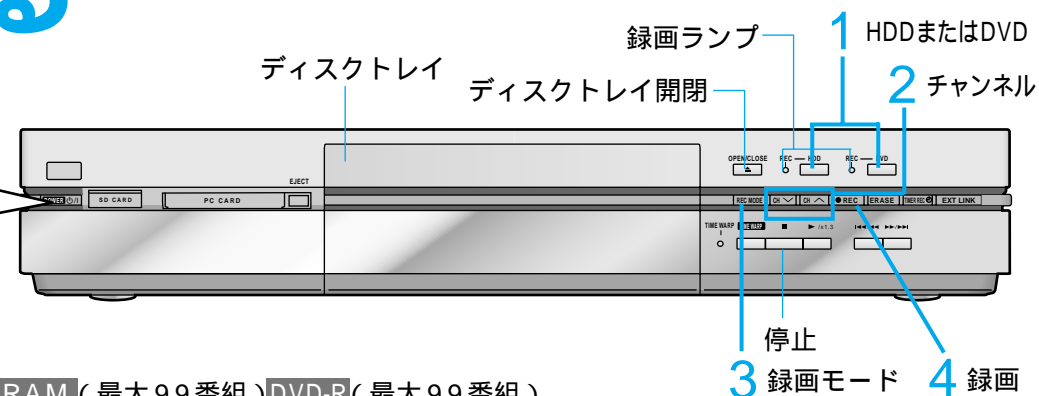
[illegible]

( )『松山』『新居浜』では、チャンネルポジション13に「愛媛朝日」が設定されます。

松山：受信CH...25 表示CH...25 ガイドCH...25、 新居浜：受信CH...14 表示CH...14 ガイドCH...25

# 録画する

節電のため、6時間停止が続くと自動的に電源が切れます。  
(時間変更は「自動電源[切]」(P52ページ))

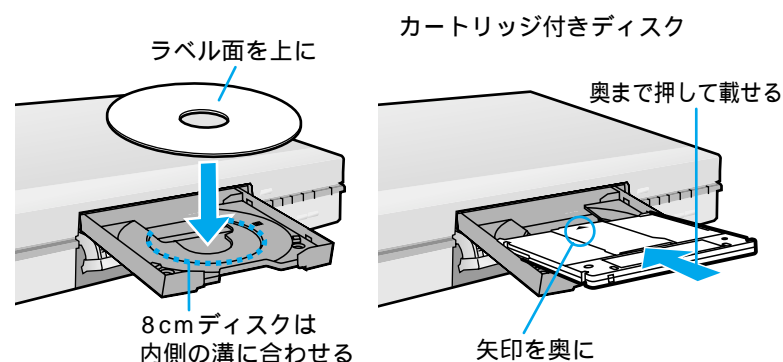


**HDD**(最大250番組) **RAM**(最大99番組) **DVD-R**(最大99番組)

HDDとDVDに、同時に録画することはできません。  
両面ディスクの裏面に録画するときは、ディスクを取り出し、裏返してください。  
8cmのDVD-RAMは、カートリッジから取り出してください。  
DVD-Rに高速モードでダビングする番組は、録画前に「DVD-R高速モード用録画」の設定を「入」にしてください。(P52ページ) **HDD**

**1** **HDD または DVD**

(本体ボタンが点灯し、電源が入る)  
DVDを選んだときは  
→ 押してディスクを入れ  
→ 押して閉める



**2** **チャンネル** 録画したいチャンネルを選ぶ

**3** **録画モード** 録画モードを選ぶ

**4** **録画** 録画を始める  
未記録部分に録画され、上書きされません。



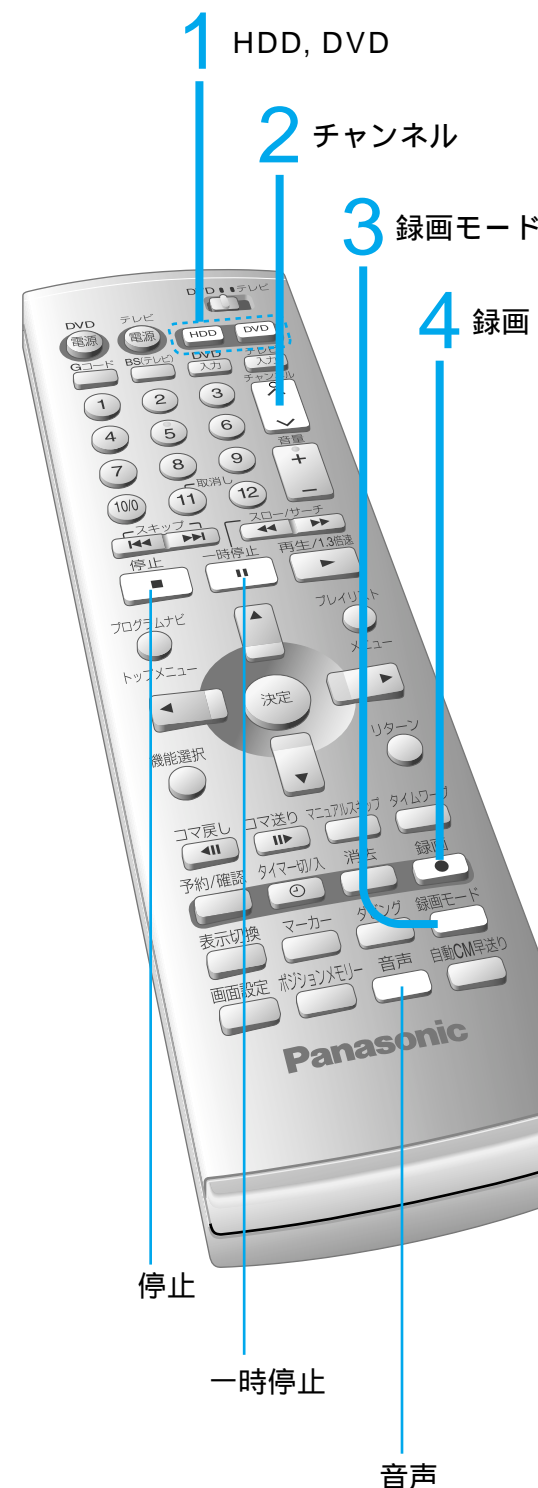
録画中は、チャンネルや録画モードなどの変更はできません。  
**HDD RAM** 録画中に で音声を切り換えられます(録画音声には影響ありません)。

録画の終了時刻を指定するには → 録画中に本体の **REC** を押す  
指定した時間で、録画が終了します。 押すたびに **30分後** **60分後** **90分後** **120分後** **OFF/--:--**

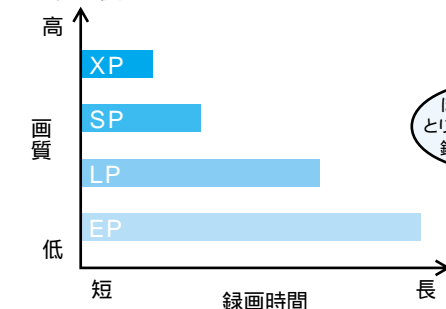
停止するには → を押す 停止した位置までが1番組となります。  
一時停止するには → を押す DVD-Rを停止するには、約30秒かかります。  
もう一度押すと録画を続けます。(番組は分割されません。)

## SD動画(MPEG4)の番組を楽しむには **HDD**

録画前に「MPEG4録画モード」(P52ページ)を「SF/F/N/E」に設定すると、番組の録画と同時にSD動画(MPEG4)でもHDDに録画できます。同時に録画したSD動画の番組はダビング時に高速でSDカードにダビング(P44ページ)できます。お手持ちのカードの容量に合わせて、「SDカード容量」(P52ページ)を設定してください。設定した容量で番組が分割されます。録画中に停止や一時停止しても番組は分割されます。SDカードに直接録画はできません。音声はモノラルです。二重放送の音声は「二重放送音声記録」(P53ページ)で選べます。録画される映像の横縦比は4:3になります。



番組によって上手に使いわけを...



## 録画モード(画質と録画時間)

時間はお買い上げ時の状態で、数値はめやすです。  
録画する内容によっては、変化することがあります。

単位: 時間

録画モード	ディスク	HDD(内蔵)120GB	DVD-RAM		DVD-R4.7GB
			片面4.7GB	両面9.4GB	
XP(高画質)		26 <sup>1</sup>	1	2	1
SP(標準)		52 <sup>1</sup>	2	4	2
LP(長時間)		104 <sup>1</sup>	4	8	4
EP(長時間)		160 <sup>1</sup>	6	12	6

<sup>1</sup>「MPEG4録画モード」(P52ページ)を「SF/F/N/E」にすると、減少します。  
FR(フレキシブルレコーディング):  
ダビングや予約録画時に設定できます。  
HDDの録画では、ダビング時にDVD-RAM/R(4.7GB)に収まるよう画質を自動調整します。ディスクの残量に合わせてXP~EPの間で画質を自動調整します。本体の表示窓で、XP~EPが全点灯します。

## 録画とダビング(複製)の制限

録画制限	録画先	ダビング先
地上波など 録画制限なし	HDD <sup>2 3 4</sup>	DVD-RAM DVD-R SD動画以外 SDカード SD動画のみ
	DVD-RAM	HDD SDカード SD動画のみ
	DVD-R	<b>HDD</b>
BSデジタルなど 録画制限あり (一回のみ録画可)	HDD (移動) <sup>5</sup>	DVD-RAM
	DVD-RAM <sup>6</sup> DVD-R	<b>HDD</b>
DVD-Vなど 録画制限あり	録画やダビングはできません	

<sup>2</sup> DVD-R高速モード用録画を「入」にして録画すると、DVD-Rに高速モードでダビングできます。(P52ページ)  
<sup>3</sup> MPEG4録画モードを「SF/F/N/E」に設定するとSD動画(MPEG4)でも同時に録画できます。  
<sup>4</sup> 録画制限の番組に続けて制限なしの番組を録画する場合、SD動画の番組が約10秒間録画されないことがあります。  
<sup>5</sup> HDDからは消去されます。  
<sup>6</sup> 複製はできますが、再生はできません。



# ぴったり録画／追っかけ再生／同時録画再生 タイムワープ

ディスクの残量にぴったり入りきるように自動的に最適画質を設定し、録画します。

準備：録画したいチャンネルを選ぶ

1 停止中  
機能選択

2

ぴったり録画

選ぶ  
決定する

3

録画時間

最適な録画レートで記録します。  
最大録画時間 2時間15分  
録画時間設定 2時間15分  
録画開始 キャンセル

左右で  
選ぶ  
上下で  
設定する

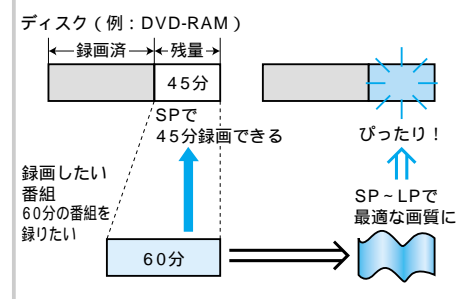
4

録画を始めたときに

録画開始

最適な録画レートで記録します。  
最大録画時間 2時間15分  
録画時間設定 1時間00分  
録画開始 キャンセル

選ぶ  
決定する



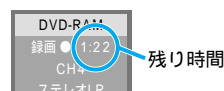
これから何時間録画するのかを設定します。(最大録画時間まで) 6時間をこえて録画することはできません。数字ボタンも使えます。

録画が始まります。録画モードは「FR」になります(23ページ)。

録画せずに画面を消すには → リターン を押す

途中で録画を止めるには → 停止 を押す

残り時間を確認するには → 表示切換 を押す



お知らせ

外部入力自動録画(26ページ)やDV入力自動録画(47ページ)には動きません。

録画中の番組を  
頭から見る

追っかけ再生

HDD RAM

録画中に他の  
映像を見る

同時録画再生

HDD RAM

録画中の番組を  
戻して見る

タイムワープ

HDD RAM



(TIME WARPランプが点灯)



(TIME WARPランプが点灯)



(TIME WARPランプが点灯)

録画中の画面表示を入切するには → タイムワープ を押す



TIME WARPランプ

早送りすると、音声は出ません。

再生を止めるには

→ 停止 を押す

録画を止めるには

→ 再生停止後、約2秒待つ

→ 停止 を押す

予約録画を止めるには

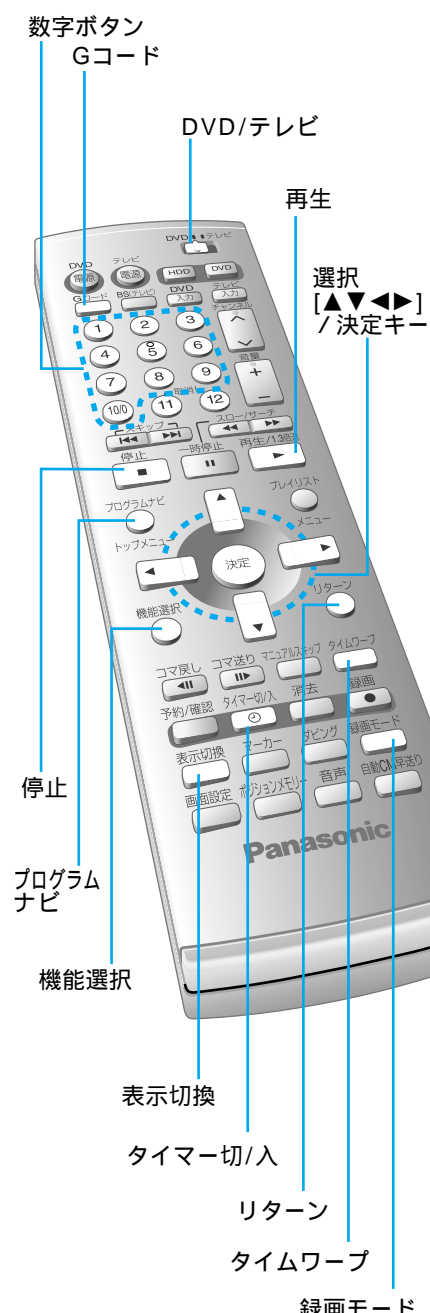
→ タイマー切/入 を押す

# Gコードを使って予約録画

予約は32番組まで登録できます。  
Gコードを入力するだけで予約できます。

04	天気	23755	F1
00	水曜邦画劇場 「ダイナソ」		00
	この夏話題の大作がついに		30
	テレビに!	788	水曜
54	ニュース	78864	54
00	水曜ワイドテレビ		00

Gコード  
テレビ番組欄に記載されている最大8ケタの数字



Gコードを  
入力する

HDD RAM

DVD-R

確認する

決定する

準備：[DVD/テレビ]を[DVD]にする

1 Gコード

ブロードバンドレシーバー(当社製：別売)を使うと、手順3の「タイトル入力」を使わなくても番組タイトルを自動ダウンロードできます。詳しくはレシーバーの説明書をご覧ください。

2 数字ボタンで  
Gコードを入力する

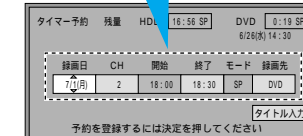
Gコードを入力する

ディスク残量



決定する  
間違えたとき押す

3 予約内容を確認



決定する

内容を変更するには → 26ページの手順3  
録画モードは「録画モード」でも変更できます。  
本体の録画モードが「XP」のとき、録画モードの設定を行わないと「FR」で録画されます。

タイトル入力をするには → 「タイトル入力」  
(50ページ)

CHの項目が「G - 」となっているときは  
ガイドチャンネルが正しく設定されていません。

1. [▲▼]で、予約したいチャンネルに合わせる  
2. 決定 を押す(ガイドチャンネルが設定されます。)

4 予約内容一覧画面



続けて予約する場合は、手順1へ戻ります。

5 予約待機状態になります。

(表示窓に「@」が点灯)  
電源の入切にかかわらず予約は実行されます。  
録画や再生中でも予約時刻になると、予約録画が実行されます。  
編集やダビング中は予約録画が実行できません。  
複数の予約が連続しているときは番組の始まりが数秒(DVD-Rは約30秒)録画されません。

予約待機状態を解除/設定するには → タイマー切/入 を押す 表示窓の@消灯/点灯)

予約録画を止めるには → タイマー切/入 を押す 表示窓の@消灯)

予約の確認、変更、取消しをするには(27ページ)

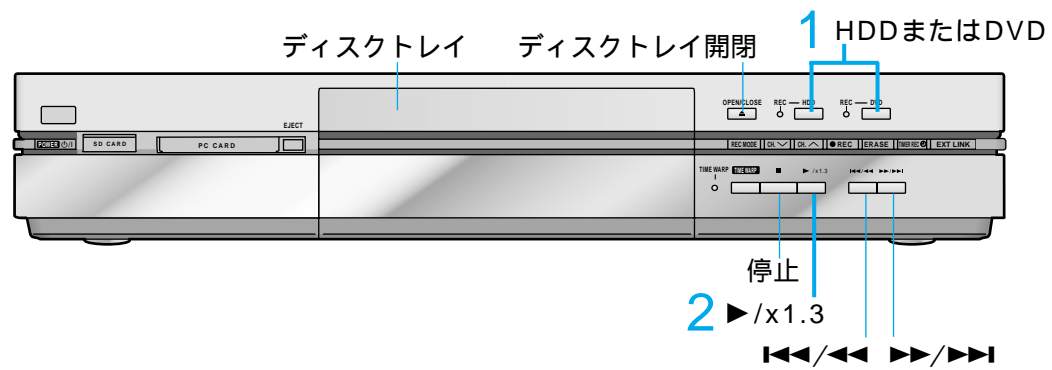
録る

ぴったり録画／追っかけ再生／同時録画再生／タイムワープ／Gコードを使って予約録画





# 録画した番組などを再生する





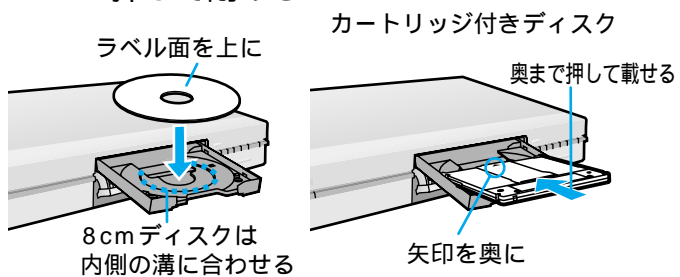
HDD	RAM	DVD-R	DVD-A	DVD-V	VCD	CD	MP3
-----	-----	-------	-------	-------	-----	----	-----


HDDとDVDを、同時に再生することはできません。  
両面ディスクの裏面を再生するときは、ディスクを取り出し、裏返してください。  
8cmのDVD-RAMは、カートリッジから取り出してください。

1 HDD または DVD (本体ボタンが点灯し、電源が入る)

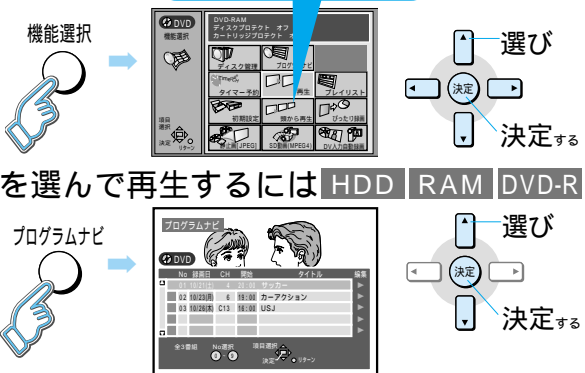
DVDを選んだときは

-  押してトレイを開け、ディスクを入れる
-  押して閉める




2  再生を始める  
HDD | RAM | DVD-R : 最新の番組から  
その他 : ディスクの頭から  
ディスクの頭から再生するには HDD | RAM | DVD-R

## 頭から再生



DVDを再生するにはDVD-A DVD-V

→ ディスクのメニュー画面表示中、[▲▼◀▶]で項目を選び、を押す（数字ボタンで選べるものもあります。）

ビデオCDを再生するには **VCD**

→ [DVD/テレビ]を[DVD]にし、数字ボタン(2ケタ)で選ぶ  
SD動画(MPEG4)や静止画を再生するには → 32 ページ

スキップ

## 数字ボタン

DVD / テレビ



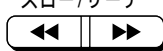
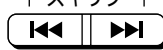

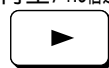
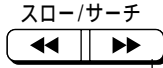
## 1 HDD, DVD

2 再生 / 1.3倍速

スロー / サーチ

一時停止

## 再生中の便利な使い方

停止する		 <p>停止 押した位置を記憶します (表示窓の“PLAY”が点滅) ▶ (再生) で、続きから再生します</p>
一時停止		 <p>一時停止 もう一度押すと再生に戻ります</p>
早送り 早戻し (サーチ)	<div>HDD</div> <div>RAM</div> <div>DVD-R</div> <div>DVD-A</div>	<p>再生中</p>  <p>スロー/サーチ</p> <p>押すたびに早くなります(5段階) 本体では[◀◀/◀] [▶/▶▶] を押し続けます。 ▶ (再生) で通常の再生に戻ります。 1速時のみ音声が出ます [DVD-A(動画部以外)、CD、MP3ではすべての速度で音が出ます] 音声は消すこともできます。(「早送り時の音声と1.3倍速再生」 53ページ)</p>
スキップ	<div>DVD-V</div> <div>VCD</div> <div>CD</div> <div>MP3</div>	 <p>「スキップ」</p> <p>押した回数だけ番組や曲、マーカーを飛びこして再生します 本体では[◀◀/◀] [▶/▶▶] を押します。</p>
ダイレクト再生		<p>再生中</p> <div> <div>①</div> <div>②</div> <div>③</div> <div>④</div> <div>⑤</div> <div>⑥</div> <div>⑦</div> <div>⑧</div> <div>⑨</div> <div>100</div> </div> <p>番組や曲の番号を入力して再生します [DVD/テレビ]を[DVD]にし、番号を入力します。 - HDDやMP3では3ケタ(例: 005、012) - その他のディスクでは2ケタ(例: 05、12) DVD-Aではトラックが選ばれます。 停止中にのみ入力できるディスクもあります。</p>
ポジションメモリー		 <p>ポジションメモリー</p> <p>押した位置を記憶します 電源「切」→「入」後、▶ (再生) でその場所から再生します 一度再生すると解除されます。 カートリッジプロテクト時( 10ページ)やディスクプロテクト時( 48ページ)は働きません。RAM DVD-RAM以外のディスクでは、ディスクを取り出すと記憶した位置が解除されます。</p>
早見再生 (1.3倍速)	<div>HDD</div> <div>RAM</div>	<p>再生中</p> <p>再生/1.3倍速</p>  <p>1秒押し続ける</p> <p>通常より速く再生します もう一度押すと戻ります。 音声はDolby Digital以外の場合は働きません。 「早送り時の音声と1.3倍速再生」( 53ページ)が「切」のときは働きません。 自動CM早送り( 30ページ)は働きません。</p>
スロー再生	<div>HDD</div> <div>DVD-V</div> <div>RAM</div> <div>VCD</div> <div>DVD-R</div> <div>DVD-A</div> <div>(動画部)</div>	<p>一時停止中</p>  <p>スロー/サーチ</p> <p>ビデオCDはこちらのみ</p> <p>押すたびに早くなります(5段階) 本体では[◀◀/◀] [▶/▶▶] を押し続けます。 ▶ (再生) で通常の再生に戻ります。 スロー再生を連続して5分間続けると一時停止します。</p>

録画した番組などを再生する(つづき)

コマ送り コマ戻し	HDD DVD-V RAM VCD DVD-R DVD-A (動画部)	一時停止中 コマ戻し コマ送り ビデオCDは こちらのみ
自動CM 早送り	HDD RAM	押すたびに切り換わります 「入」にすると、音声が必要な場合に働きます。 番組 CM 番組 モノラル/ステレオ モノラル/ステレオ 再生 スキップ 再生 電源を切ると、設定は「切」になります。 外部入力で録画した番組では働きません。 録画内容やボタンを押すタイミングで、正しく働かないことが あります。
タイム ワープ		再生中 タイムワープ 時間を指定してスキップします [▲▼]で飛びこす時間を設定し、[決定]を押す。
マニュアル スキップ		再生中 マニュアルスキップ 押すたびに約30秒先にスキップします
消去	HDD RAM DVD-R	再生中 消去 または ERASE (本体) 番組などを消去します 実行するには[◀▶]または、本体の[◀▶/◀▶、▶▶/▶▶]で「消去」を選び、[決定]を押す 一度消去すると元に戻せません。 録画と再生を同時に行っているときは消去できません。 プレイリストやプレイリストのシーン、静止画、SD動画(MPEG4)再生中も同様の操作で消去できます。

ステレオ/二重音声を切り換える

音声

押すたびに切り換わります

ステレオ放送時

二重音声放送時

ステレオLR

ステレオL

ステレオR

主+副

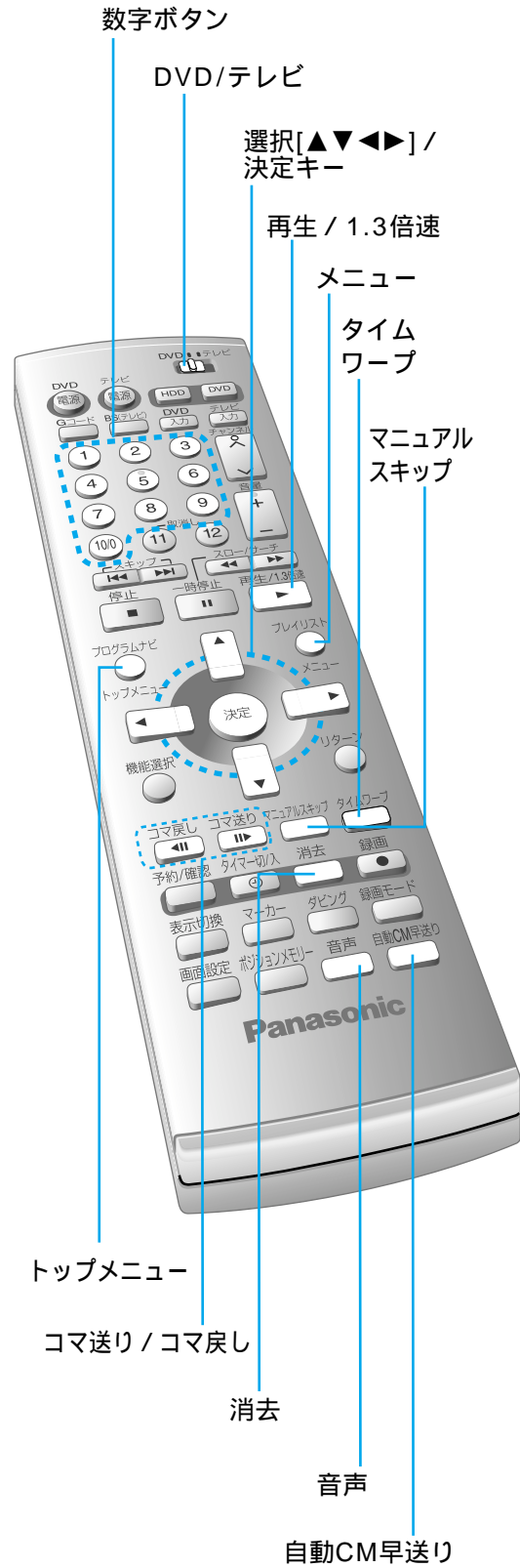
主

副

次の場合、音声は切り換わりません。

- 「DVD」選択中、ディスプレイにDVD-Rが入っているとき
- 録画モードが「XP」で、「記録音声モードの設定(XP時)」(53ページ)が「LPCM」になっているとき
- 「DVD-R高速モード用録画」(52ページ)が「入」のとき

通常は「ステレオLR」と「主」が選ばれます(2カ国語オート再生)。音声を切り換えても、電源を切ると「ステレオLR」と「主」に戻ります。



パソコンなどで音楽用CD-R/RWに保存したMP3を再生できます。

1

または

トップメニュー

メニュー

G: グループ  
T: グループ内のトラック番号  
トータル: 全体のトラック数

選んだグループ

2

トラックを選ぶとき

トラックを選び

決定する

グループを選ぶとき

押す

選んだグループ / 総グループ数

選び

決定する

MP3ファイルを含まないグループは選べません。

メニュー画面を消すには

トップメニュー

または

メニュー

を押す

前後のページを表示するには

[▲▼◀▶]で「前頁」「次頁」を選んで[決定]を押す  
(グループごとに表示していきます。)

MP3を再生する

お知らせ

静止画やセッションが多いディスクは、読み込みや再生に時間がかかることがあります。  
表示の順番は、パソコンの表示画面と違うことがあります。  
再生したい順番を指定するには、下図のように名前をつける必要があります。

ディスク

再生順

001グループ

001トラック.mp3

002トラック.mp3

003トラック.mp3

002グループ

001トラック.mp3

002トラック.mp3

003トラック.mp3

003グループ

001トラック.mp3

002トラック.mp3

003トラック.mp3

名前のつけかた

再生したい順にケタ数を揃えた数字をつける

拡張子

001トラック.mp3 (またはMP3)

DVDオーディオのグループを選んで再生する

準備: [DVD/テレビ]を[DVD]にする

停止中

① ② ③ (右の画面表示中)

④ ⑤ ⑥ グループ番号を1ケタで入力する

⑦ ⑧ ⑨

⑩

ボーナスグループがあるとき

1. ボーナスグループの番号を入力する
2. 暗証番号を数字ボタン(0、1～9)で入力し、  
決定を押す

ディスクのジャケットなどで、暗証番号をご確認ください。

DVD VIDEO RAIL

見る 録画した番組などを再生する(つづき)



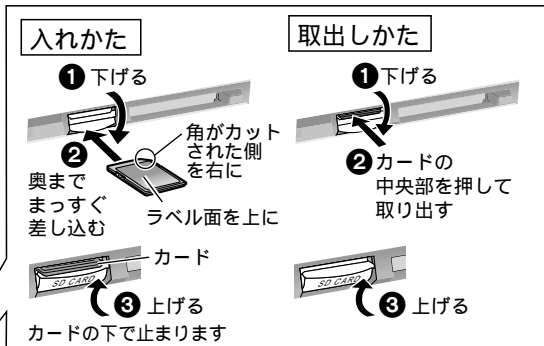
# SD動画(MPEG4)や静止画(JPEG、TIFF)

# を再生する

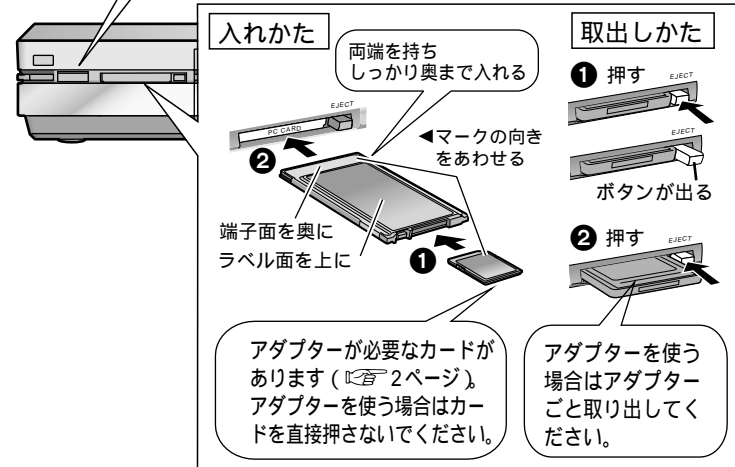
## カードの出し入れ時は電源を切ってください

表示窓の“SD”や“CARD”点滅中は、読み込み・書き込みを行っています。電源を切ったり、カードを取り出したりすると、本体が正常に動作しない場合や、カードの内容が破壊されたりする場合があります。

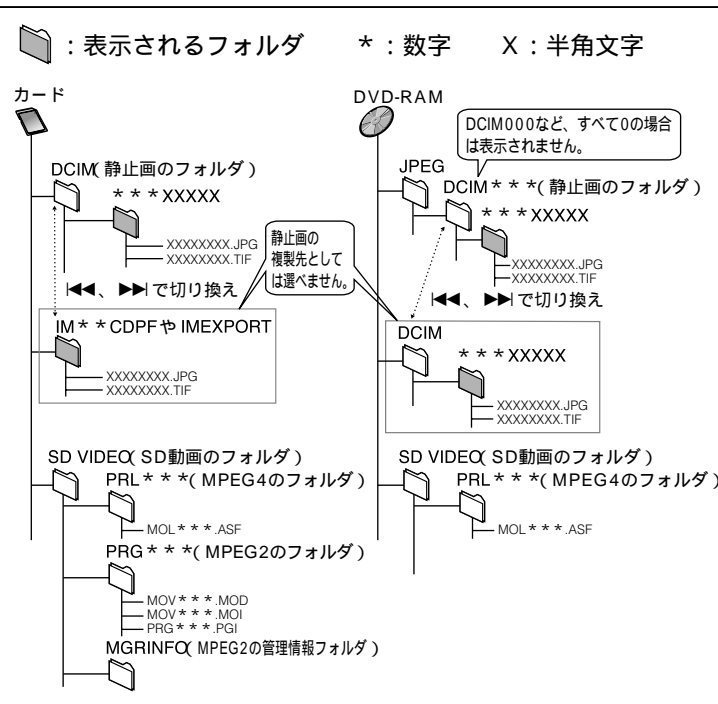
### SDカードスロット



### PCカードスロット



## 本機で表示されるフォルダ構造例



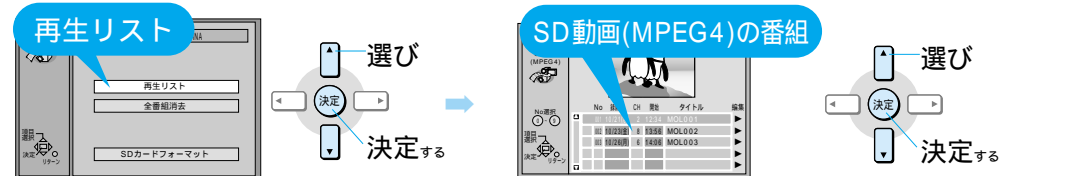
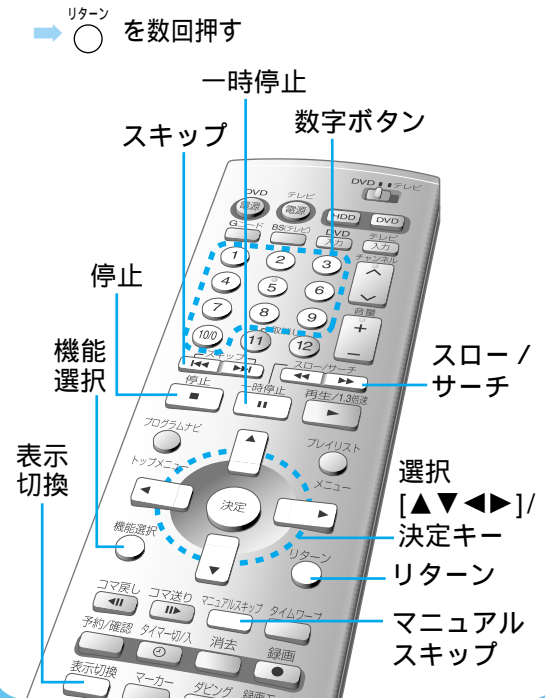
準備: カード(左記)やDVD-RAMを入れる

- 1 停止中  
機能選択
- 2 静止画(JPEG)またはSD動画(MPEG4)  
再生リスト
- 3 入力選択  
例: 静止画(JPEG)
- 4 入力を選び、決定する

静止画ではフォルダも選ぶ  
選んだフォルダ内の静止画数(下位フォルダ含まず)

表示されていないフォルダが別にある場合、スキップ[◀][▶]で切り換えられます。

画面を消したり、途中で終わったりするには



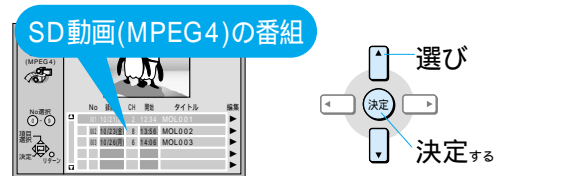
一つ前の画面に戻るには

リターンを押す

再生リストの絵表示について

X: 再生できない番組

※: 音声が出ない番組

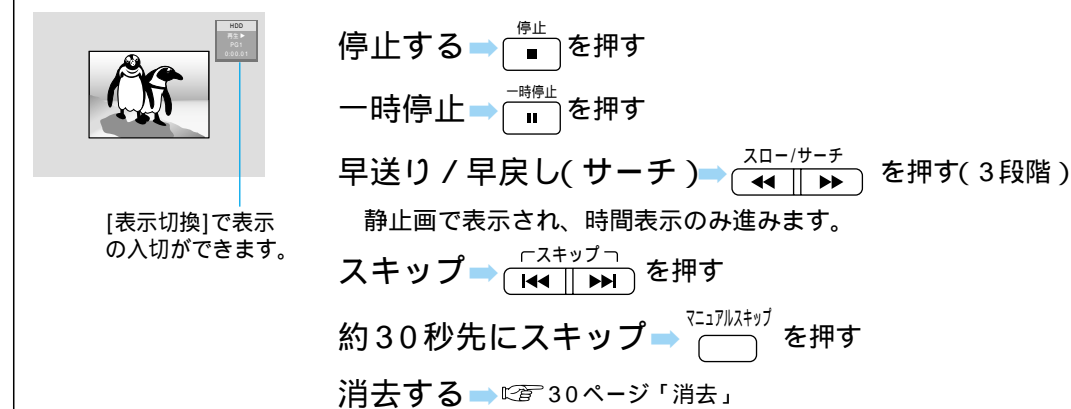


数字ボタン(0、1～9)でも選べます。  
例) 番組5: [0] [0] [5]  
映像は、本機の表示枠(320 X 240ドット)に合わせた横縦比で拡大されるため、映像の横縦比が元の映像と異なったり、映像の両端が切れることがあります。  
録画した日時の表示が異なることがあります。

## SD動画(MPEG4)を再生する

SD CARD  
HDD RAM

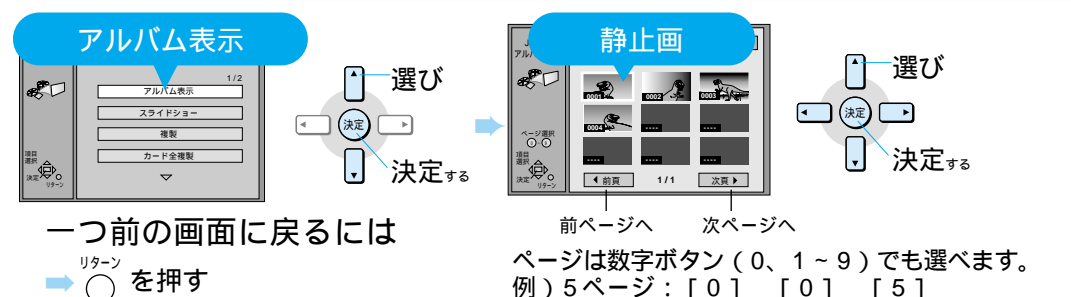
SD動画(MPEG4)再生中はこんなこともできます



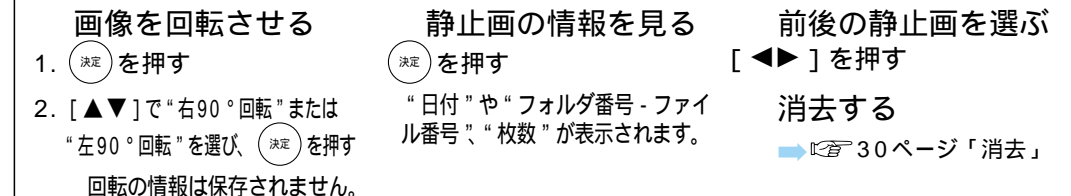
## 静止画を一枚ずつ再生する

アルバム表示

SD CARD  
HDD RAM

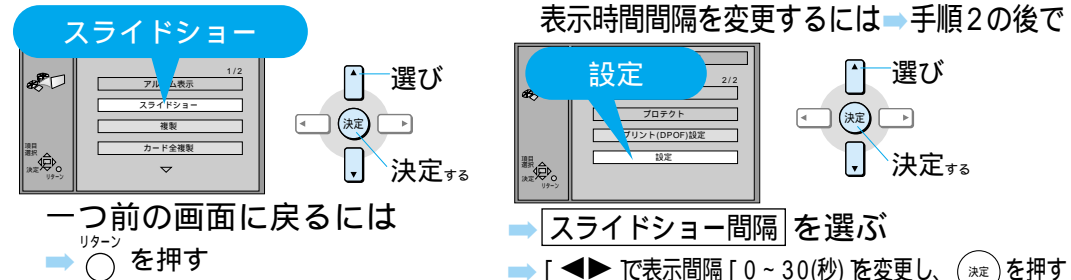


静止画再生中はこんなこともできます



## 静止画を連続再生する

スライドショー  
SD CARD  
HDD RAM



見る

SD動画(MPEG4)や静止画(JPEG、TIFF)を再生する

# ディスクの再生方法を設定する

再生時に表示するディスク内の情報を切り換えたり、画質や音質を設定します。

**1** 画面設定

**2** メニュー

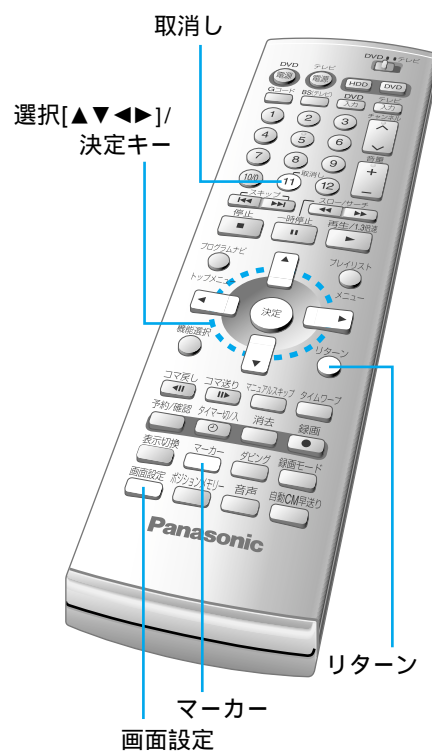
**3** 設定項目

**4** 設定内容

設定できるメニューのみ表示されます。(ディスクによって異なります。)

設定内容によっては決定を押して実行するものがあります。

画面設定メニューを消すには を押す



## 画面設定一覧

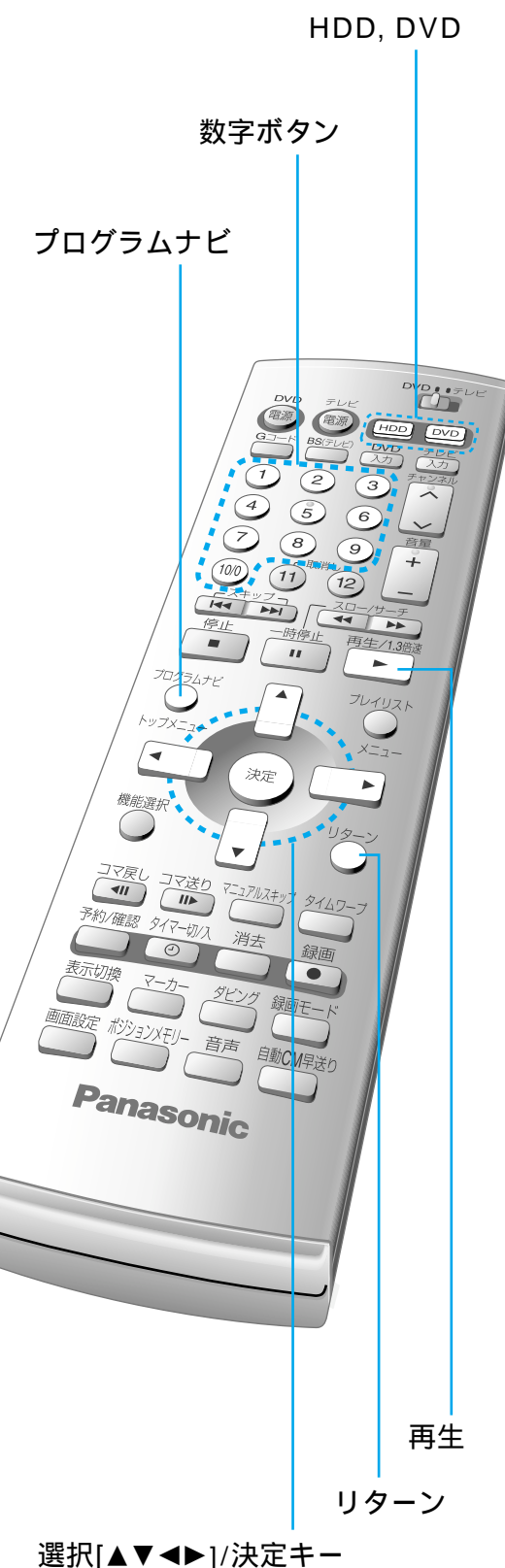
メニュー	表示項目	設定内容	表示項目	設定内容
ディスク独自の機能を設定する ディスク	音声言語 音声情報 <sup>1</sup> (収録されている音声や言語によって表示が変わります。) HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V	日:日本語 英:英語 仏:フランス語 独:ドイツ語 伊:イタリア語 西:スペイン語 蘭:オランダ語 中:中国語 露:ロシア語 韓:韓国語 *:その他 音声属性 LPCM/PPCM/Digital/DTS/MPEG:信号タイプ ch:チャンネル数 k:サンプリング周波数(kHz) b:ビット数(bit)	字幕情報 <sup>1</sup> 字幕の表示切り換えや、再生する言語を選びます。(収録されている言語によって表示が変わります。収録されていない場合、変更できません。) HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V	入:字幕を表示 切 字幕言語 日:日本語 英:英語 仏:フランス語 独:ドイツ語 伊:イタリア語 西:スペイン語 蘭:オランダ語 中:中国語 露:ロシア語 韓:韓国語 *:その他
	音声チャンネル HDD RAM VCD	LR:左右 L:左 R:右	静止画 DVDオーディオの静止画を再生します。	スライドショー:決められた順番で再生 ページ:静止画を選んで再生 - ランダム:順不同に再生 - リターン:決められた静止画を再生
	カラオケボーカル (デュエット用の音声が入っている場合) DVD-V	デュエットディスクの場合、V1、V2を選ぶとデュエットができます。	PBC(プレイバックコントロール) PBC付きビデオCDで、メニューの「入」「切」が確認できます。	(変更はできません)
	アングル 再生したいアングルを選びます。 DVD-A DVD-V	ディスクにアングルが収録されていれば、アングル番号を選択できます。		
お好みの再生方法を設定する 再生	リピート(再生) (経過時間が表示されるときのみ) 繰り返し再生の方法を選びます。(ディスクによって表示と再生方法が変わります。) HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD MP3	All:ディスク全体 HDD RAM DVD-R VCD CD PG:番組 HDD RAM DVD-R PL:プレイリスト HDD RAM Chapter:チャプター DVD-V Title:タイトル全体 DVD-V Group:グループ全体 DVD-A MP3 Track:トラック DVD-A VCD CD MP3 切:通常の再生 PBC付きビデオCDの場合は、右の画面表示中に、数字ボタンでトラックを選んでから設定をしてください。	マーカー (経過時間が表示されるときのみ) 映像に印をつけると、印を付けた位置から再生できます。 <sup>2</sup> マーカー登録可能数 HDD RAM DVD-R 999個 DVD-A DVD-V VCD CD MP3 5個 (ディスクを取り出すと取消されます。)	登録する: *を選び、印を付けたい位置で [決定] を押す 再生中: マーカー 押しても登録できます。 再生する: [◀▶] [決定] 消去する: [◀▶] [取消し] ) HDD RAM DVD-R マーカー番号は時間経過順に付きます。追加や消去すると、番号と内容がズレます。 11番目のマーカーを登録するには「1-10」選択中、[▲▼]で「11-20」を選び [決定] を押す 例) DVD-RAM 1-10 12345678910 11-20 **
	画質選択 ディスク再生時の画質を選びます。 HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD	ノーマル:標準 ソフト:ざらつきが少なく柔らかな画面 ファイン:輪郭が強調されくっきりしている画面 シネマ:映画鑑賞向け ユーザー:さらに画質を調整 [◀▶] [決定] で「詳細画質設定」を選び、[決定] を押す コントラスト(白黒の強弱) ブライトネス(画面全体の明るさ) シャープネス(鮮やかさ) カラー(色の濃さ) ガンマ(暗くて見えにくい映像の輪郭) 3次元NR(画面全体のノイズを除去) ブロックNR(動画でのモザイクノイズ除去) モスキートNR(文字周りのもやを補正)	MPEG-DNR (画質選択が「ユーザー」以外の場合) ノイズや文字周りのもやの補正をします。 プログレッシブ <sup>3</sup> プログレッシブ出力を「入」「切」します。 変換モード <sup>3</sup> (「プログレッシブ」で「入」を選んだときのみ) プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。	入:3次元NR、ブロックNR、モスキートNRを推奨値で設定 切 入:プログレッシブ映像を見るとき 切:インターレース映像を見るとき、または「入」で映像が左右に引き伸ばされるとき Auto1(標準):フィルム素材に対応 Auto2:Auto1に加え、30コマ/秒の記録映像にも対応 Video:ビデオ素材に対応
お好みの音声効果を設定する 音声	サラウンド(アドバンスサラウンド) フロントスピーカー(L/R)だけで音の臨場感を出します。 HDD RAM DVD-R DVD-V	標準 強 切 ・音声が入るときは、「切」にしてください。 ・本機で録音した二重音声には動きません。 ・ドルビーデジタル2ch以上の音声に働きます。	D.エンハンサー (ドルビーデジタルでセンターチャンネルを含むディスクのみ) DVD-A DVD-V	入:大きな効果音などの部分で、セリフを聞き取りやすくする 切

1 ディスク再生時のメニュー画面でのみ切り換えできるものもあります。  
2 放送がモノラル/二重放送からステレオになったときもマーカーがつかます。 HDD RAM  
3 初期設定「接続するTV」(53ページ)で「プログレッシブ(525P)対応」を選んだ場合のみ設定できます。



# 番組を編集する(プログラムナビ)

録画した番組の整理(不要な部分の消去、分割など)ができます。



準備: [HDD]または[DVD]を押して、編集したい映像が入っているHDDまたはディスクを選ぶ  
ディスク( 48 ページ)やカートリッジ( 10 ページ)の書き込み禁止(プロテクト)を解除しておく [RAM]

1 再生中(または停止中)プログラムナビ  
番組リストが表示されます。

2 編集する番組  
数字ボタン(0、1~9)でも選べます。  
例) 番組5  
[0][0][5] HDD  
[0][5] HDD 以外

3 編集する項目  
プログラム消去  
タイトル入力  
内容確認  
プロテクト  
部分消去  
プログラム分割

画面を消すには [プログラムナビ] を押す  
途中で終わるには [リターン] を押す  
番組リストの絵表示について  
🔒: 書き込み禁止(プロテクト)を設定した番組  
📺: 録画禁止信号により録画できなかった番組(BSデジタル放送など)  
X: 再生できない番組  
●: 録画中の番組  
📀: HDDにリリーフ(代替)録画された番組( 27 ページ)  
📺: 録画が1回のみ許された番組 [HDD]

お知らせ  
消去や分割を実行すると、元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。  
録画中、追っかけ再生( 24 ページ)中などは編集できません。

番組を消す  
プログラム消去  
HDD RAM DVD-R

番組名を付ける  
タイトル入力  
HDD RAM DVD-R

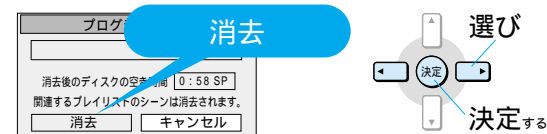
内容を確認  
内容確認  
HDD RAM DVD-R

誤消去防止の設定/解除(番組)プロテクト  
HDD RAM

不要な部分を消す  
部分消去  
HDD RAM

1つの番組を2分割する  
プログラム分割  
HDD RAM

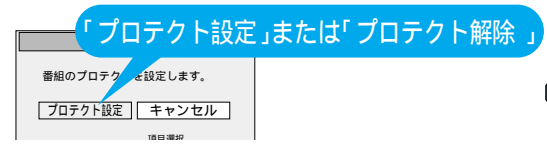
ファイナライズ後の  
トップメニューに  
表示される画像  
(サムネイル)を選ぶ  
サムネイル変更  
DVD-R



DVD-Rでは、消去しても残量は増えません。

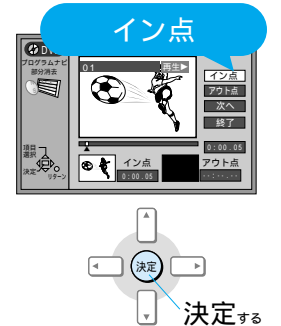
「タイトル入力」( 50 ページ)

番組の録画日などが表示されます。

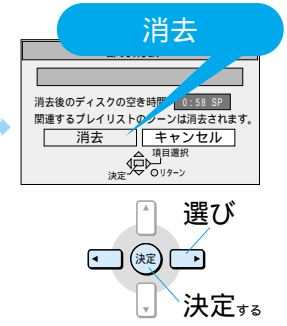


設定すると「🔒」が表示されます。

消したい部分の開始点で



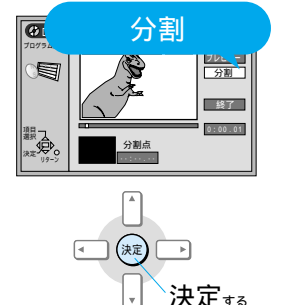
消したい部分の終了点で



早送りやスロー再生などもできます。

「次へ」を選んだ場合は、消去後に続けて別の不要な部分も消去できます(イン点とアウト点を選んでください)。

分割する位置で



分割点の確認は  
[▲▼]で「プレビュー」を選び、  
[決定]を押す  
(分割点の前後10秒を再生します。)  
やりなおしたいとき  
1 [▲▼]で「分割」をもう一度選ぶ  
2 分割したいところで  
[決定]を押す

早送りやスロー再生などもできます。

タイトルや録画禁止の情報は、分割した番組の両方に反映されます。  
分割点の前後で映像や音声が一瞬途切れる場合があります。

通常は番組の先頭(1秒後)の場面が表示されますが、番組内のお好みの場面を選ぶことができます。  
[再生]を押して再生し、表示させたい場面で



番組の先頭と  
末尾は設定で  
きません。

早送りやスロー再生などもできます。

作る

番組を編集する(プログラムナビ)

# プレイリストを作成／再生／編集する

録画した映像から好みのシーンを集め、プレイリストを作ります。  
作成したプレイリストのシーンを入れ換えたりして、編集することもできます。  
プレイリストやシーンを消しても、元の番組は消去されません。

準備：  
[HDD] または [DVD] を押して、お好みの映像が入っているHDDまたはディスクを選ぶ  
ディスク ( 48 ページ ) やカートリッジ ( 10 ページ ) の書き込み禁止 ( プロテクト ) を解除しておく [RAM]

プレイリストを作成／再生する

HDD RAM

HDD, DVD

数字ボタン

スキップ

選択[▲▼◀▶]/決定キー

リターン

プレイリスト

プレイリスト画面や、シーン一覧画面を消すには → [プレイリスト] を押す  
途中で終わるには → [リターン] を押す

1 作成するには「新規作成」

停止中 プレイリスト

選び 決定する

再生するには再生するプレイリスト

数字ボタン ( 0、1 ~ 9 ) でも選べます。  
例) プレイリスト5  
[ 0 ] [ 5 ]

2 映像を見ながらシーンを作る

イン点  
シーンの開始点で  
アウト点  
シーンの終了点で

早送りやスロー再生などもできます。  
スキップ [◀◀] [▶▶] で別番組に飛びます。

3 続けて次のシーンを作る

次へを選び  
手順2へ戻る

選び 決定する

プレイリストの作成を終わる

1 編集するプレイリスト

停止中 プレイリスト

選び 押す

2 編集内容

シーン再生  
シーン編集  
複製  
消去  
タイトル入力  
内容確認

シーン再生 ( 選んだシーンを再生 )

[ ▲▼◀▶ ] でシーンを選び [決定] を押す  
10以上のシーンがあるときは、3ケタの数字入力で次ページのシーンが表示されます。

複製 [◀] で「複製」を選び [決定] を押す  
消去 [▶] で「消去」を選び [決定] を押す  
(一度消去すると元に戻せません)

タイトル入力 ( 48 ページ )  
内容確認 ( 作成日などを表示 )

シーン編集を選んだら

編集内容

選び 決定する

静止画部分は編集できません。

お知らせ

このマークの付いたシーンは、1回録画が許可された映像であることを表します。[ 23 ページ 「録画とダビング (複製) の制限」 ]

シーンを追加する  
追加

追加したい場所

追加するシーンを作成する

上記の手順2、3へ

選んだ場所の前に追加されます。

シーンを移動する  
移動

移動したいシーン

移動先

選んだ場所の前に移動します。

シーンを作り直す  
再編集

再編集したいシーン

シーンを再度作る

上記の手順2、3へ  
イン点はアウト点より後ろには設定できません。  
再編集したシーンが上書きされます。

シーンを消す  
消去

消去したいシーン

確認画面で [はい] を選び [決定] を押す

全てのシーンを消すと、プレイリスト全体が消去されます。

作る  
プレイリストを作成／再生／編集する

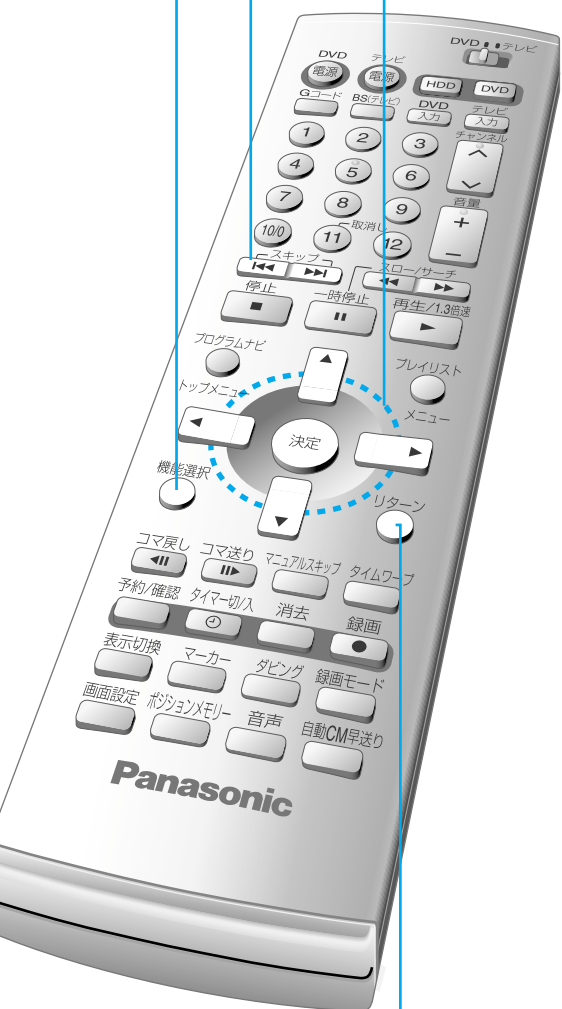


# 静止画(JPEG、TIFF)を編集する

選択[▲▼◀▶]/決定キー

スキップ

機能選択



リターン

準備: ディスク( 48 ページ )やカートリッジ( 10 ページ )、カード( 10 ページ )の書き込み禁止(プロテクト)を解除しておく。  
カード( 32 ページ )やDVD-RAMを入れる

1 停止中  
機能選択

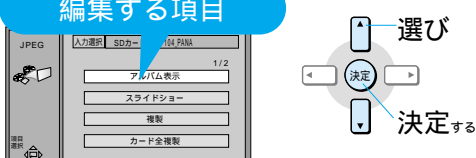
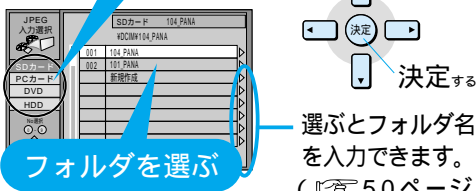
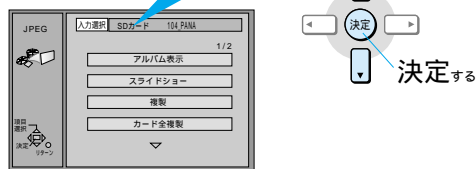
2 静止画(JPEG)

3 入力選択

4 入力を選び、  
フォルダを選ぶ

5 編集する項目

6 編集する静止画



「カード全複製」と「フォーマット」は、手順6は不要です。

フォルダを  
まるごと選ぶ  
画面を消したり、途中で終わったりするには  
リターン  
○ を数回押す

複製したいとき

複製

SD や CARD

HDD や RAM

カード全複製

SD や CARD

HDD や RAM

消去したいとき

消去

SD CARD

HDD RAM

設定

フォーマット

SD CARD

誤消去防止の設定/解除  
プロテクト

SD CARD

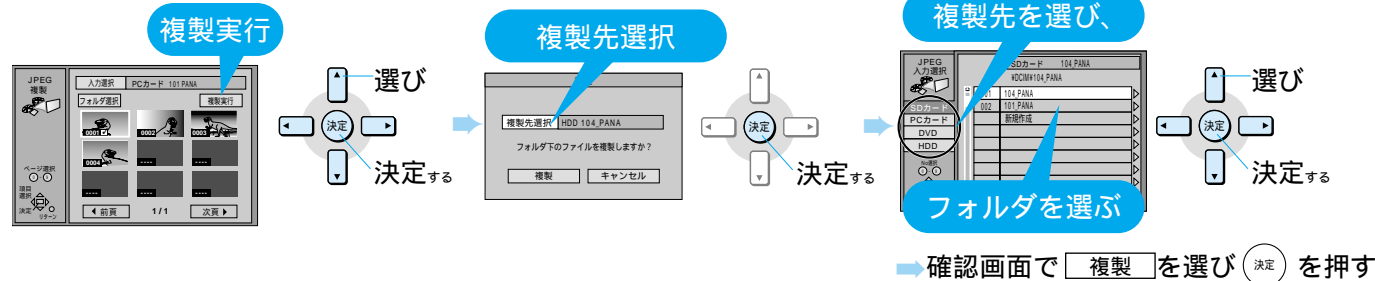
HDD RAM

プリンタや写真店で  
プリントする枚数  
を設定する  
プリント(DPOF)設定

SD CARD

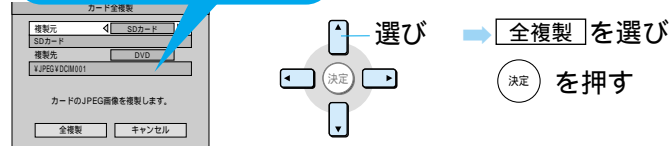
静止画を複製する → 複製

フォルダを選んだ場合はフォルダごと複製されます。

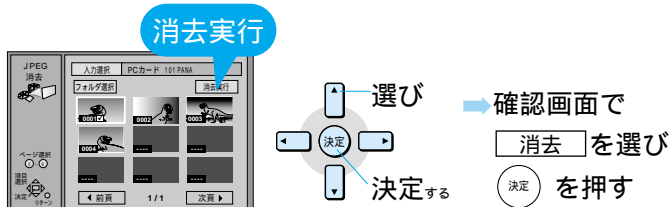


カードごと複製する → カード全複製

複製元、複製先を選ぶ

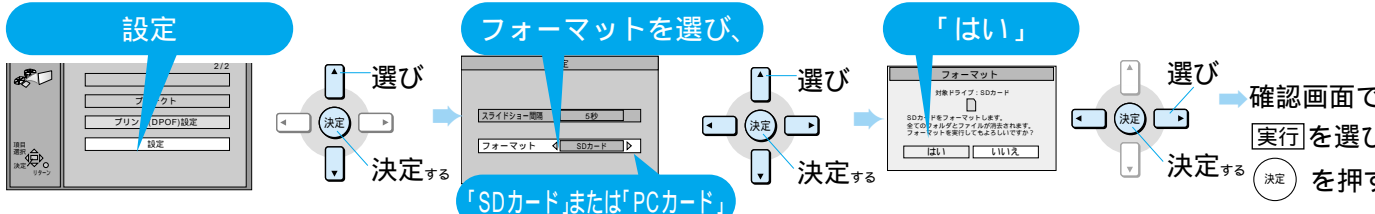


静止画を消去する → 消去

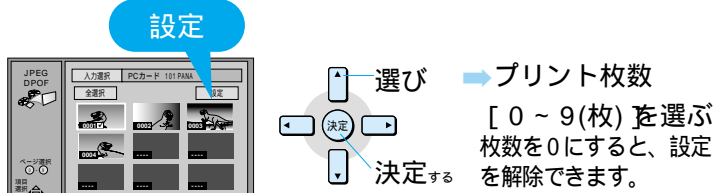
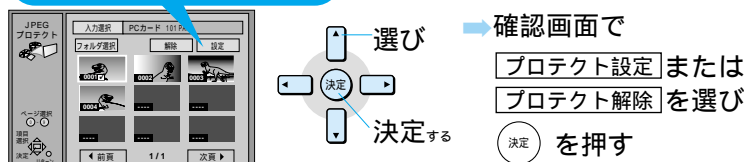


カードの内容を全て消去する、未フォーマットのカードを使う

→ 設定 → フォーマット



「設定」または「解除」



実行すると、パソコンのデータなどを含め、元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください(フォーマットではプロテクトを設定していても消去されます)。フォーマットの終了メッセージが表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。カードが使えなくなることがあります。

フォルダを消去する場合は、フォルダ内の静止画以外のファイルも消去されます(フォルダ内の下位フォルダは除く)。本機でフォーマットした場合、本機以外の機器で使えない場合があります。

確認画面で「実行」を選び「決定」を押す

設定すると「」が表示されます。

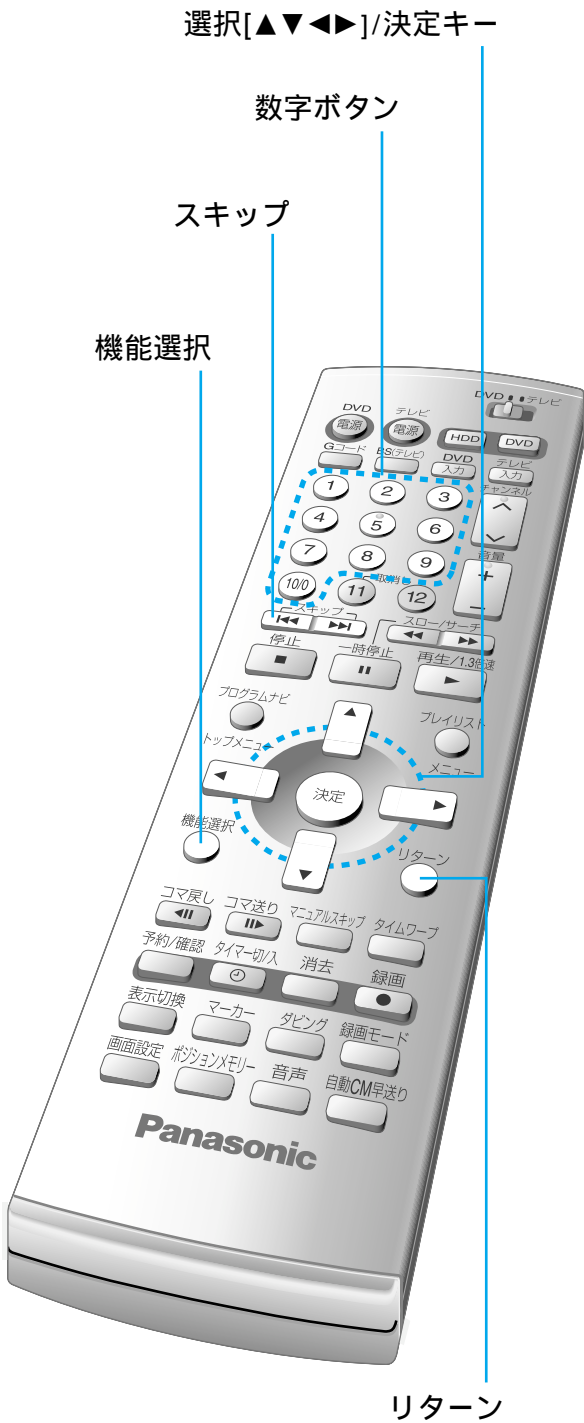
本機での設定は他の機器で見られない場合があります。本機で設定すると、他の機器で設定した、プリント枚数以外の設定は解除されます。静止画やフォルダがDCF規格でない場合やカードに残量がない場合は設定できません( 10 ページ )。

作る

静止画(JPEG、TIFF)を編集する

# SD動画(MPEG4)を編集する

録画した番組の消去などの整理ができます。



再生リストの絵表示について  
🔒 : プロテクトが設定された番組  
X : 再生できない番組  
🔊 : 音が出ない番組  
🔖 : タイトルを入力できない番組

準備: ディスク (48 ページ) やカートリッジ (10 ページ) カード (10 ページ) の書き込み禁止(プロテクト)を解除しておく。カード (32 ページ) やDVD-RAMを入れる 停止中

- 機能選択
- SD 動画(MPEG4)
- 入力選択
- 入力を選ぶ
- 編集する項目
- 編集する番組
- 編集する項目

画面を消したり、途中で終わったりするには  
→ リターン を数回押す

番組を消去する → プログラム消去

消去

番組を全て消去する → 全番組消去

はい

カードの内容を全て消去する、未フォーマットのカードを使う  
→ SDカードフォーマット

はい

実行すると、パソコンのデータなどを含め、元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください(SDカードフォーマットでは番組プロテクトを設定していても消去されます)。終了メッセージ(全番組消去とSDカードフォーマットでのみ表示)が表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。カードが使えなくなることがあります。

プログラム消去や全番組消去を行うと、本機で対応していないファイルでも消去される場合があります。

番組名を付ける  
タイトル入力

SD  
HDD RAM

内容を確認  
内容確認

SD CARD  
HDD RAM

誤消去防止  
の設定/解除  
プロテクト

SD  
HDD RAM

「プロテクト設定」または「プロテクト解除」

設定すると “🔒” が表示されます。

作る  
SD 動画(MPEG4)を編集する



# HDDやDVD、カードからダビング(複製)する

- 番組やプレイリスト、SD動画をダビングします(最大番組数 **HDD** : 250、**RAM** **DVD-R** : 99、**SD** : 999)。
- 高速モードでもダビングできます。また、高速記録に対応したDVD-Rを使うと短い時間でダビングできます(「**23**」ページ「記録時間のめやす」)。
- ダビング時の制限については「録画とダビング(複製)」の制限(「**23**」ページ)を、静止画は「複製」、カード全複製(「**40**」ページ)をご確認ください。
- 二重放送を含むダビングの場合(DVD-Rにダビング、LPCMでダビング、MPEG2→4変換でダビング)は「二重放送音声記録」(「**53**」ページ)で記録する音声を選択してください。

## 再生中に番組やプレイリストをダビングする

ワンタッチダビング  
番組、プレイリスト：  
**HDD**⇒**RAM** **DVD-R**  
SD動画(MPEG4)：  
**HDD** **RAM**⇒**SD** ※1

※1 SDメモリーカード、マルチメディアカードのみ

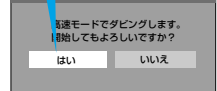
準備：ディスクやカードを入れる。

再生中に  
ダビングを押す



はい

選ぶ  
決定する



- 録画制限のある番組と、そこから作られたプレイリストはダビングできません。
- 自動CM早送りは設定できません。
- 録画モードは下記のように設定されます。下記でディスクに収まらない場合 **FR** **RAM** **SD** へのダビング **高速モード** **DVD-R** へのダビング：  
- 「DVD-R高速モード用録画」(「**52**」ページ)を「入」にして録画した番組やそこから作られたプレイリスト **高速モード**  
- 「DVD-R高速モード用録画」を「切」にして録画した番組 **ダビング元の録画モード**、そこから作られたプレイリスト **FR**

途中で終わったり、前の画面に戻るには **リターン** を押す

ダビング実行中に中止するには **リターン** を3秒間押し続ける

止めたところまで(高速モードではダビングが完了した番組まで)ダビングされます。

## お知らせ

- プレイリストをダビングすると番組となります。
- タイトルなどの情報は録画モードに関わらずダビングされます。ただし、プロテクトの情報は録画モードがMPEG2→4変換の場合、マーカーは高速モード以外の場合にはダビングされません。
- ダビング中は予約録画が実行できません。
- 当社製ビデオカメラなどで録画したSD動画(MPEG2)は「MPEG2高速」でダビングすると、プログラムナビで再生できます。

## リストの内容について

- リストの内容は、下記の場合以外は消すまで表示されます。  
-ダビング元の番組やプレイリストを消去する。  
-DVD-RAMがダビング元の時、トレイを開けるか、電源を切る。  
-SD動画(MPEG4)が録画されたダビング元に録画やダビングをする。

「**23**」：

「DVD-R高速モード用録画」(「**52**」ページ)を「入」にして録画したもの

- DVD-Rに高速モードでダビングできます。
- 下記の場合は表示されません。  
-録画モードが異なる番組から作られたプレイリスト  
-録画モードがFRの複数の番組から作られたプレイリスト  
-音声が入混在するプレイリスト(Dolby DigitalとLPCMなど)  
-部分消去を繰り返した番組

「**21**」：静止画を含む

- 静止画部分はダビングできません。
- SD動画(MPEG4)には変換できません。

「**23**」：録画制限のあるもの

- 番組のダビングには制限があります(「**23**」ページ「録画とダビング(複製)」の制限)。
- プレイリストはダビングできません。
- プレイリストと一緒にダビングリストには登録できません。

「**23**」：録画制限のため「移動」される番組

- HDDからは消去され、元に戻すことができません。ただし、プロテクトが設定されていると移動しません。
- 自動CM早送りを「入」にすると、CMでない部分をCMとまちがえて消してしまう場合があります。録画制限のある番組でCMを消去したい場合は、ダビング前にCMを「部分消去」(「**36**」ページ)で消しておき、自動CM早送り設定を「切」にしてダビングすることをおすすめします。

「ダビング先の占有率」：ダビング先の残量に対して、リスト内のSD動画(MPEG4)が占める割合

「残量」：ダビング先の残量

MPEG2→4変換では、最も情報量の多い映像を想定して表示されます。動きの少ない映像では合計が残量をこえていてもダビングできる場合があります。

準備：ディスクやカードを入れる。

停止中に  
HDDを押す



ダビング

どこからどこにダビングするのか決める

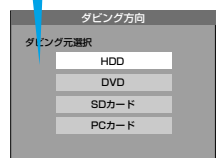
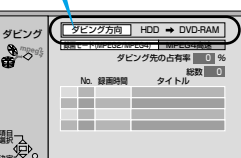
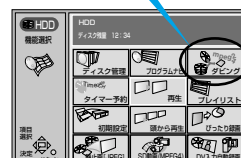
ダビング方向

ダビング元「HDD」など

選ぶ  
決定する

選ぶ  
決定する

選ぶ  
決定する



ダビング先「DVD」など

選ぶ  
決定する



●ダビング先や録画モードはダビング可能なもののみ表示されます。

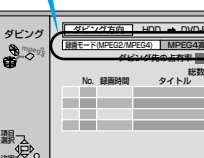
ダビング速度や画質などを設定する

録画モード

「高速」など

選ぶ  
決定する

選ぶ  
決定する



ダビング方向	ダビング先	録画モード (○: 選べる ×: 選べない)				
		高速	MPEG4	MPEG2	MPEG2→4変換	XP~EP, FR
HDD	DVD-RAM	○	○	○	○	○
HDD	DVD-R	○	○	○	○	○
HDDやDVD-RAM	SDカード	○	○	○	○	○
DVD-RAM	HDD	○	○	○	○	○
SDカードやPCカード	HDDやDVD-RAM	○	○	○	○	○

- ※1 LPCM(「**53**」ページ「記録音声モードの設定(XP時)」)の部分ではほぼ等速になります。
- ※2 「MPEG4録画モード」(「**52**」ページ)を「切」に設定していると変換できません。
- ※3 ダビング元より高画質な録画モードは劣化を防ぎますが、画質向上はできません。
- ※4 ファイナライズ後は、部分消去をした部分やシーンの切れ目で再生時に一瞬映像が止まる場合があります。

## 高速モードでダビング実行中の時間表示について

LPCMとDolby Digitalの音声が入混在した場合や、SD動画の場合は、番組が切り換わるごとに再計算されるため大きく増減します。

## 番組やプレイリストを選んでダビングする

ダビング  
番組、プレイリスト：  
**HDD**⇒**RAM** **DVD-R**  
**RAM**⇒**HDD**  
SD動画：  
**HDD** **RAM**⇒**SD** ※1  
**SD** ※1 **CARD** ※2  
⇒**HDD** **RAM**

※1 SDメモリーカード、マルチメディアカードのみ  
※2 モバイルハードディスクのみ

ダビングする番組などのリストを作る

繰り返すと複数登録できます。

リスト表示

「新規登録」など

番組かプレイリストのリスト

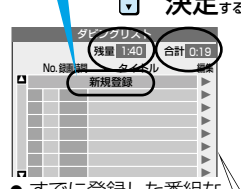
ダビングする番組やプレイリスト

選ぶ  
決定する

選ぶ  
決定する

選ぶ  
決定する

選ぶ  
決定する



- すでに登録した番組などを選ぶと、別の番組などに変更できます。
- 「合計」が「残量」より小さくなっているか確認しながら作成します。

- モバイルハードディスクではスキップ[**2**][**3**]で別のフォルダに表示を切り換えることもできます。

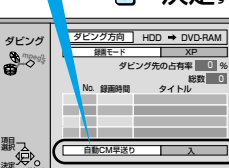
## CM部分をとばしてダビングする

自動CM早送り

「入」

選ぶ  
決定する

選ぶ  
決定する



- 高速モードでは設定できません。
- 5分以上のCMやプレイリスト内のCMには働きません。

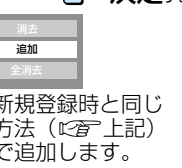
## 番組などをリストに追加する

追加したい位置

「追加」

選ぶ  
決定する

選ぶ  
決定する



- 新規登録時と同じ方法(「**23**」ページ)で追加します。

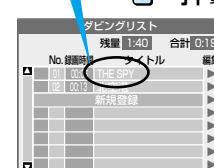
## 番組などをリストから消す

番組やプレイリスト

「消去」または「全消去」

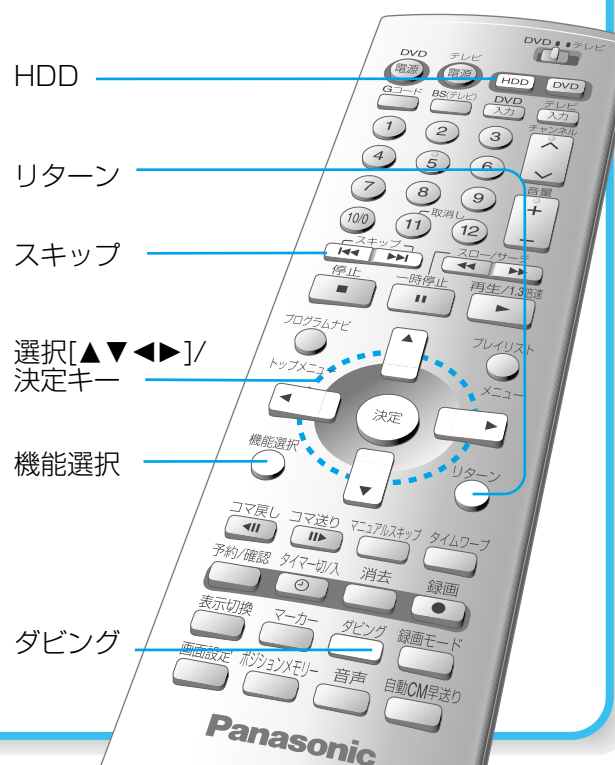
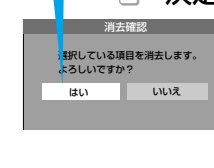
選ぶ  
決定する

選ぶ  
決定する

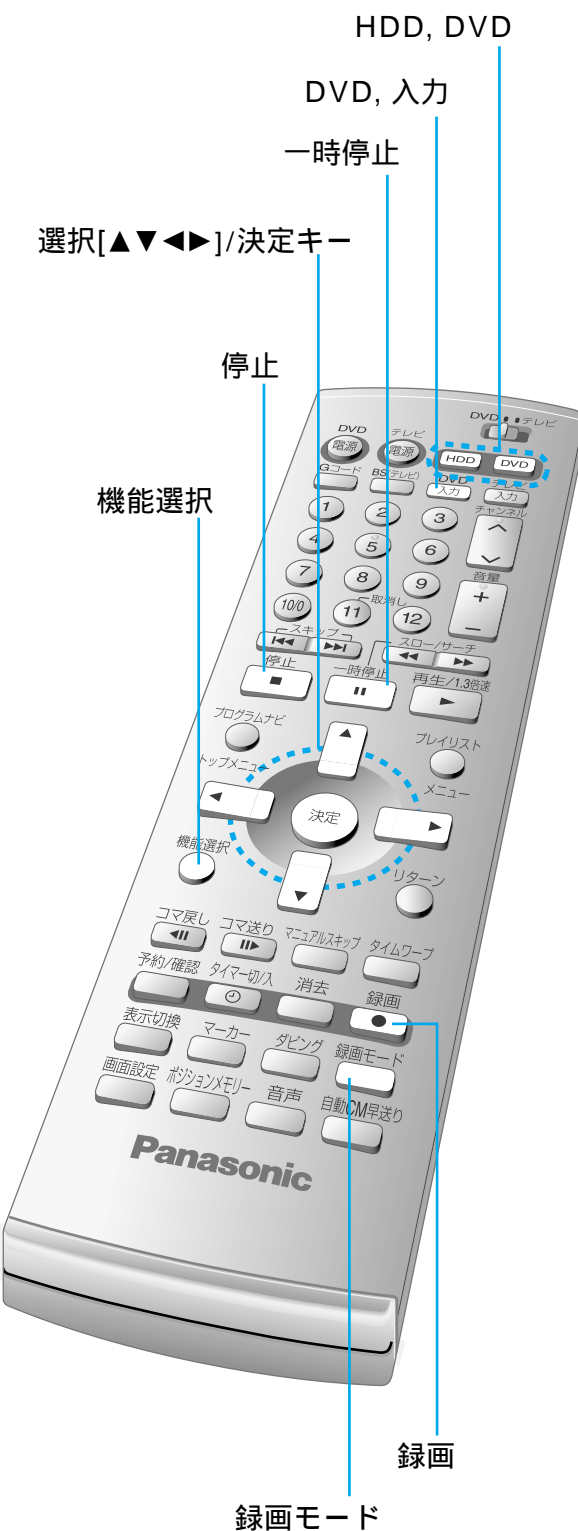


「はい」

選ぶ  
決定する

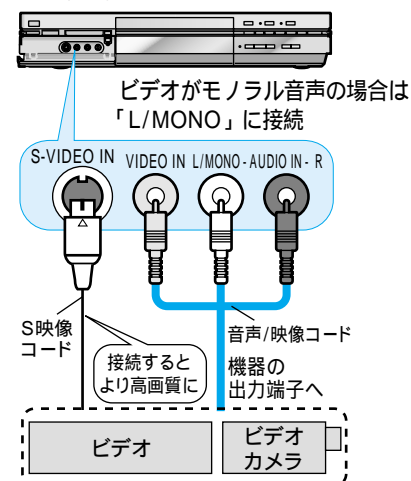


# ビデオなどからダビングする

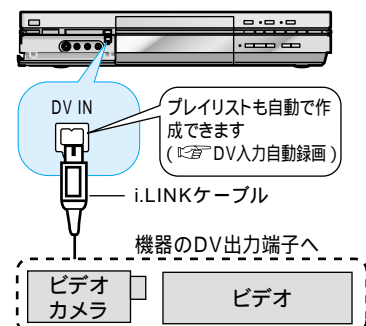


外部入力  
(L1、L2、  
L3)に接続  
する場合

例) 前面(L2)



外部入力3に接続したら、本機の「外部入力3の端子設定」を「ライン」に設定してください ( 53 ページ )



記録する音声の種類を「DV入力時の音声の設定」( 53 ページ ) で選べます。  
DV入力経由で本機に接続できるDV機器(ビデオカメラなど)は1台のみです。  
接続した機器から本機を操作することはできません。  
本機のDV入力にはDV機器専用です。  
DV機器のモデル名は、正しく表示されない場合があります。  
DV機器によっては、映像や音声が入力されない場合があります。

DV入力に  
接続する  
場合

ビデオや  
ビデオカメラ  
からダビング  
する

HDD RAM  
DVD-R

準備: ビデオなどを接続し、**[HDD]** または **[DVD]** を押して録画先を選ぶ  
二重放送を録画するとき、  
- 接続した機器側で「主+副」を選ぶと、再生時に音声を選べます。ただし、SD  
動画(MPEG4)をHDDに同時に録画する場合は、接続した機器側で「主」また  
は「副」を選んでください。**[HDD]** **[RAM]**  
- 接続した機器側で「主」または「副」を選んでください(再生時に音声は選べません) **[DVD-R]**

- 1 **[DVD]** 入力 前面に接続した場合  
「L2」または「DV」を選ぶ  
背面に接続した場合  
「L1」または「L3」を選ぶ
- 2 **[録画モード]** 録画モードを選ぶ  
(XP、SP、LP、EP)
- 3 接続した機器で再生を始める
- 4 **[録画]** 録画が始まります。

市販のビデオやDVDのソフトの  
ほとんどは、録画禁止処理がさ  
れています。  
本機では録画禁止処理のされたソフ  
トは録画できません。

不要な場面をとばすには

**[一時停止]** を押す

もう一度押すと、録画を再開します。

録画を止めるには **[停止]** を押す

ディスクの残量に合わせて録画するには  
**[ぴったり録画]** ( 24 ページ )

DV出力端子  
付きのビデオ  
やビデオカメラ  
からダビング  
する

DV入力自動録画  
HDD RAM

(プレイリスト  
を自動で作  
成できます)

番組としてダビングされるのに加え、ビデオカメラなどでの映像の切れ目をシーンの切れ目として、プレイリスト ( 38 ページ ) も自動作成されます。(日付けや時刻情報は記録されません。)

準備: ①本機とビデオカメラなどの電源を切り、本機と接続する  
②本機とビデオカメラなどの電源を入れ、録画したい映像の先頭でビデオカメラなどを一時停止しておく  
③ **[HDD]** または **[DVD]** を押して録画先を選ぶ

- 1 **[停止中]** 機能選択
- 2 **[DV入力自動録画]** **[決定]** を押す
- 3 **[録画モード]** 録画モードを選ぶ  
(XP、SP、LP、EP)
- 4 **[録画開始]** **[決定]** を押す

DV入力自動録画がうまく働かない場合は、接続とDV機器の設定を確認、電源を入れなおしてください。  
それでも働かない場合は、「ビデオやビデオカメラからダビングする」を行ってください。  
DV機器との互換性については、当社ホームページ ( 裏表紙 ) をご覧ください。

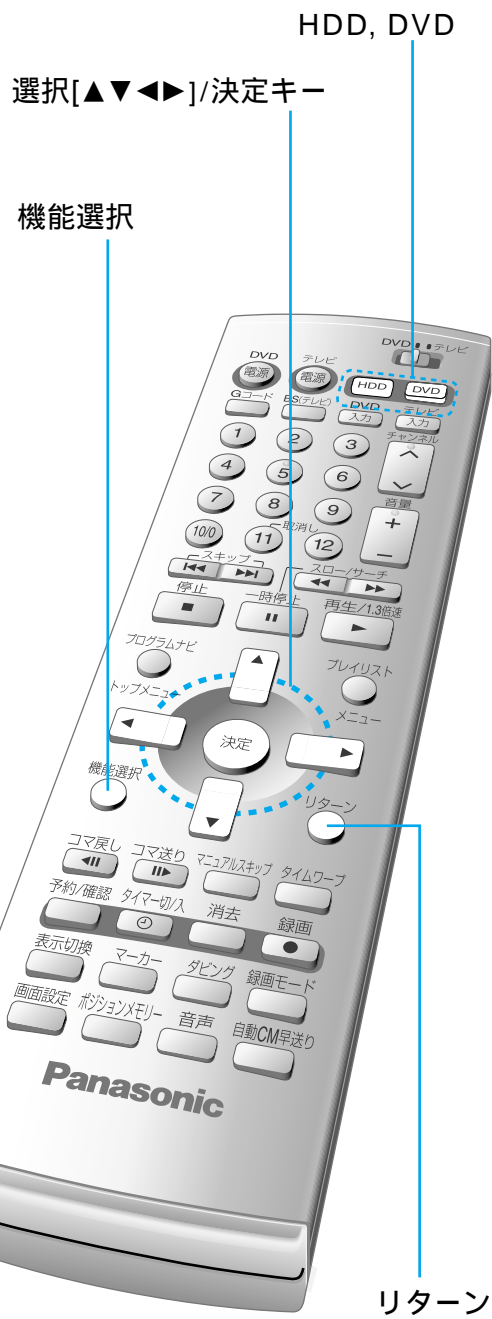
録画を止めるには **[停止]** を押す

録画中は、追っかけ再生や同時録画再生ができません。  
SD動画(MPEG4)の番組は、「MPEG4録画モード」( 52 ページ ) の設定に関わらず、録画されません。

録画が最後まで完了すると、終了を知らせる画面が表示されます。 **[決定]** を押してください。



# ディスク管理



準備： [HDD] または [DVD] を押して、編集したい映像が入っているHDDまたはディスクを選ぶ  
カートリッジ ( 10 ページ )、番組 ( 36 ページ ) の書き込み禁止 ( プロテクト ) を解除しておく

1 停止中  
機能選択

2 ディスク管理

3 編集する項目

途中で終わるには [リターン] を押す

**お知らせ**  
フォーマットを実行すると、元に戻すことができません。よく確認してから実行してください ( 番組やディスクにプロテクトを設定していても消去されます )。  
DVD-Rをファイナライズすると...  
番組と番組のつながりが数秒間静止するようになります。  
DVD-Rに直接録画した番組と、高速モード以外でダビングした5分以上の番組は、約5分ごとに「チャプター」として分割されます。  
高速モードでダビングした場合、マーカーとプレイリストのシーンの切れ目でチャプターに分割されます。

ディスク名をつけたいとき  
ディスクタイトル入力  
RAM DVD-R

誤消去防止の設定/解除  
ディスクプロテクト  
RAM

内容を消去したいとき  
全番組消去  
HDD RAM  
HDDフォーマット  
HDD  
フォーマット  
RAM

DVD-Rを他のプレーヤーで再生したいとき  
トップメニュー  
ファーストプレイ選択  
ファイナライズ  
DVD-R  
( トップメニューやファーストプレイ選択はファイナライズ前に行ってください )

「タイトル入力」( 50 ページ )

入力したタイトルは、機能選択画面に表示されます。



「プロテクト設定」または「プロテクト解除」

設定すると「」が表示されます。

番組とプレイリストを全て消去する → 全番組消去

確認画面で [実行] を選ぶを押す

フォーマット実行中は、終了メッセージが表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなることがあります。( 通常は数分、DVD-RAMでは最大約70分かかります。 )

フォーマットを中止するには2分以上たってから[リターン]を押す (ただし、再度フォーマットが必要です。)  
DVD-RやCD-R/RWはフォーマットできません。  
全番組消去してもパソコンのデータなどは消去されません。

HDDの内容を全て消去する → HDDフォーマット  
ディスクの内容を全て消去する、未フォーマットのDVD-RAMを使う → フォーマット

確認画面で [実行] を選ぶを押す

トップメニューの背景を選ぶ → トップメニュー

再生する機器で表示されるメニューの背景を設定できます。トップメニューに表示される画像は変更できます。( 36 ページ「サムネイル変更」)

ファイナライズ実行中は、終了メッセージが表示されるまで絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなります。( 最大約15分かかります。 )

当社製以外の機器で録画したDVD-Rはファイナライズできません。  
本機以外の当社製機器で録画したDVD-Rをファイナライズすると、トップメニューで選んだ背景にならない場合があります。

	ファイナライズ	
	前	後
本機でのディスク表示	DVD-R	DVD-V
録画・編集 / タイトル入力		×
他のプレーヤーで再生	×	

最初に表示される画面を選ぶ  
「トップメニュー」または「タイトル1」

「タイトル1」を選ぶとメニュー画面を表示せずディスクの先頭から再生します。

DVD-Rを他のプレーヤーで再生可能にする  
「はい」 → ファイナライズ

確認画面で [実行] を選ぶを押す

本機でファイナライズされたDVD-Rは、記録状態により他のプレーヤーでは再生できない場合があります。  
DVD関連情報は当社ホームページでご覧ください。  
<http://panasonic.jp/dvd/index.html>

ディスク管理  
便利機能

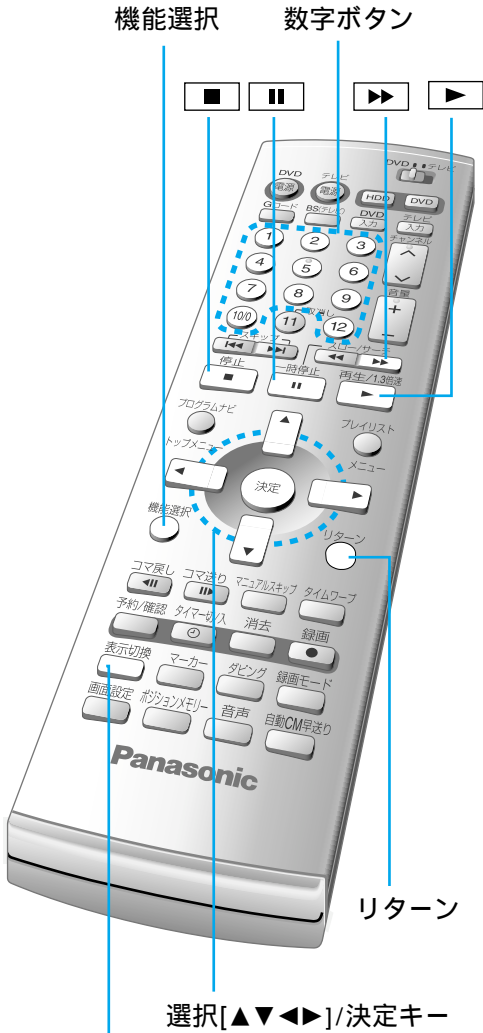
# タイトル入力

録画した番組などにタイトルをつけられます。各ページの「タイトル入力」の項目を選択してください。

タイトル入力できるもの	ページ
録画した番組	36
予約録画する番組	25、26
プレイリスト	38
ディスク	48
静止画のフォルダ	40
SD動画(MPEG4)の番組	43

入力できる文字数			
	タイトルの種類	半角英数	その他
HDD	ディスク	64	32
	番組 <sup>1</sup>	64	32
RAM	プレイリスト	64	32
	番組	44	22
DVD-R	ディスク	40	20
	番組	44	22
静止画のフォルダ		36	18
		44	22
SD動画(MPEG4)の番組 <sup>2</sup>		44	22

<sup>1</sup> 予約録画時は半角英数44文字（その他22文字）  
<sup>2</sup> モバイルハードディスクには入力できません。すべての文字が表示されない画面もあります。



1 タイトル入力画面を表示する

タイトル表示欄 入力できる文字の種類

文字変換表示欄

タイトル入力 ひらがな 全角カナ 半角英数 全角記号

サッカー

ごーるしゅう

変換(▶) 確定(▶▶) 消去(◀) 終了(■)

項目選択 決定

リターン

2 入力する文字の種類を選ぶ

選び 決定する

漢字を入力するときは、まずひらがなを入力します。

3 入力する文字を選ぶ

選び 決定する

ひらがなを入力するとき  
▶▶ (確定) を押す  
ひらがなを漢字変換するとき  
▶ (変換) を押す  
2[▲▼]で変換画面の候補を選び、決定を押す  
消去するとき ▶▶ (消去) を押す

4 タイトルを入れ終わったら

停止 それぞれの画面に戻ります。

途中で終わるには ▶▶ (リターン) を押す (タイトルは入力されません。)

お知らせ

数字ボタン[0~10、12]でも文字入力ができます。  
例. ひらがなの「す」を選ぶ  
1. [3]を押す  
2. [3]を2回押し、決定を押す

タイトル入力画面

# 情報表示 / 時刻合わせ

表示切換 押すたびに切り換わります。

操作の状態を確認する 情報表示

HDD RAM  
DVD-R DVD-A  
DVD-V VCD  
CD MP3

例) HDD

HDD / ディスク 判別表示  
録画 ● 動作状態や入力チャンネル  
再生 ▶ 音声の種類  
ステレオLR  
DVD録画 ● どこに録画中かを表示

日付と現在時刻 録画モード 現在の録画モード

6/8 10:15 残量 2:34 XP+SF

PG2 1:12.12 FR  
PG1 0:00.04 SP

録画経過時間 再生経過時間 番組の再生位置

録画時の映像 ビットレート 録画モード、I/P/B表示 (L 57ページ)

ビットレート 0 . . . . . 5 . . . . . 10

録画 1.2Mbps (EP)  
再生 1.2Mbps (EP)

再生時の映像 ビットレート表示  
Mbps(再生中、録画中)、またはkbit(一時停止中)で表示

時刻を合わせる 時刻合わせ

1 停止中 機能選択

初期設定

2 設定

時刻合わせ

3 年月日時分

自動時刻チャンネル

4

お知らせ

自動時刻合わせは以下のようなときは働きません。  
- 「- - -」(解除)にしているとき  
- 時報の時刻に本機の電源が入っているときなど

一つ前の画面に戻るには ▶▶ (リターン) を押す

「NHK教育テレビ」に設定する。(テレビ画面に表示させるチャンネルで合わせる)  
「自動」にすると探し出すまでに時間がかかることがあります。

決定を押す

タイトル入力 / 情報表示 / 時刻合わせ 便利機能



# 初期設定を変える

## 初期設定一覧

メニュー	設定項目	設定内容						
チャンネル	市外局番チャンネル設定( 設定 18ページ)	市外局番入力						
	マニュアルチャンネル設定( 設定 18ページ)	CH	表示	ガイド	微調整			
	BSアンテナ設定( 設定 16ページ)	BS電源	ウェザーポジション	BSチャンネル	BSシステム			
設置	自動電源[ 切 ] 操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。	2H	6H	切				
	リモコンモード( 設定 55ページ)	リモコン1	リモコン2	リモコン3				
	ワイドモード							
	テレビのS映像入力に合わせて設定します。	S1(「S」や「S1」のとき)	S1/S2	切( S映像入力に接続しないとき )				
	時刻合わせ( 設定 51ページ)	( 年 / 月 / 日 / 時 / 分 )	自動時刻チャンネル					
	設定の初期化 初期設定をお買い上げ時の設定に戻します。 (チャンネルメニュー、時刻と視聴制限は除く)	する	しない					
ディスク	音声言語 DVDビデオ再生時の音声を選べます。	日本語	英語					*には数字ボタンで言語番号( 下表 )を入力 ( 選んだ言語がディスクにない場合や、ディスクで決められている場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。 )
	字幕言語 DVDビデオ再生時の言語( 字幕 )を選べます。	オート	“音声言語”で選んだ言語で再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示					
		日本語	英語	その他****				
	メニュー言語 画面に表示される言語を選べます。	日本語	英語	その他****				
	視聴制限 DVDビデオなどの視聴制限ができます。 再生や設定の変更には、暗証番号の入力が必要です。( 設定 54ページ) 暗証番号は忘れないでください。	( レベル ) 8	:すべてのディスクが視聴可					
		( レベル ) 7 ~ 1	:制限レベルの記録されているディスク ( 成人向けや暴力シーンを含むもの )が視聴不可					
		( レベル ) 0	:すべてのディスクが視聴不可					
		ロック解除	暗証番号変更	レベル変更	一時解除			
	DVD-Videoモード DVDオーディオに収録された映像の再生方法を選べます。	入: DVDビデオとして再生( 電源「切」または 設定 で「切」に戻ります。 ) 切: DVDオーディオとして再生						
	DVD-R高速モード用録画 HDDに録画する前に「入」にしておくと、DVD-Rへ高速モードでダビングできます。	入: 高速モード対応にする [ 決定 ]を押して、さらに「はい」を選びます。 切 [ ダビングリスト( 設定 45ページ)に“ ”が表示 ] - 画像は4:3、ハイブリッドVBR設定( 設定 右記 )は「ノーマル」になります。 - 二重放送の音声は「二重放送音声記録」( 設定 右記 )であらかじめ選んでください。						
MPEG4録画	[ 決定 ]を押して、さらに設定します。							
MPEG4録画モード SD動画( MPEG4 )をHDDに録画する録画モードを選べます。	SF( スーパーファイン ) F( ファイン ) N( ノーマル ) E( エコノミー ) 切( 録画しない )	- 画質はE→N→F→SFの順に良くなります。 - “SF”を選ぶとマルチメディアカードにはダビングできません。 - オートリニューアル録画( 設定 26ページ )設定時には“SF/F/N/E”を選ばません。						
SDカード容量 お持ちのカード容量に合わせます。設定した容量で分割してHDDに録画するので、ダビング時にカードにそのまま移せます。	8 MB 16 MB 32 MB 64 MB 128 MB 256 MB 512 MB 1 GB 2 GB							

言語番号一覧	アイランド	: 7383	オランダ	: 7876	ジャワ	: 7487	ドイツ	: 6869	ベنگガル	
	アイマラ	: 6588	カザフ	: 7575	スウェーデン	: 8386	ナウル	: 7865	(バングラ)	: 6678
	アイルランド	: 7165	カシミール	: 7583	スロバキア	: 8375	日本語	: 7465	ベルシャ	: 7065
	アゼルバイジャン	: 6590	カタロニア	: 6765	スロベニア	: 8376	ネパール	: 7869	ポーランド	: 8076
	アッサム	: 6583	ガリチア	: 7176	スワヒリ	: 8387	ノルウェー	: 7879	ポルトガル	: 8084
	アフアル	: 6565	韓国(朝鮮)語	: 7579	スンダ	: 8385	ハウサ	: 7265	マオリ	: 7773
	アフリカーンズ	: 6570	カンナダ	: 7578	スペイン	: 6983	ハンガリー	: 7285	マケドニア	: 7775
	アブハジア	: 6566	カンボジア	: 7577	ズールー	: 9085	バシキール	: 6665	マライ(マレー)	: 7783
	アムハラ	: 6577	キルギス	: 7589	セルビア	: 8382	バスク	: 6985	マラッタ	: 7782
	アラビア	: 6582	ギリシャ	: 6976	セルボクロアチア	: 8372	バシウト	: 8083	マラヤーラム	: 7776
	アルバニア	: 8381	クルド	: 7585	ソマリ	: 8379	パンジャブ	: 8065	マルタ	: 7784
	アルメニア	: 7289	クロアチア	: 7282	タイ	: 8472	ヒンディー	: 7273	マダガスカル	: 7771
	イタリア	: 7384	グアラニー	: 7178	タタール	: 8484	ビハール	: 6672	モルダビア	: 7779
	イディッシュ	: 7473	グジャラト	: 7185	タミル	: 8465	ビルマ	: 7789	モンゴル	: 7778
	インターリングア	: 7365	グリーンランド	: 7576	タタログ	: 8476	フィジー	: 7074	ヨルバ	: 8979
	インドネシア	: 7378	グルジア	: 7565	タジク	: 8471	フィンランド	: 7073	ラオ	: 7679
	ウェールズ	: 6789	ケチュア	: 8185	チェコ	: 6783	フェロー	: 7079	ラテン	: 7665
	ウオロフ	: 8779	ゲール		中国語	: 9072	フランス	: 7082	ラトビア	
	ヴォラビュック	: 8679	(スコットランド)	: 7168	チベット	: 6679	フリジア	: 7089	(レット)	: 7686
	ウクライナ	: 8575	コーサ	: 8872	ティグリニア	: 8473	ブータン	: 6890	リトアニア	: 7684
	ウズベク	: 8590	コルシカ	: 6779	テルグ	: 8469	ブルガリア	: 6671	リンガラ	: 7678
	ウルドゥー	: 8582	サモア	: 8377	デンマーク	: 6865	ブルターニュ	: 6682	ルーマニア	: 8279
	英語	: 6978	サンスクリット	: 8365	トウイ	: 8487	ヘブライ	: 7387	レトロマンス	: 8277
	エストニア	: 6984	ショナ	: 8378	トルクメン	: 8475	ベトナム	: 8673	ロシア	: 8285
	エスペラント	: 6979	シンド	: 8368	トルコ	: 8482	ベロルシア			
	オーリヤ	: 7982	シンハラ	: 8373	トンガ	: 8479	(白ロシア)	: 6669		

初期設定一覧をご覧ください、必要であれば設定を変更してください。( 変更方法 設定 54ページ)  
設定内容は電源を切っても保持されます。下線部はお買い上げ時の設定です。

メニュー	設定項目		設定内容	
映像	3次元Y / C		入:受信映像の細かい模様のズレを抑える 切:残像現象を軽減する	
	ハイブリッドVBR		アドバンス:映像の圧縮率を自動で切り換え、効率的に録画する ノーマル:映像の圧縮率を固定して録画する(動きの速い映像をなめらかに再生します)	
	スチルモード 静止画像の表示方法が選べます (  57ページ「フレーム / フィールド」)		オート フィールド:動きのある映像や「オート」時にブレが生じるとき フレーム:“オート”時に細かい絵柄などが見えにくいとき	
	シームレス再生 プレイリストのシーンのつなぎ目を再生する状態が選べます。		入:なめらかに再生(早見再生の音声やシーンで音声が異なる場合は働きません。また、位置がずれることがあります。) 切:精度良く再生(つなぎ目で画像が一瞬止まる場合があります。)	
音声	早送り時の音声と1.3倍速再生		入:早送り1速時に音声が聞こえる 設定にかかわらず音声が聞こ切:聞こえない(早見再生はできません。)えるディスクがあります。	
	音声のダイナミックレンジ圧縮 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。		入:(ドルビーデジタルのみ働きます) 切	
	二重放送音声記録 二重放送の音声を選びます。 DVD-Rに録画 / ダビングする場合 LPCMで録画 / ダビングする場合 MPEG4で録画 / ダビングする場合		主音声 副音声 [下記の場合録音した二重音声は、本機では切り換えできません。 －外部入力からDVD-Rに録音した場合 －外部入力から同時録画したSD動画(MPEG4)の場合]	
	デジタル出力		[決定]を押して、さらに設定します。	
	PCM ダウンサンプリング変換 サンプリング周波数 96 kHzまたは88.2 kHz で収録された音声を48 kHzまたは44.1 kHz に変換する(入)かしない(切)かを選べます。		入:96 kHzまたは88.2 kHzに対応していない機器と接続するとき 切:96 kHzまたは88.2 kHzに対応した機器と接続するとき 176.4 kHz以上の信号や著作権保護処理がされているディスクの出力は、 設定にかかわらず48 kHzまたは、44.1 kHzに変換されます。	
	Dolby Digital ドルビーデジタルの信号を、接続した機器側 で処理を行う Bitstream™で出力するか、 “PCM(2ch)”で出力するかを設定します。		Bitstream:ドルビーデジタルロゴ のある機器に接続するとき PCM:ドルビーデジタルロゴの ない機器に接続するとき  ドルビーデジタル	
	DTS DTSの信号を、接続した機器側で処理を 行う Bitstream™で出力するか、出力しな い(切)かを設定します。		Bitstream:DTSデジタルサラウンド ロゴのある機器に接続するとき 切:DTSデジタルサラウンドロゴの ない機器に接続するとき  DTSデジタルサラウンド	
	記録音声モードの設定(XP時) 録画モードがXP時に、記録する音声の種類が選べます。(本機の チューナーからの録画時やDV入力時、ダビング時に働きます。)		Dolby Digital LPCM:-画質は少し下がります。 -XP以外の録画モードでは、 「Dolby Digital」になります。	
	DV入力時の音声の設定 DV入力端子(  46ページ)から録音する 音声の種類を選べます。		ステレオ1:DV録画時の音声(L1、R1)を録音するとき ステレオ2:編集などであとから追加した音声(L2、R2:ナレーションなど)を録音するとき MIX:ステレオ1とステレオ2の音声を録音するとき [DVD-R、また はLPCM記録時は、「二重放送音声記録」(  上記)に従った 内容のみがステレオ1として記録されます。]	
	画面設定	オンスクリーン表示(オート) 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示します。		入 切(表示しない)
ブルーバック 受信信号が弱いときに画面背景を表示しないようにできます。		入 切(表示しない)		
FLディマー 表示窓の明るさを調節します。「オート」にする と、電源「切」時の消費電力が約0.7Wになります。		常時 明 常時 暗 オート:再生中は暗くなり、電源「切」時は全消灯、 ボタン操作時に一時的に明るくなります。		
接続	接続するTV		4:3 [インターレース(525i)] 4:3 [プログレッシブ(525P 対応)] 16:9 [インターレース(525i)] 16:9 [プログレッシブ(525P 対応)]	
	TVアスペクト (4:3)設定 4:3テレビでの、16:9 映像の映し方を選べます。	DVD-Video	パン&スキャン:左右の切れた映像(パン&スキャン再生ができないソ フトは、レターボックスで再生します。) レターボックス:上下に帯のある映像	
		DVD-RAM	スルー:録画された映像の縦横比 パン&スキャン:左右の切れた映像 レターボックス:上下に帯のある映像	
	外部入力3の端子設定 後面の外部入力3(L3)に接続する機器に 合わせて設定します。		ライン:BSデコーダー以外と接続 BSデコーダー:BSデコーダーと接続	

初期設定を変える  
便利機能

初期設定を変える (つづき)

初期設定一覧 ( 52 ページ ) をご覧になり、必要であれば設定を変更してください。設定内容は、電源を切っても保持されます。

1

停止中  
機能選択

2

初期設定

3

メニュー

4

設定項目

5

設定内容

例「自動電源[切]」の設定を変えるとき

1 2 3 4 5

1 2 3 4 5

1 2 3 4 5

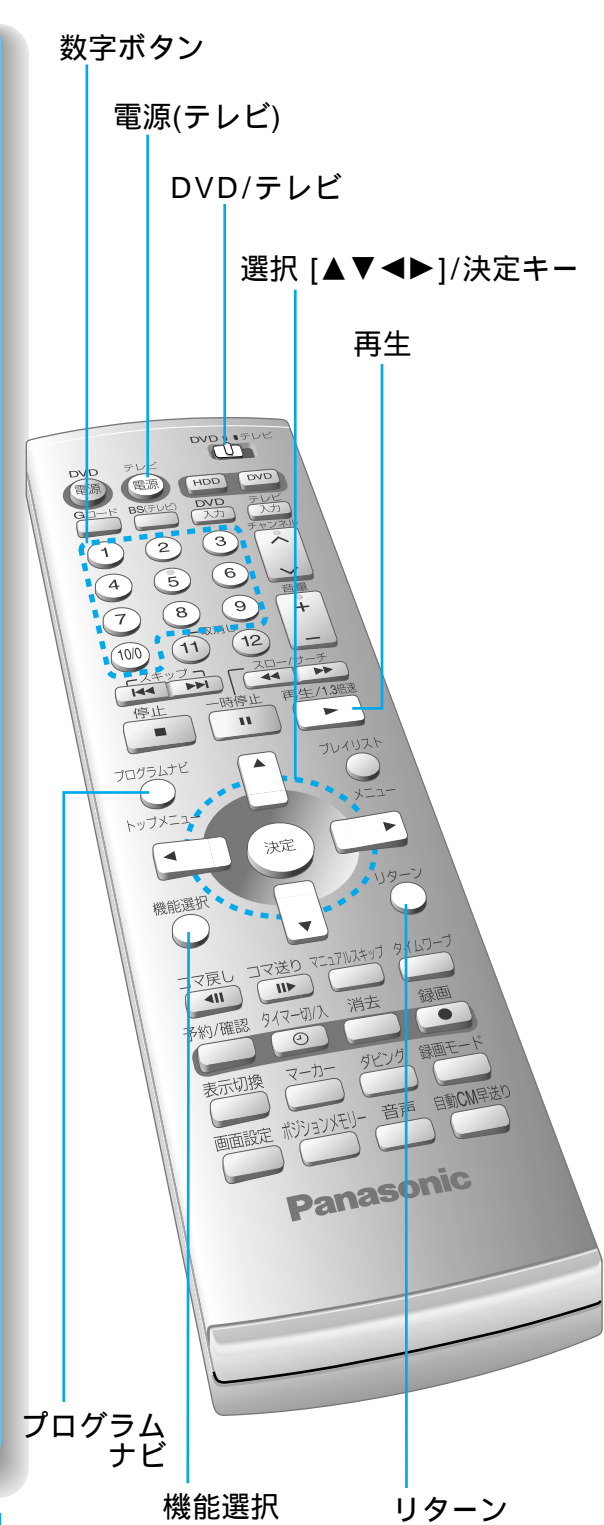
1 2 3 4 5

1 2 3 4 5

1 2 3 4 5

一つ前の画面に戻るには

リターン



視聴制限の暗証番号を入力する

暗証番号入力画面

暗証番号入力画面の表示中

数字ボタンで暗証番号(4ケタ)を入力する

数字を消すには

決定

暗証番号は忘れないでください。

リモコンの設定

通常は変更する必要はありません。本機のリモコンで他の機器が誤動作する場合や、Irシステム(市販)を利用する場合は変更してください。

1 2 3 4

他の機器が誤動作するのを防ぐ  
リモコンモード  
(本体側の設定)

リモコンモード  
(リモコン側の設定)

リモコン2か3

設定を終了するには

表示窓に“U12”が表示されたら

手順4をやり直す

この数字に合わせます。

メーカー番号(2ケタ)

テレビ

電源

を押しながら

を押す

メーカー名

メーカー番号

メーカー名

メーカー番号

「今すぐ再生」を設定する

設定を「入」にすると

準備: [DVD/テレビ]を[DVD]にする

リモコンをテレビに向け

再生/1.3倍速

を押しながら

電源

を押す

操作するたびに

今すぐ再生「切」

「入」

初期設定を変える (つづき) / リモコンの設定 便利機能



# 主な仕様

電源：AC 100 V　50 / 60 Hz 消費電力：約40 W　待機時：約3.5 W <sup>1</sup> （電源「切」時） 〔約4.1 W（時刻表示点灯時）約0.7 W（時刻表示消灯時）〕	
外形寸法	430(幅)×296(奥行)×79(高さ)mm
質量	約5.6 kg
許容周囲温度	+ 5 ～ 40
許容相対湿度	10 ～ 80 %RH（結露なきこと）
記録可能なディスク	DVD-RAM 12 cm（4.7 GB / 9.4 GB） DVD-RAM 8 cm（2.8 GB） DVD-R 12 cm(4.7 GB)、8 cm(1.4 GB) for General Ver.2.0 DVD-R 12 cm(4.7GB) for General Ver.2.0/4x-SPEED DVD-R Revision 1.0
記録方式	DVD-RAM：DVDビデオ録画規格準拠 DVD-R：DVDビデオ規格準拠
記録時間	最大6時間（4.7 GBディスク使用時） XP：約1時間、SP：約2時間、 LP：約4時間、EP：約6時間 最大160時間（内蔵HDD使用時） XP：約26時間、SP：約52時間、 LP：約104時間、EP：約160時間
再生可能ディスク	DVD-RAM　DVD-R　DVD-Audio DVD-Video　CD-DA（音楽用CD） VCD（ビデオCD）　CD-R/RW
ドライブ	高速対応ドライブ（DVD-R 4倍速記録対応）
内蔵HDD容量	120 GB
時計	クォーツ制御　24時間表示　デジタル表示
プログラム数	1ヵ月　32プログラム
停電保証期間	約5年

音声方式	
記録圧縮方式	Dolby Digital：2 ch記録 リアPCM(XPモードのみ切り換え可)：2 ch記録 G.726(MPEG4時)
アナログ入力	入力端子：3系統、LINE 基準入力：309 mVrms 入力レベルFS：2 Vrms(1kHz、0dB、47 k <sub>Ω</sub> )
アナログ出力	出力端子：2系統（2 ch）LINE 基準出力：309 mVrms 出力レベルFS：2 Vrms(1kHz、0dB、10 k <sub>Ω</sub> 負荷)
デジタル出力	出力端子：1系統、光コネクタ （PCM、ドルビーデジタル、DTS対応）

テレビジョン方式	
映像方式	NTSC方式　525本　60フィールド
アンテナ受信入力	VHF：1～12 CH　75　UHF：13～62 CH　75 CATV：C13～C63 CH　75 BS：1・3・5・7・9・11・13・15 CH　75 （※本機ではハイビジョン放送は見られません。）
アンテナ用電源出力	DC15 V、最大4 W
検波入力／出力	0.67 Vp-p（75 <sub>Ω</sub> ）
ビットストリーム入力／出力	0.5 Vp-p（75 <sub>Ω</sub> ）

映像方式	
記録圧縮方式	MPEG2（Hybrid VBR）/MPEG4
映像入力	入力端子　　　　　：3系統 入力レベル　　　　：1.0 Vp-p（75 <sub>Ω</sub> ）
S映像入力	入力端子　　　　　：3系統 Y入力レベル　　　：1.0 Vp-p（75 <sub>Ω</sub> ） C入力レベル　　　：0.286 Vp-p（75 <sub>Ω</sub> ）
DV入力	入力端子：4 pinタイプ(1系統)IEEE1394準拠
映像出力	出力端子　　　　　：2系統 出力レベル　　　　：1.0 Vp-p（75 <sub>Ω</sub> ）
S映像出力	出力端子　　　　　：2系統 Y出力レベル　　　：1.0 Vp-p（75 <sub>Ω</sub> ） C出力レベル　　　：0.286 Vp-p（75 <sub>Ω</sub> ）
D1/D2映像出力(525 P/525 I)	出力端子　　　　　：1系統 Y出力レベル　　　：1.0 Vp-p（75 <sub>Ω</sub> ） PB/CB出力レベル　：0.7 Vp-p（75 <sub>Ω</sub> ） PR/CR出力レベル　：0.7 Vp-p（75 <sub>Ω</sub> ）

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

カード機能	
静止画（JPEG・TIFF）	スロット　SDメモリーカード　PCカード（TYPE　、前面入力）
	対応カード　SDメモリーカード <sup>*2</sup> マルチメディアカード PCカード（PCカードスタンダードに準拠したメモリーカード）　PCカードアダプター （SDメモリーカード、マルチメディアカード、コンパクトフラッシュ、スマートメディア、メモリースティック、xDピクチャーカード、マイクロドライブ）　モバイルハードディスク
	対応フォーマット　FAT12、FAT16
	画像ファイル形式　JPEGベースライン方式[DCF(Design rule for Camera File system)準拠] TIFF(非圧縮RGB点順次)対応　DPOF対応
SD動画（MPEG4）	画素数　320×240～6144×4096 サブサンプリング、4：2：2、4：2：0
	解凍時間 <sup>3</sup> 約7秒（200万画素、JPEG）
	スロット　SDメモリーカード／PCカード（TYPE　、前面入力）
	対応カード　SDメモリーカード <sup>*2</sup> ／マルチメディアカード <sup>*4</sup> 、 モバイルハードディスク（読み出しのみ）
SD動画（MPEG2）	ファイル形式　SD VIDEO規格準拠（ASF）
	圧縮方式　映像：MPEG4準拠　音声：G.726準拠
	動画記録画素数　スーパーファイン／ファイン　320×240(QVGA) ノーマル／エコノミー　176×144(QCIF)
	記録レート（最大）　スーパーファイン　約1050kbps ファイン　約430kbps　ノーマル　約300kbps エコノミー　約100kbps（音声記録レート32kbps含む）
SD動画（MPEG2）	スロット　SDメモリーカード／PCカード（TYPE　、前面入力）
	対応カード　SDメモリーカード、 モバイルハードディスク（読み出しのみ）
	ファイル形式　SD VIDEO規格準拠
	HDD/RAMへのビデオ録画規格への変換転送後再生可能。

- VTRの省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。
- miniSD<sup>TM</sup>カードを含む(miniSD<sup>TM</sup>アダプター使用時)。
- 解凍時間は使用環境（ファイル数・圧縮率など）によって多少少くなることがあります。
- スーパーファインは対応していません。

## 記録時間のめやす

カード(当社製SDメモリーカード)にSD動画(MPEG4)を記録する場合  
カードには著作権などの情報も記録されるため、  
カード容量のすべては使えません。  
上段は映像の動きが遅いとき、下段は映像の動きが激しいときの数値です。

録画モード	SF (スーパーファイン)	F (ファイン)	N (ノーマル)	E (エコノミー)
カード容量				
8MB	1分	2分	4分	9分
	1分	2分	3分	8分
	2分	5分	9分	20分
16MB	2分	4分	6分	19分
	5分	10分	18分	43分
	4分	9分	13分	41分
32MB	10分	21分	38分	1時間28分
	8分	19分	28分	1時間24分
	21分	43分	1時間18分	2時間58分
128MB	16分	40分	57分	2時間50分
	42分	1時間26分	2時間36分	5時間56分
	32分	1時間19分	1時間53分	5時間40分
512MB	1時間24分	2時間55分	5時間16分	11時間57分
	1時間5分	2時間40分	3時間49分	11時間26分
	2時間43分	5時間37分	10時間7分	23時間0分
1GB	2時間6分	5時間9分	7時間21分	21時間59分
	5時間26分	11時間14分	20時間15分	46時間1分
	4時間12分	10時間19分	14時間42分	43時間59分

高速記録DVD-Rに番組を高速モードでダビングする場合  
1～4x高速記録対応ディスクに、音声はDolby Digitalの番組をダビングする場合

録画モードと録画時間	所要時間	スピード
XPモードで録画した1時間映像	15分	4倍速
SPモードで録画した2時間映像		8倍速
LPモードで録画した4時間映像		16倍速
EPモードで録画した6時間映像		24倍速

# 用語解説／プログレッシブ対応テレビのご紹介

**サンプリング周波数**  
サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

**デコーダー**  
DVDビデオなどに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置のことです。この処理をデコードといいます。

**パン＆スキャン／レターボックス**  
DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面の横縦比が16：9）を前提に制作されているため、横縦比が4：3のテレビ画面に映し出そうとすると、画面におさまらなくなります。4：3のテレビに映し出すには2つの方法があります。  
パン＆スキャン：映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。  
レターボックス：画面の上下に黒い帯を入れて、4：3の画面で16：9の映像を再現します。

**ファイナライズ**  
録音・録画されたCD-R、CD-RWやDVD-Rなどを再生対応機器で再生できるように処理すること。本機ではDVD-Rのファイナライズが可能です。

**フィルム素材／ビデオ素材**  
一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

フィルム素材　ビデオ素材  
フィルムのイメージが24コマ／秒または30コマ／秒で記録されているもの（映画撮影のフィルムは、24コマ／秒で記録されています。）  
映像情報が30コマ／秒で記録されているもの

**フレーム／フィールド**  
フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。  
フレーム　フィールド　フィールド  
フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。  
フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

**Bitstream(ビットストリーム)**  
圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。デコーダーにより、5.1chなどのマルチチャンネル音声にデコードされます。

**D1/D2映像出力**  
S映像よりもさらに鮮明な映像を得ることができます。また、本機はプログレッシブ映像出力（525P）にも対応しているため、525i信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。

**DPOF ( Digital print order format )**  
デジタルカメラなどで撮影した静止画を、写真店や家庭用プリンタでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

**I / P / B**  
DVDでは、データを効率よくディスクに収めるため、画面間で共通するデータは共用し、異なるデータは各画面ごとに記録しています。  
I-picture　：共用データの基準として単独で記録される画面  
P-picture　：過去のI-picture、またはP-pictureを元につくられる画面  
B-picture　：I / P両方を元につくられ、両者の間をうめる画面  
I-pictureの画質がもっとも良く、画質調節をするときは、I-pictureを選ぶことをおすすめします。

**JPEG ( Joint Photographic Experts Group )**  
カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。デジタルカメラなどで保存形式としてJPEGを選ぶと、元のデータ容量の1/10～1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

**MPEG2/MPEG4 (Moving Picture Experts Group)**  
カラー動画を効率良く圧縮、展開する規格の一つです。MPEG2はDVDやBSデジタル放送などに使われる圧縮方式で、本機では番組をMPEG2で録画します。MPEG4はモバイル機器やネットワーク上での利用を目的に作られた圧縮方式で、低ビットレートでも高効率で録画できます。

**MP3 ( MPEG Audio Layer 3 )**  
元の音質をあまり損なうことなく音声を10分の1程度に圧縮できる音声圧縮方式です。

**PBC ( Playback control )**  
ビデオCDを再生する方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。（本機は、バージョン2.0および1.1に対応しています。）

**S映像出力**  
映像信号をカラー（C）信号と輝度（Y）信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応していますので、テレビのS映像入力端子の種類にあわせて、信号が出力できます。

本体　テレビ  
S映像出力端子S1　：S1のみに対応  
S映像出力端子S1/S2　：S1とS2に対応  
S1映像信号　S2映像信号  
4：3に圧縮されたワイド　S1の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。  
ディスク内　の映像　ディスク内　の映像  
画面の映像　画面の映像

**TIFF ( Tag Image File Format )**  
カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。デジタルカメラなどでは、高画質の画像を記録するために多く用いられます。

プログレッシブテレビのご紹介 (当社製のみ、2003年8月現在)				
テレビタイプ	品　番（TH-）			
BSデジタルハイビジョン	36DH200	36D30	32D30T	28D30
	36DH100	36D20	32D30	28D20
	36D100	36D10	32D20	28D10
	36D30T	32D100	32D10	
ハイビジョン	36HG1	36FH1	32FH10	28HW3
	36FH10	32HG1	32FH1	28HW2
プログレッシブワイド	36FP50	32FP50	32FS10	28FP15
	36FP30	32FP30	32FY10	28FS10
	36FP25	32FP25	28FP50	28FY10
	36FP20	32FP20	28FP30	
	36FP15	32FP15	28FP25	
	36FP10	32FP10	28FP20	
	33FP2	29FP5	29FP3	29FP2
プログレッシブDVDビデオ内蔵ワイド液晶	15DT2	15DTX1	15LV1	
ワイド液晶	32LX10	22LH10	22LT1	15LT1
4：3液晶	20TA3	17TA3	14TA3	
	20LA1	17LA1	14LA1	
プラズマディスプレイ	50PX10	42PD2	42PX10	37PD10
	50PH50	42PM50	42PAS10	37PD2
	50PXS10	42PM30	42PXS10	37PM50
	50PH3	42PM20	37PA20	37PM20
	42PA20	42PM2	37PAS10	37PM2
リアプロジェクター	47FP10	48FH10		
液晶プロジェクター	AE300	AE200	AE100	



Q( 質問 )		A( 回答 )	ページ
設置 / 接続	ドルビーデジタルやDVDオーディオなどのマルチチャンネル音声、DTSの音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か	マルチチャンネル音声やDTSの音声は本機だけでは楽しめません。光デジタルケーブルで、デコーダー（ドルビーデジタルやDTS、DVDオーディオ）搭載アンプなどを接続してください。本機ではDVDオーディオ再生が2チャンネル(ステレオ)のため、DVDオーディオのマルチチャンネル音声は楽しめません。	15 —
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか	本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。	—
	テレビにS端子、D端子とコンポーネント端子があるが、どれに接続したらいいか	コンポーネントやD端子は、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、S端子より、さらに忠実に色を再現します。	12
	BSデジタルチューナーを接続できるか	外部入力( L1 ～ L3 )に接続できます。DV入力には接続できません。	14
	別の地域でも使えるか	本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。	—
ディスク	海外で買ったDVDビデオやDVDオーディオ、ビデオCDは再生できるか	映像方式がNTSCであれば再生できます。DVDビデオは、リージョン番号が「ALL」もしくは「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。	— 10
	リージョン番号がないDVDビデオは再生できるか	DVDビデオのリージョン番号はディスクが規格に適合していることも表します。リージョン番号がない場合は再生できません。	—
	DVD-R、CD-R/RWやDVD-RWは使えるか	DVD-R、CD-R/RWは使用できます。( ディスクの状態により使えないことがあります。また、フォーマットはできません。 ) DVD-RWは使用できません。 CD-R/RW、ファイナライズしたDVD-Rは録画/編集できません。 高速記録対応のDVD-Rも使用できます。	— — — 2
録画や録音	ビデオやDVDから録画できるか	市販されているほとんどのDVDやビデオタイトルは、録画禁止処理がされています。その場合は録画できません。	—
	本機で録画したDVD-Rは他の機器で再生できるか	本機で録画したDVD-Rを本機で「ファイナライズ」すると、DVD-R再生対応機器で再生できます( ただし、すべての機器で再生保証するものではありません )。また、記録状態によって再生できない場合があります。	48
	DVD-Rに24倍速でダビングできるか	録画モードがEPで録画した番組を高速モードで高速記録対応のDVD-Rにダビングすると、24倍速( 6時間録画した場合は15分でダビング )になります。	44
	本機にデジタル信号を録音できるか	デジタルビデオカメラなどの音声は録音できます。	47
	本機からデジタル信号のままMDなどに録音できるか	デジタル信号( PCM )で録音できます。DVDの音声を録音する場合、「デジタル出力」を以下のように設定してください。 “ PCMダウンサンプリング変換 * 入 ” “ Dolby Digital * PCM ” “ DTS * 切 ” (ただし、ディスクがデジタル信号での録音を許可していることと、録音側の機器がサンプリング周波数48 kHzへ対応していることが必要です。 ) DTS信号やMP3信号は録音できません。	53 —
	DVD-RAMは何回書き換えできるか	使用状況により異なりますが、10万回程度まで書き換えできます。	—
	録画中、音声多重放送の音声を切り換えて聞くことはできるか	できます。ただし以下の場合は音声の切り換えができません。 ( これらの音声は録画前に「二重放送音声記録」で選べます。 ) - [DVD]を選択中、ディスクトレイにDVD-Rが入っている場合 - 録画モードがXPで、「記録音声モードの設定〔XP時〕」がLPCMの場合 - 「DVD-R高速モード用録画」が「入」の場合	53
CS・BS放送	CSやBSの放送を見たり録画したりできるか	BSチューナーを接続しなくても、本機でBS( アナログ )を見たり録画したりすることができます( BS9チャンネルではできません )。CSやBSデジタルのチューナーなどを本機の外部入力( L1 ～ L3 )に接続し、チャンネルでL1 ～ L3を選ぶとCSやBSデジタルの放送を見たり録画したりできます。 有料放送を見るには放送会社との受信契約が必要です。 CSやBSデジタルのチューナーが予約待機できる場合、「外部入力自動録画」で録画できます。 BSデジタルチューナーがDVDレコーダーのシステムに対応した機器の場合、システムを使って録画することができます。( 接続した機器の説明書をご確認ください。 ) BSデジタル放送の映画などには、著作権保護のため、一回録画が許可された映像が含まれていることがあります。このような映像を録画するには、「CPRM」対応のディスクが必要です。ディスクのジャケットなどで確認してください。また、録画したこれらの映像は複製できません。	— 14 — 26 — —
	ハイビジョン放送は録画できるか	M-Nコンバーター内蔵の機器を本機の外部入力( L1 ～ L3 )に接続し、チャンネルでL1 ～ L3を選ぶと録画できます。ただし、ハイビジョン画質では録画できません。	14

テレビ画面	調べるところ・原因・対策	ページ
異常が発生しました 決定ボタンを押してください	[ 決定 ]を押すと、復旧動作を行います。復旧動作中は操作できません。	—
( 対応 ) ディスクが入っていません	ディスクが裏返しになっていませんか。	22、28
( 対応 ) カードが入っていません	カードが入っていません。対応したカードを入れたのに表示された場合は、本体の電源を切り、カードを入れなおしてください。カードが非対応、またはフォーマットが異なります。当社製SDメディアストレージで記録したモバイルハードディスクが入っていますか。	10、32 10 —
対応HDDカードが入っていません	DVD-RAM、DVD-R以外のディスクやファイナライズ後のDVD-Rが入っています。	—
記録できないディスクが入っています	マイクロドライブやモバイルハードディスクは、本機でフォーマットできません。	—
このディスクは規定のフォーマットがされていません		
フォーマットできません		
対応ディスクがありません	本機で使用できないディスクが入っています。	10
非対応ディスクが入っています	フォーマットされていないDVD-RAMが入っています。	48
カートリッジにライトプロテクトされたディスクが入っています	DVD-RAMカートリッジまたはカードの書き込み禁止( プロテクト )を解除してください。	—
カートリッジにライトプロテクトされています		
書き込みができません		
プロテクトされた番組があります	番組にプロテクトがかかっています。	36
プロテクトされたディスクが入っています	ディスクプロテクトがかかっています。	48
録画を正常に終了できませんでした	録画禁止の番組のため、録画できません。	—
(ディスクやカードなどが)いっぱい記録できません	不要な番組を消去してください。( HDD、DVD-RAMのみ ) 新しいディスクやカードを使ってください。	36、48 —
番組数がいっぱい(多すぎて)記録できません		
ディスクへの書き込みができません	ディスクに傷や汚れがありませんか。	11
ディスクを交換してください	[ ▲ ]を押して、ディスクを取り出してください( 電源が切れます )。	—
予約チャンネルを合わせてください	ガイドチャンネルが正しく設定されていないため、Gコード予約ができません。	25
再生できない地域番号(リージョン番号)のディスクです	本機で再生できるDVDビデオは、リージョン番号が「2」、「ALL」、「2」を含むものです。それ以外は再生できません。	—
このタイトルはレコーダーの視聴制限レベルをこえています	視聴制限が設定されています。 視聴制限を変更してください。	52
⊘	ディスクまたは本機がその操作を禁止しています。	—
再生できません	非対応のディスク( 放送方式が異なるディスクなど )が入っています。	—
本機では再生できません	非対応の画像を再生しようとした。 本体の電源を切り、カードを入れなおしてください。	— 32
フォルダがありません	本機で対応したフォルダがありません。	32

本体表示窓	調べるところ・原因・対策	ページ
NO READ	ディスクに汚れや傷が付いているため、録画や再生、編集できません。 DVD-RAM/PDレンズクリーナーの作業が終了しましたので [ ▲ ]を押して取り出してください。	11 —
SELF CHECK	停電または、動作中に電源コードが抜けたため、復旧動作中です。表示が消えれば使えます。	—
UNSUPPORT	本機で録画や再生できないディスクが入っています。	10
HARD ERR	電源を入れ直しても症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
HDD SLEEP	HDDの寿命を延ばすため、休止状態になりました。[HDD]を押すとHDDが起動します。	9
PROG FULL	すでに32件の予約がされています。不要な予約を消してください。	27
U12 REMOTE (数字)	本機とリモコンのリモコンモードが違っています。 リモコンのリモコンモードを( 数字 )と一致させてください。	55
(数字)は1～3のいずれかを表示		
U13	BSアンテナ線がショートしているため、自動的にBS電源を切りました。BSアンテナを正しく接続した後、「BS電源」を再設定してください。	16
U14	本機の内部温度が上昇しています。安全のため動作停止中です。表示が消えるまで( 約30分間 )お待ちください。できるだけ風通しのよいところに設置し、冷却ファンの周りを空けてください。	—
U99	本機が正常に動作しません。本体の [ POWER ] ( 〇/I )を押して、電源を入/切してください。	—



# 故障かな！？

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
電源	電源が入らない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか。	12
	電源が自動的に切れる	●節電機能(「自動電源〔切〕」)が設定されていませんか。 ●安全装置が働いています。本体の[POWER] (⓪/⓶)を押し、電源を入れてください。	52 —
表示	表示が暗い	●「FLディマー」設定で明るさを変えてください。	53
	「0：00」が点滅している	●時刻を合わせてください。	51
	録画や再生時の時間表示が実際よりも少なく表示される	●録画や再生時の時間表示は、映像信号を基準に1秒を0.999秒(29.97フレーム)としており、実際の録画時間より若干短くなりますが、実際の録画には影響ありません。(例)1時間番組の時間表示は、約59分56秒となります。	—
	ダビング中の時間表示やMP3の再生時間が実際と違う 残量を使用した量に比べて少なくなったり多くなったりする	●残量表示は実際より増減することがあります。 ●早送り/早戻し中の表示時間やダビング中の時間表示が正しく表示されないことがあります。 ●動きの少ない映像をMPEG2→4変換でダビングすると、少ない容量でダビングできることがあります。 ●静止画やSD動画が録画されていると残量表示は少なくなります。 ●DVD-Rに録画や編集を200回以上繰り返すと残量が減ります。 ●DVD-Rは番組を消去しても残量は増えません。	— — — — —
	接続後、テレビの映りが悪くなった 再生しようすると、テレビ画面が切り換わる	●分配器を使っていませんか。市販のブースターで改善できることがあります。 ●BSアンテナからの線が劣化していませんか。販売店にご相談ください。 ●「今すぐ再生」が働いていませんか。「切」にしてください。	— — 55
テレビ画面	予約録画中の映像が映らない	●予約録画は電源の入切にかかわらず実行されます。予約録画の内容を確認するには電源を「入」にしてください。	—
	画面メッセージが出ない	●「オンスクリーン表示〔オート〕」が「入」になっていますか。	53
	ブルーバック(青い画面)にならない	●「ブルーバック」が「入」になっていますか。	53
	残像が多い	●映像設定で「3次元NR」「ブロックNR」「モスキートNR」をOにするか、「MPEG-DNR」を「切」にしてください。	35
	CSやBS放送が映らない 有料番組やハイビジョン放送が見られない	●接続した機器との接続、本機の設定を確認してください。 WOWOWなどは、各放送局と契約が必要です。 ●本機ではハイビジョン放送は見られません。	14、16 —
ボタン操作	ハウリング(ピー)音が出る	●モニター出力付きテレビで本機を再生するには、本機の入力をテレビ以外にしてください。	—
	テレビが操作できない リモコンが働かない	●テレビのメーカー番号が異なっていませんか。 ●本体とリモコンのリモコンモードが異なっていませんか。 ●電池が入っていますか。電池が切れていませんか。 ●リモコンと本機の間に障害物(ラックなどの色つきガラスも含む)がありませんか。 ●受光部に、日光などの強い光が直接当たっていませんか。	55 55 8 —
	操作できない	●[HDD]または[DVD]を間違えて選んでいませんか。 ●外部入力自動録画の待機中ではありませんか(「EXT Link」点灯)。 本体の[EXT LINK]を押して解除してください(「EXT Link」消灯)。 ●ディスクによっては一部操作ができません。 ●「U14」点灯時は本体内部温度が高くなっています。「U14」が消えるまで待ってください。 ●安全装置が働いている場合があります。本体の[POWER] (⓪/⓶)を押し、電源を入/切してください。切れない場合は約10秒押し続けるか、電源プラグを抜き、約1分後に入れてください。	22、28 26 — — —
	HDDの起動が遅い	●HDDが休止状態になっていました(表示窓に「HDD SLEEP」と表示)。	9
	ディスクが取り出せない	●静止画、SD動画(MPEG4)の再生や編集の画面を表示していませんか。 ●本機の故障が考えられます。電源「切」状態で、本体の[■] (停止) と [CH +] を同時に約5秒間、押し続けてください。ディスクを取り出し、お買い上げの販売店へご相談ください。	32、40、42 —
再生	再生できない、すぐ停止する	●ディスクの裏表が逆になっていませんか。 ●本機で使えないディスク、未記録のDVD-RAM、DVD-Rが入っていませんか。	22、28 10
	映像や音声が一瞬止まる	●高速モードでダビングしたファイナライズ後のDVD-Rでは、部分消去をした部分やシーンの切れ目で起きることがあります。 ●SD動画 (MPEG2) をダビングした番組では、音声が続切れることがあります。	— —
	DVDビデオを再生できない	●視聴制限が設定されていませんか。	52
	音声や字幕の言語が切り換わらない	●複数の言語が収録されていますか。 ●画面設定では切り換わらないディスクがあります。ディスクのメニューを使ってください。	— —
	字幕が出ない	●ディスクに字幕が収録され、「字幕情報」が「入」になっていますか。	35
	アングルが切り換わらない	●ディスクに複数のアングルが収録されていますか。	—
	視聴制限の暗証番号を忘れた 視聴制限を解除したい	●初期設定の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。 [DVD]を押し[▲]を押して、トレイが開いている状態で、本体の[◀◀/◀◀]と[▶▶/▶▶]を同時に5秒以上押してください。	—
	早見再生ができない	●「早送り時の音声と1.3倍速再生」が「切」になっていませんか。 ●録画モードをXPかFRにして録画中はできません。 <b>RAM</b>	53 —
プログレッシブ映像	横:縦比4:3の画像が左右に伸びる 画面サイズがおかしい	●テレビの画面モードなどを使って調節してください。 調節できないときは「映像メニュー」で「プログレッシブ」を「切」にしてください。 ●「接続するTV」「ワイドモード」「DVD-Video」「DVD-RAM」の設定を確認してください。	— 35 52、53
	映像の一部が二重になる	●ディスクの映像によって起こります。「プログレッシブ」を「切」にしてください。	35
	画質調整が働かない	●映像によっては働かないことがあります。	—
	映像が出ない	●テレビの入力切り換えが違っていませんか。本機を接続した入力を選んでください。	—
	映像が乱れる	●HDD、DVD-RAM、DVD-Rが未記録ではありませんか。 ●プログレッシブに対応していないテレビに接続していませんか。 本体の[■] (停止) と [TIME WARP] を同時に5秒以上押してください。 ●ハイビジョン方式の端子に接続していませんか。音声が乱れたり、映らないことがあります。	— — —

次のような場合は、故障ではありません

- 周期的なディスクの回転音がする
- 早送り／早戻しすると映像が乱れる
- HDD休止時に音がする
- 気象条件が悪いため、受信映像が乱れる
- BS/CS放送の一時的な休止による受信障害
- 休止中に反応が遅い
- 本機でダビングしたカードを他の機器で再生すると、「RESET ボタンを押してください」などの表示がでる

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
録画や予約、ダビング	録画できない	●ディスクが入っていますか。録画できないディスクが入っていませんか。 ●フォーマットされていないDVD-RAMが入っていませんか。 ●ディスクやカートリッジが書き込み禁止(プロテクト)になっていませんか。 ●録画制限のある番組を録画しようとしていませんか。 ●残量が無い場合や、番組数が最大数になっている場合は録画できません。また、部分消去などの編集を繰り返した場合には録画できなくなることがあります。不要な番組を消去してください。 ●ファイナライズしたDVD-Rに録画しようとしていませんか。 ●ディスクのそう入や電源の入切を50回以上繰り返したDVD-Rは録画や編集できなくなることがあります。 ●本機で録画したDVD-Rは他の当社製DVDレコーダーで追記できない場合があります。	10 48 10、48 23、58 36
		●Gコードのガイドチャンネルが正しく設定されていますか。 ●同じガイドチャンネルが複数設定されていませんか。不要な方を削除してください。 ●予約内容が間違っていないですか。予約録画の時間帯が重なっていませんか。 ●「⓪」が消灯していませんか。[⓪] (タイマー切/入) を押してください(「⓪」点灯)。 ●時刻が合っていますか。	— — —
		●予約録画のときは[⓪] (タイマー切/入) を押してください(「⓪」消灯)。 ●外部入力自動録画のときは本体の[EXT LINK]を押す(「EXT Link」消灯)。	19 19 27 25、26 51
		●HDDの録画時に「DVD-R高速モード用録画」を「入」に設定しましたか。	25、26 26
	DVD-Rでディスクの回転音が大きい	●DVD-Rへの録画時や高速モードでのダビング時は通常のディスク回転音より音が大きき場合があります。	52
	終了後も予約内容が消えない	●毎日・毎週予約では予約内容が残ります。	—
	外部入力自動録画できない	●CSチューナーなどが、本機の外部入力1 (L1) に接続されていますか。	26 14
	DV入力自動録画ができない	●録画できない場合や中断する場合は、接続と接続機器の設定などを確かめてください。 ●DV機器からの映像がテレビ画面に表示されない場合は、録画できません。 ●テープ上でタイムコードが連続していない場合、正しく録画できない場合があります。 ●機器によっては、DV入力自動録画がうまく働かないことがあります。	46 — — —
	録画した番組が消えた	●録画や編集中に、停電や電源コードが抜けるなどで電源が切れませんでしたか。番組が消えたり、ディスクが使えなくなることがあります。 フォーマットする(HDD、DVD-RAM) か、新しいディスクを使ってください。(当社では消えた番組や、使えなくなったディスクの保証はしません。)	48
	高速モードでDVD-Rにダビングすると時間がかかる	●高速記録に対応していないディスクではありませんか。 ●番組数が多い場合や、LPCMの音声を含む番組をダビングすると時間がかかります。	— 44
編集	編集できない	●残量が無い場合や、番組数が最大数になっている場合、部分消去などの編集を繰り返した場合には、編集できなくなることがあります。不要な番組を消去してください。	36
	フォーマットできない	●ディスクが汚れていませんか。専用クリーナーできれいに拭いてください。 ●本機で使えないディスクを使っていますか。	11 10
	イン点、アウト点が設定できない	●イン点とアウト点の間が3秒以内、またはイン点がアウト点の後ろにあると設定できません。 ●静止画部分では設定できません。 ●記録状態によって、作れるプレイリスト、シーンの数が減る場合があります。(通常はプレイリスト99、シーン999まで)	— — —
	番組を消しても残量が増えない	●DVD-Rに録画している場合は、番組を消去しても残量は増えません。	—
音声	音が出ない 音が小さい、おかしい 聞きたい音声が出ない (二カ国語放送の再生時、音声選択で正しい音声を選んででも他チャンネルの音声が出て聞こえるなど)	●接続を確認してください。アンプに接続している場合は入力切り換えも確認してください。 ●音声選択が間違っていないですか。[音声]で正しい音声を選んでください。 ●サラウンドが設定されていませんか。「サラウンド」を切ってください。 (カラオケディスクなど、ディスクによってはサラウンド効果が出ません。) ●ディスク側で音声の出力方法を制限されていませんか。 ディスクのジャケットなどを確認してください。 [DVD-A] ●表示窓に「D.MIX」が表示されない3チャンネル以上のディスクは、フロントの2チャンネルのみ再生されます。 [DVD-A]	12~15 30 34
	音声の切り換えられない	●以下の場合には音声の切り換えができません。 (これらの音声は録画前に「二重放送音声記録」で選べます) －「DVD」を選択中、ディスクトレイにDVD-Rが入っている場合 －録画モードがXPで、「記録音声モードの設定〔XP時〕」がLPCMの場合 －「DVD-R高速モード用録画」が「入」の場合 ●光デジタルケーブルでアンプと接続していませんか。「Dolby Digital」が「Bitstream」のときは切り換えできません。「PCM」に設定するか音声コードで接続してください。 ●ディスク制作者の意図により音声の切り換えられないディスクもあります。 ●SD動画 (MPEG4) の音声はモノラルです。	— —
		●本機で対応していないフォーマットのカードを入れていませんか(カードの内容が壊れている場合もあります)。 他の機器ではFAT12またはFAT16で、または本機でフォーマットしてください。 ●本機で対応していないフォルダ階層や拡張子になっていませんか。 ●本機の電源を入れ直してください。	10、40、43 10、32 —
		●ファイル数やフォルダ数が多くないですか。その場合、数時間かかることがあります。 ●複製、消去を繰り返していませんか。時間がかかる場合があります。 カードやディスクをフォーマットしてください。	— 40、48
	カードの内容が読めない	●必ず、PCカードを奥まで差し込んでから取り出してください。	— 32
静止画・SD動画	複製(ダビング)や消去、プロテクトに時間がかかる	●必ず、PCカードを奥まで差し込んでから取り出してください。	— 32
	PCカードが取り出せない	●必ず、PCカードを奥まで差し込んでから取り出してください。	— 32

故障かな！？

かな!? 故障



# 保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は…  
まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

## 転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

本機は一般家庭用として作られています。

一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

## ■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。  
よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ■補修用性能部品の保有期間

当社は、DVD ビデオレコーダーの補修用性能部品の、製造打ち切り後8年保有しています。  
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるとき

60～61ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は  
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは  
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 修理料金の仕組み  
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。  
技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。  
部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。  
出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容				
品名	DVDビデオレコーダー	お買い上げ日	年	月 日
品番	DMR-E100H	故障の状況	できるだけ具体的に	

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号) 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365

■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187

FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

＜外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口＞

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays / national holidays)

よくお読みください

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号) 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

北海道地区

札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 011-894-1251

旭川 旭川市2条通21丁目左1号 0166-31-6151

帯広 帯広市西19条南1丁目7-11 0155-33-8477

函館 函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内) 0138-48-6631

東北地区

青森 青森市第二問屋町3-7-10 017-739-9712

秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2 018-826-1600

岩手 盛岡市羽場13地割30-3 019-639-5120

宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 022-387-1117

山形 山形市流通センター3丁目12-2 023-641-8100

福島 福島県安達郡本宮町字南/内65 0243-34-1301

首都圏地区

栃木 宇都宮市御幸町194-20 028-689-2555

群馬 高崎市大沢町229-1 027-352-1109

茨城 つくば市花畑2丁目8-1 029-864-8756

埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 048-728-8960

千葉 千葉市中央区星久喜町172 043-208-6034

東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 03-5477-9780

山梨 甲府市宝1丁目4-13 055-222-5171

神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 045-847-9720

新潟 新潟市東明1丁目8-14 025-286-0171

中部地区

石川 石川県石川郡野々町稲荷3丁目80 076-294-2683

富山 富山市寺島1298 076-432-8705

福井 福井市開発4丁目112 0776-54-5606

長野 松本市大字笹賀7600-7 0263-86-9209

静岡 静岡市西島765 054-287-9000

名古屋 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 052-819-0225

岡崎 岡崎市岡町南久保28 0564-55-5719

岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 058-323-6010

高山 高山市花岡町3丁目82 0577-33-0613

三重 久居市森町字北谷1920-3 059-255-1380

近畿地区

滋賀 守山市勝部6丁目2-1 077-582-5021

京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 075-672-9636

大阪 大阪市北区本庄西1丁目1-7 06-6359-6225

奈良 大和郡山市筒井町800番地 0743-59-2770

和歌山 和歌山市中島499-1 073-475-2984

兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 078-272-6645

中国地区

鳥取 鳥取市安長295-1 0857-26-9695

米子 米子市米原4丁目2-33 0859-34-2129

松江 松江市平成町182番地14 0852-23-1128

出雲 出雲市渡橋町416 0853-21-3133

浜田 浜田市下府町327-93 0855-22-6629

岡山 岡山県都窪郡早島町矢尾807 086-292-1162

広島 広島市西区南観音8丁目13-20 082-295-5011

山口 山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23 083-986-4050

四国地区

香川 高松市勅使町152-2 087-868-9477

徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 088-698-1125

高知 南国市岡豊町中島331-1 088-866-3142

愛媛 松山市土居田町750-2 089-971-2144

九州地区

福岡 春日市春日公園3丁目48 092-593-9036

佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 0952-26-9151

長崎 長崎市東町1949-1 095-830-1658

大分 大分市萩原4丁目8-35 097-556-3815

宮崎 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 0985-63-1213

熊本 熊本市健軍本町12-3 096-367-6067

天草 本渡市港町18-11 0969-22-3125

鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 099-250-5657

大島 名瀬市長浜町10-1 0997-53-5101

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11 098-877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

保証とアフターサービス

故障かな！